

塩竈市のまちづくりに関する 市民アンケート結果

報告書

令和7年12月

塩 竈 市

<目次>

序 アンケート調査の概要.....	1
問1-1 回答者の性別.....	2
問1-2 回答者の年齢.....	3
問1-3 回答者の居住歴.....	4
問1-4 回答者の世帯構成.....	5
問1-5 回答者の生活行動.....	6
問1-6 回答者の居住地.....	8
問2-1 回答者の就職状況.....	9
問2-2 回答者の職業.....	11
問2-3 回答者の勤務地.....	12
問2-4 回答者が今後働きたい勤務地.....	13
問2-5 現在の職業の満足.....	14
問3-1 回答者の結婚の有無.....	19
問3-2 未婚の回答者が結婚しない理由.....	20
問3-3 回答者の未就学児の有無.....	21
問3-4 本市の子育て環境.....	22
問3-5 本市の子育て環境に不満を感じる主な理由.....	23
問4 塩竈市への愛着や誇り.....	24
問5 塩竈市の住みやすさ.....	26
問5-1 塩竈市が住みやすいと思う主な理由.....	28
問5-2 塩竈市が住みにくいと思う主な理由.....	33
問6 市の取組についての評価.....	38
問7 まちづくりキーワード.....	50
問8-1 目指すまちの将来像.....	58
問8-2 塩竈の魅力.....	62
問8-3 「未来に残していきたい」塩竈らしさ.....	66
問8-4 目指すべき人口規模の方向性.....	67
問8-5 まちづくりの目指すべき人口規模の方向性.....	69
問9 市民としてまちづくりに参加する意思.....	71
問10 取り組みたいと思う市民参加型のまちづくり.....	75
問11 他市町村と取り組んでほしい広域的な行政運営.....	79
自由記述.....	83
参考 アンケート調査票.....	84

序 アンケート調査の概要

① アンケート調査の目的

令和4年度からのまちづくりの基本となる「第6次塩竈市長期総合計画」を市政運営の指針としており、令和8年度をもって総合計画の前期基本計画が満了を迎え、後期基本計画を策定するにあたり、市民の皆様のご意見を計画に反映させていくため、今回市民アンケートを実施しました。

② 調査の対象及び抽出方法

調査対象として、塩竈市に居住する満18歳以上(令和7年6月1日現在)の住民の中から2,000人を年代別に同数となるよう無作為に抽出しました。

③ 調査方法

調査対象者へ郵送により調査票を配布し、調査票へ記入して返信いただくか、インターネットにより回答していただきました。(調査・回答期間 令和7年9月10日～30日)

④ 回収・集計状況

回収票数は625票、回収率は31.3%でした。

(内訳:調査票446票 回収率22.30%、インターネット179票 回収率9.0%)

<年代別回答率>

年代	配布数	回収数	回答率
10歳・20歳代(18～29歳)	334	57	17.1%
30歳代(30～39歳)	334	97	29.0%
40歳代(40～49歳)	334	101	30.2%
50歳代(50～59歳)	334	103	30.8%
60歳代(60～69歳)	332	143	43.1%
70歳以上(70歳～)	332	123	37.0%
無回答・無効	—	1	—
合計	2,000	625	31.3%

1. あなたご自身について

問 1－1 回答者の性別

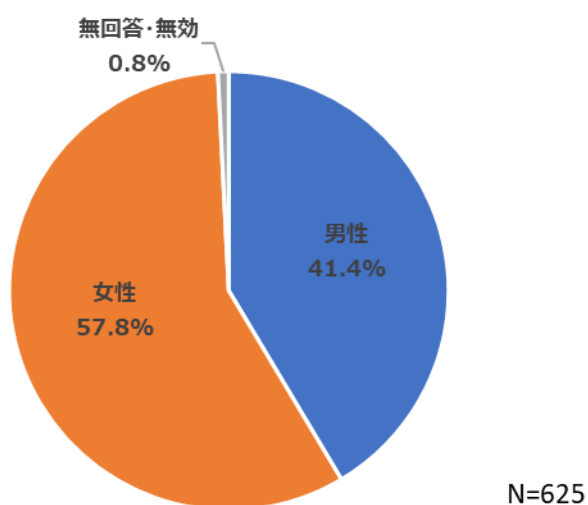
あなたの性別をお答えください。（1 つに○）

※現在の社会生活上の性別（自分がどちらの性として日常生活を送っているか）を回答してください。

<全体>

性別は男性が約 41%、女性が約 58%と、女性の方が多くなっています。

	項目	回答数	構成比
1	男性	259	41.4%
2	女性	361	57.8%
	無回答・無効	5	0.8%
	回答者数合計	625	100.0%



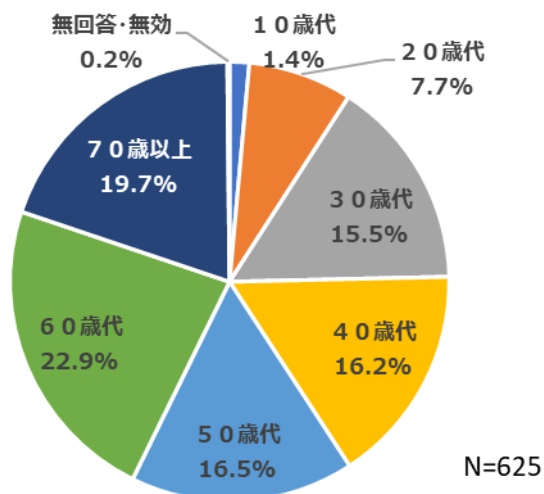
問1-2 回答者の年齢

あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

<全体>

回答者の年齢は、「60 歳代」が約 23%で最も多く、次いで「70 歳以上」が約 20%、「50 歳代」が約 17%となっています。

	項目	回答数	構成比
1	10歳代	9	1.4%
2	20歳代	48	7.7%
3	30歳代	97	15.5%
4	40歳代	101	16.2%
5	50歳代	103	16.5%
6	60歳代	143	22.9%
7	70歳以上	123	19.7%
	無回答・無効	1	0.2%
	回答者数合計	625	100.0%



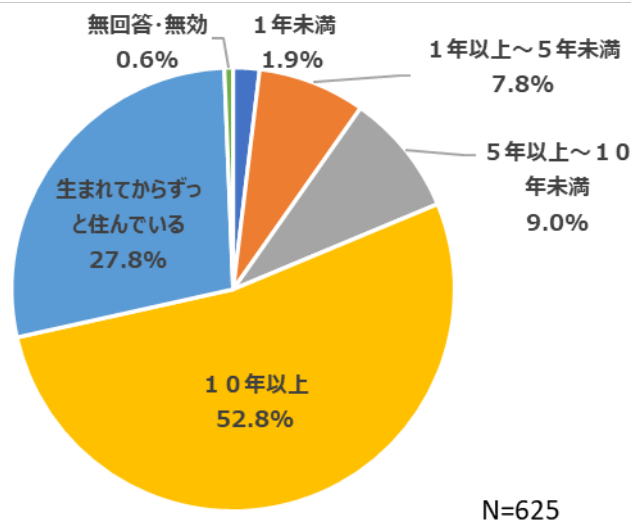
問1-3 回答者の居住歴

塩竈に住んで何年になりますか。(1つに○)

<全体>

回答者の居住歴は、「10年以上」が約53%で最も多く、次いで「生まれてからずっと住んでいる」が約28%、「5年以上～10年未満」が約9%となっています。

	項目	回答数	構成比
1	1年未満	12	1.9%
2	1年以上～5年未満	49	7.8%
3	5年以上～10年未満	56	9.0%
4	10年以上	330	52.8%
5	生まれてからずっと住んでいる	174	27.8%
	無回答・無効	4	0.6%
	回答者数合計	625	100.0%



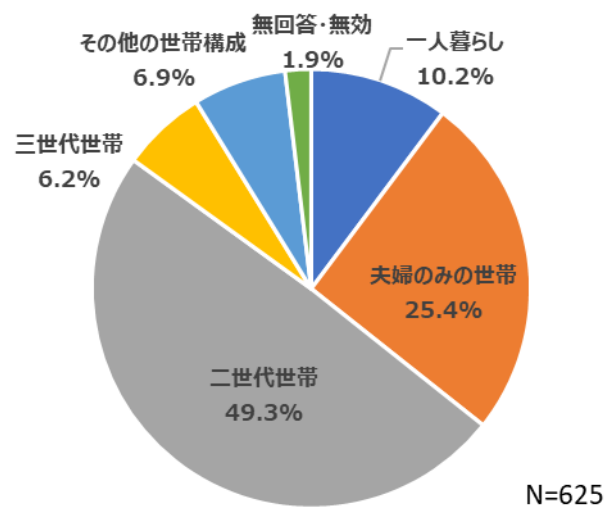
問1-4 回答者の世帯構成

あなたの世帯構成をお答えください。（1つに○、人数を記入）

<全体>

回答者の世帯構成は、「二世帯世帯」が約 49%で最も多く、次いで「夫婦のみの世帯」が約 25%、「一人暮らし」が約 10%となっています。

	項目	回答数	構成比
1	一人暮らし	64	10.2%
2	夫婦のみの世帯	159	25.4%
3	二世帯世帯	308	49.3%
4	三世帯世帯	39	6.2%
5	その他の世帯構成	43	6.9%
	無回答・無効	12	1.9%
	回答者数合計	625	100.0%



問1-5 回答者の生活行動

あなたは以下の生活行動で主にどちらに行けますか。

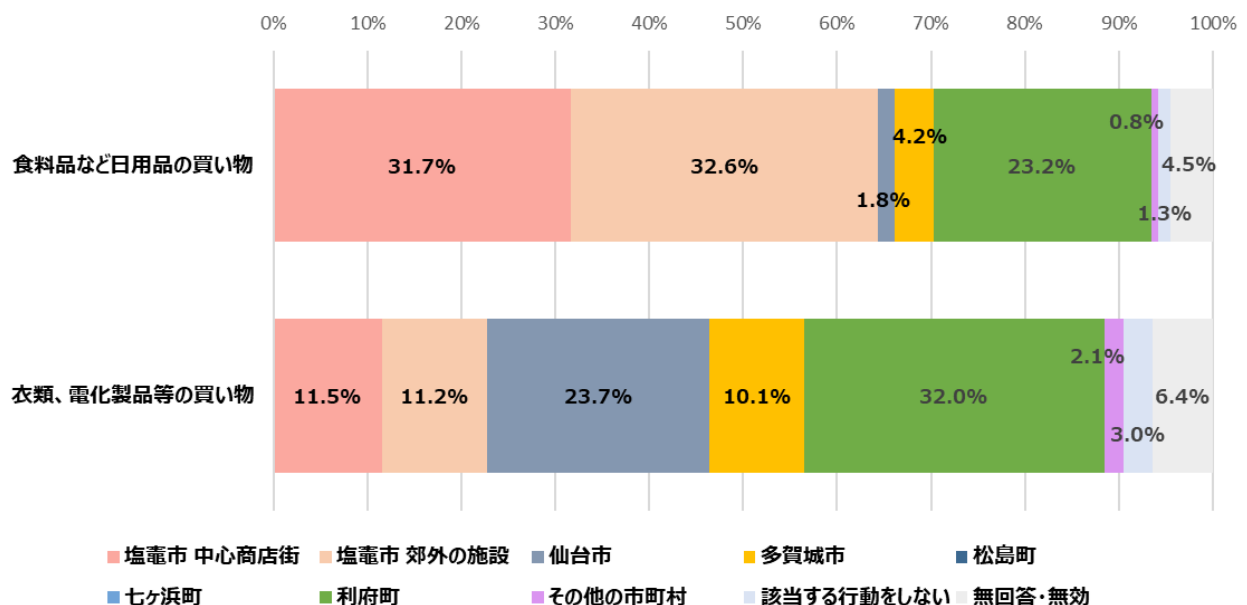
<全体>

回答者の生活行動については以下の様な結果が出ました。

「食料品など日用品の買い物」については、「塩竈市 郊外の施設」が約 33%で最も多く、次いで「塩竈市 中心商店街」が約 32%、「利府町」が約 23%となっています。

また、「衣類、電化製品等の買い物」については、「利府町」が約 32%で最も多く、次いで「仙台市」が約 24%、「塩竈市 中心商店街」が約 12%となっています。

	食料品など日用品の買い物	衣類、電化製品等の買い物
塩竈市 中心商店街	31.7%	11.5%
塩竈市 郊外の施設	32.6%	11.2%
仙台市	1.8%	23.7%
多賀城市	4.2%	10.1%
松島町	0.0%	0.0%
七ヶ浜町	0.0%	0.0%
利府町	23.2%	32.0%
その他の市町村	0.8%	2.1%
該当する行動をしない	1.3%	3.0%
無回答・無効	4.5%	6.4%



N=625

<全体>

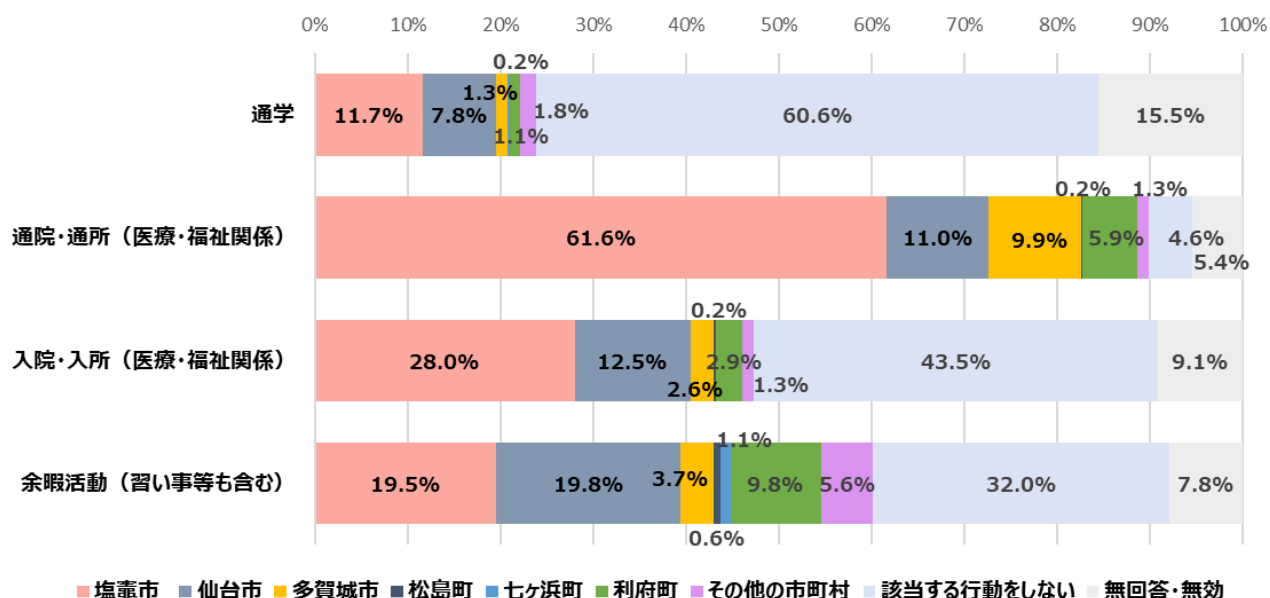
この他、「通学」については、約 61%が「該当する行動をしない」で最も多く、次いで「無回答・無効」が約 16%、「塩竈市」が約 12%となっています。

「通院・通所(医療・福祉関係)」については、「塩竈市」が最も多く、約 62%で、次いで「仙台市」が約 11%、「多賀城市」が約 10%となっています。

「入院・入所(医療・福祉関係)」については、「該当する行動をしない」が最も多く約 44%で、次いで「塩竈市」が約 28%、「仙台市」が約 13%となっています。

「余暇活動(習い事も含む)」については、「該当する行動をしない」が約 32%で最も多く、次いで「仙台市」、「塩竈市」が同率で約 20%となっています。

	通学	通院・通所(医療・福祉関係)	入院・入所(医療・福祉関係)	余暇活動(習い事等も含む)
塩竈市	11.7%	61.6%	28.0%	19.5%
仙台市	7.8%	11.0%	12.5%	19.8%
多賀城市	1.3%	9.9%	2.6%	3.7%
松島町	0.0%	0.2%	0.2%	0.6%
七ヶ浜町	0.2%	0.0%	0.0%	1.1%
利府町	1.1%	5.9%	2.9%	9.8%
その他の市町村	1.8%	1.3%	1.3%	5.6%
該当する行動をしない	60.6%	4.6%	43.5%	32.0%
無回答・無効	15.5%	5.4%	9.1%	7.8%



N=625

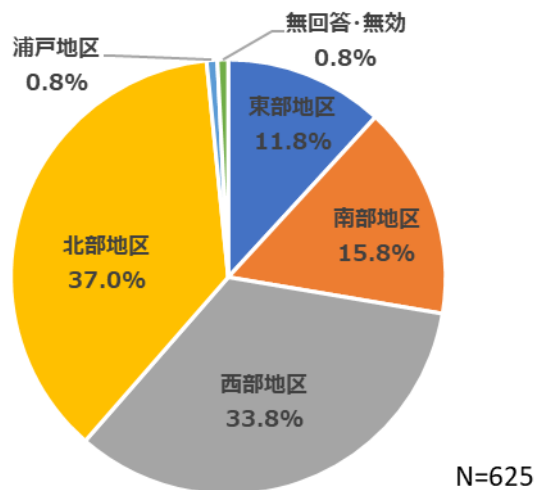
問1-6 回答者の居住地

あなたがお住まいの町名をお答えください。(1つに○)

<全体>

回答者の居住地は、「北部地区」が約 37%で最も多く、次いで「西部地区」が約 34%、「南部地区」が約 16%となっています。

	項目	回答数	構成比
1	東部地区	74	11.8%
2	南部地区	99	15.8%
3	西部地区	211	33.8%
4	北部地区	231	37.0%
5	浦戸地区	5	0.8%
	無回答・無効	5	0.8%
	回答者数合計	625	100.0%



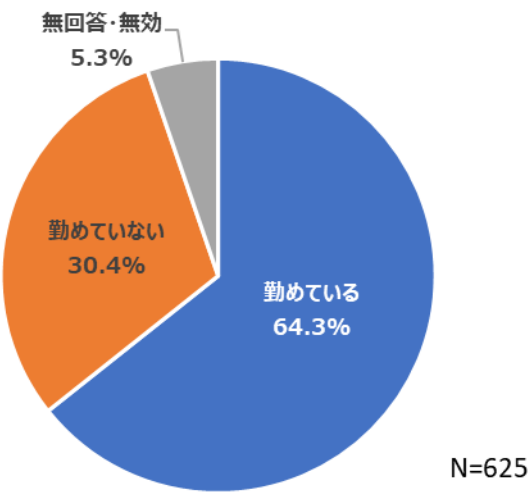
問2-1 回答者の就職状況

現在、お仕事はされていますか。(1つに○)

<全体>

回答者の就職状況は、「勤めている」が約 64%、「勤めていない」が約 30%となっています。

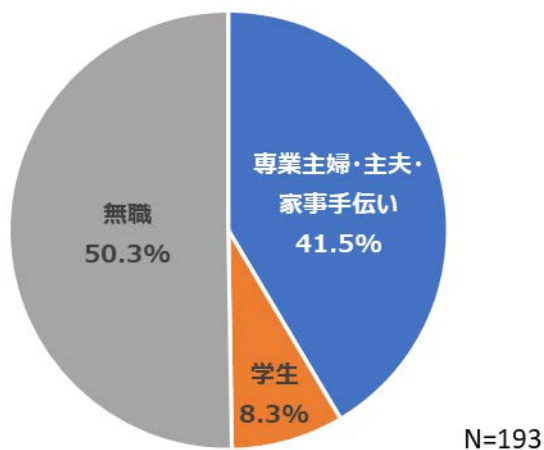
	項目	回答数	構成比
1	勤めている	402	64.3%
2	勤めていない	190	30.4%
	無回答・無効	33	5.3%
	回答者数合計	625	100.0%



「勤めていない」→次のどれにあたりますか。（1つに○）

勤めていない人のうち、「無職」が約 50%で最も多く、次いで「専業主婦・主夫・家事手伝い」が約 42%となっています。

	項目	回答数	構成比
1	専業主婦・主夫・家事手伝い	80	41.5%
2	学生	16	8.3%
3	無職	97	50.3%
	回答数合計	193	100.0%



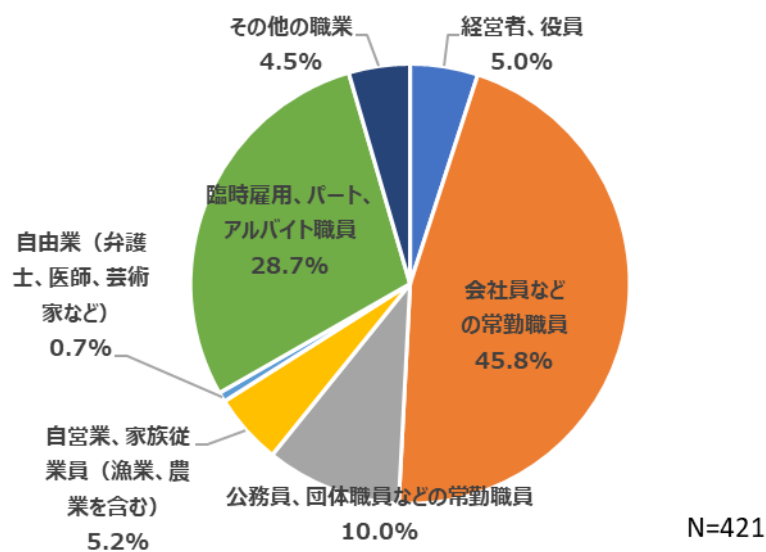
問2-2 回答者の職業

あなたのお仕事は、大きく分けてどれにあてはまりますか。（1つに○）

＜全体＞

「会社員などの常勤社員」が約 46％で最も多くなっています。次いで「臨時雇用、パート、アルバイト職員」が約 29％、「公務員、団体職員などの常勤職員」が約 10％となっています。

	項目	回答数	構成比
1	経営者、役員	21	5.0%
2	会社員などの常勤職員	193	45.8%
3	公務員、団体職員などの常勤職員	42	10.0%
4	自営業、家族従業員（漁業、農業を含む）	22	5.2%
5	自由業（弁護士、医師、芸術家など）	3	0.7%
6	臨時雇用、パート、アルバイト職員	121	28.7%
7	その他の職業	19	4.5%
	回答数合計	421	100.0%



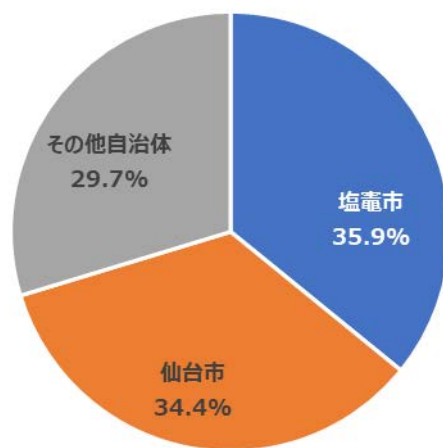
問2-3 回答者の勤務地

現在のお仕事について、勤務地はどこですか。（1つに○）

<全体>

具体的な勤務地としては「塩竈市」が約 36%と最も多くなっており、次いで「仙台市」が約 34%、「その他自治体」が約 30%となっています。

	項目	回答数	構成比
1	塩竈市	151	35.9%
2	仙台市	145	34.4%
3	その他自治体	125	29.7%
	回答数合計	421	100.0%



N=421

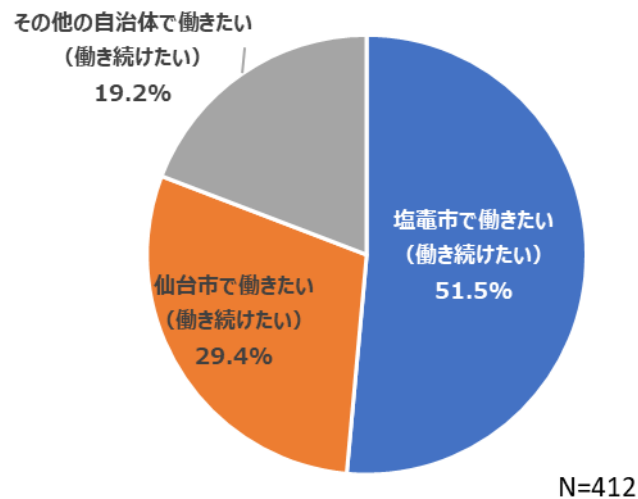
問2-4 回答者が今後働きたい勤務地

今後、どこで働きたいですか。（1つに○）

<全体>

「塩竈市で働きたい(働きたい)」が約 52%で最も多くなっています。次いで「仙台市で働きたい(働きたい)」が約 29%、「その他の自治体で働きたい(働きたい)」が約 19%となっています。

	項目	回答数	構成比
1	塩竈市で働きたい(働きたい)	212	51.5%
2	仙台市で働きたい(働きたい)	121	29.4%
3	その他の自治体で働きたい(働きたい)	79	19.2%
	回答数合計	412	100.0%



問2-5 現在の職業の満足

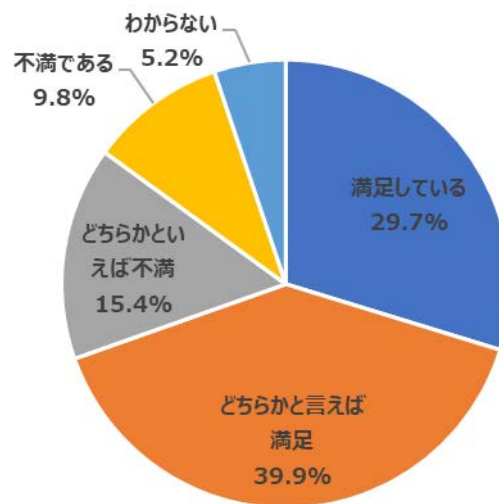
現在のお仕事について、業種・職種、雇用形態、やりがい、賃金面に満足していますか。
(それぞれ1つに○)

①全体

仕事の満足度(業種・職種、雇用形態、やりがい、賃金面の満足度の平均値)について、「どちらかと言えば満足」が約40%で最も多く、次いで「満足している」が約30%、「どちらかと言えば不満」が約15%となっています。「満足している」と「どちらかと言えば満足」を合わせると、約70%が仕事について満足と感じています。

	項目	回答数	構成比
1	満足している	124	29.7%
2	どちらかと言えば満足	167	39.9%
3	どちらかといえば不満	65	15.4%
4	不満である	41	9.8%
5	わからない	22	5.2%
	回答数合計	419	100.0%

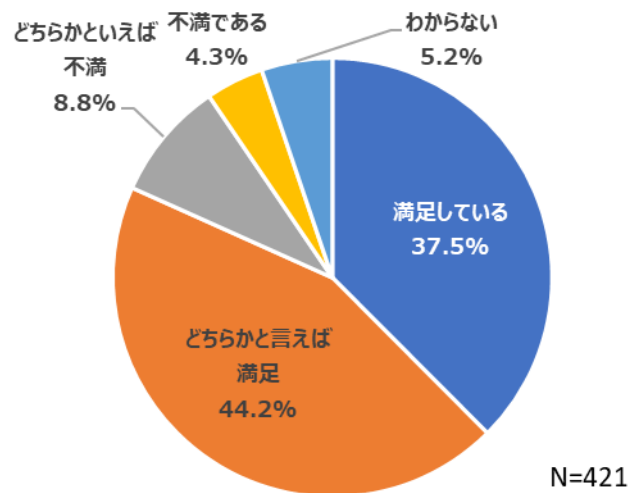
N=419



②業種・職種

業種・職種については、「どちらかといえば満足」が約 44%と最も多くなっています。次いで「満足している」が約 38%、「どちらかといえば不満」が約 9%となっています。「満足している」と「どちらかといえば満足」を合わせると、約 82%が本市における仕事の業種・職種について満足と感じています。

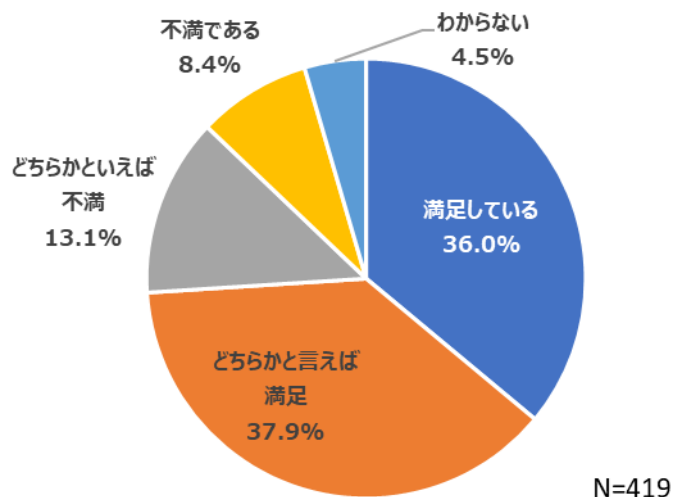
	項目	回答数	構成比
1	満足している	158	37.5%
2	どちらかといえば満足	186	44.2%
3	どちらかといえば不満	37	8.8%
4	不満である	18	4.3%
5	わからない	22	5.2%
	回答数合計	421	100.0%



③雇用形態

雇用形態については、「どちらかと言えば満足」が約 38%と最も多くなっています。次いで「満足している」が約 36%、「どちらかといえば不満」が約 13%となっています。「満足している」と「どちらかと言えば満足」を合わせると、約 74%が本市における仕事の雇用形態について満足と感じています。

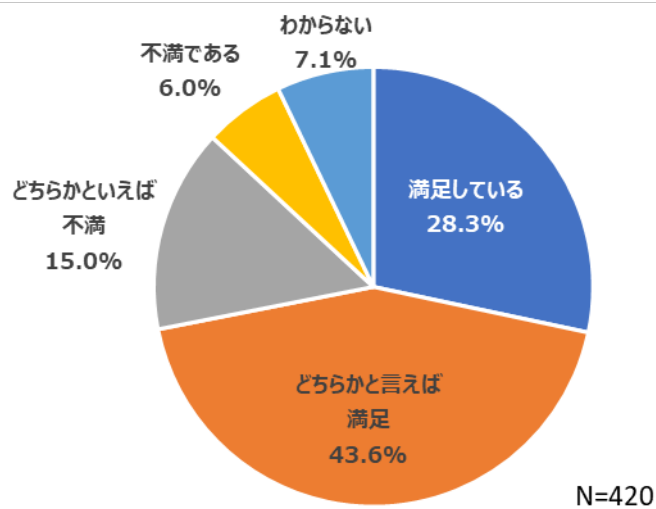
	項目	回答数	構成比
1	満足している	151	36.0%
2	どちらかと言えば満足	159	37.9%
3	どちらかといえば不満	55	13.1%
4	不満である	35	8.4%
5	わからない	19	4.5%
	回答数合計	419	100.0%



④やりがい

やりがいについては、「どちらかと言えば満足」が約 44%と最も多くなっています。次いで「満足している」が約 28%、「どちらかといえば不満」が約 15%となっています。「満足している」と「どちらかと言えば満足」を合わせると、約 72%が本市における仕事のやりがいについて満足と感じています。

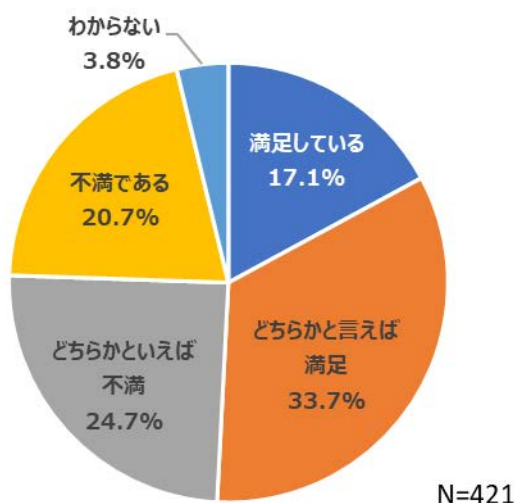
	項目	回答数	構成比
1	満足している	119	28.3%
2	どちらかと言えば満足	183	43.6%
3	どちらかといえば不満	63	15.0%
4	不満である	25	6.0%
5	わからない	30	7.1%
	回答数合計	420	100.0%



⑤賃金面

賃金面については、「どちらかと言えば満足」が約 34%と最も多くなっています。次いで「どちらかといえば不満」が約 25%、「満足している」が約 17%となっています。「満足している」と「どちらかと言えば満足」を合わせると、約 51%が本市における仕事の賃金面について満足と感じています。

	項目	回答数	構成比
1	満足している	72	17.1%
2	どちらかと言えば満足	142	33.7%
3	どちらかといえば不満	104	24.7%
4	不満である	87	20.7%
5	わからない	16	3.8%
	回答数合計	421	100.0%



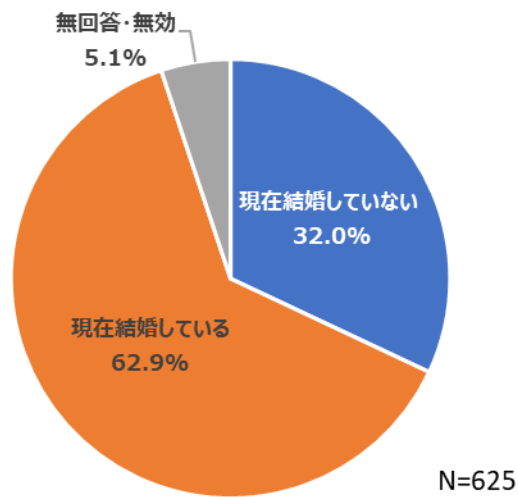
問3-1 回答者の結婚の有無

現在、結婚はされていますか。(1つに○)

<全体>

「現在結婚している」が約 63%、「現在結婚していない」が約 32%となっています。

	項目	回答数	構成比
1	現在結婚していない	200	32.0%
2	現在結婚している	393	62.9%
	無回答・無効	32	5.1%
	回答者数合計	625	100.0%



問3-2 未婚の回答者が結婚しない理由

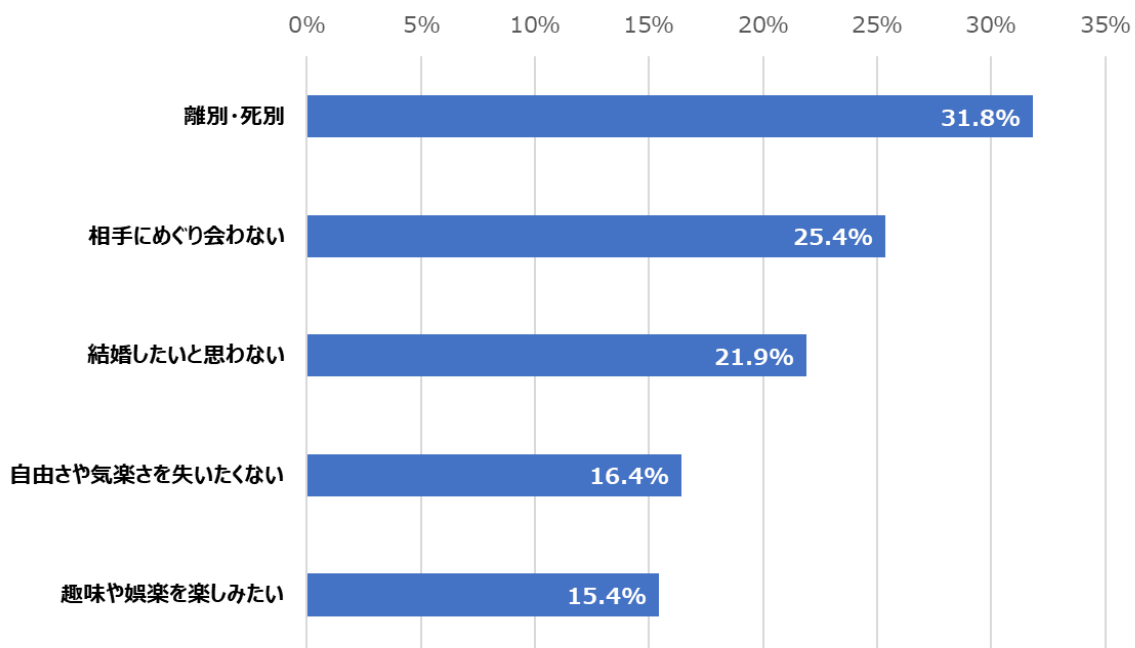
結婚していない理由について、主な理由は何ですか。（3つまで○）

<全体>

「離別・死別」が約 32%と最も多くなっています。次いで「相手にめぐり会わない」が約 25%、「結婚したいと思わない」が約 22%となっています。

	項目	回答数	回答率
1	まだ若すぎる	19	9.5%
2	まだ必要性を感じない	19	9.5%
3	仕事(学業)に打ち込みたい	16	8.0%
4	趣味や娯楽を楽しみたい	31	15.4%
5	自由さや気楽さを失いたくない	33	16.4%
6	相手にめぐり会わない	51	25.4%
7	異性とうまくつきあえない	13	6.5%
8	結婚資金が足りない	18	9.0%
9	住居のめどが立たない	6	3.0%
10	親や周囲が同意しない	2	1.0%
11	結婚したいと思わない	44	21.9%
12	離別・死別	64	31.8%
13	その他	13	6.5%
	回答数合計	329	-

N=201



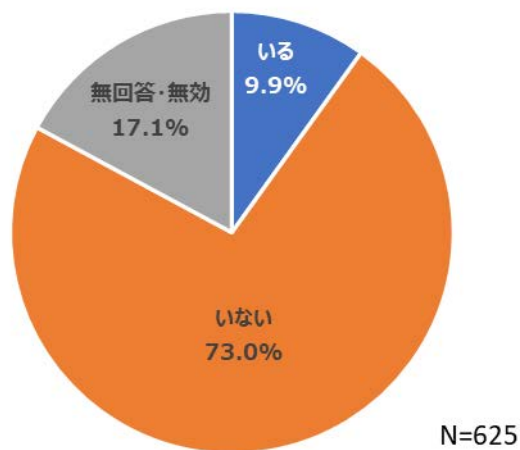
問3-3 回答者の未就学児の有無

ご家庭に未就学児はいらっしゃいますか。

<全体>

「いる」が約 10%、「いない」が約 73%となっています。

	項目	回答数	構成比
1	いる	62	9.9%
2	いない	456	73.0%
	無回答・無効	107	17.1%
	回答者数合計	625	100.0%



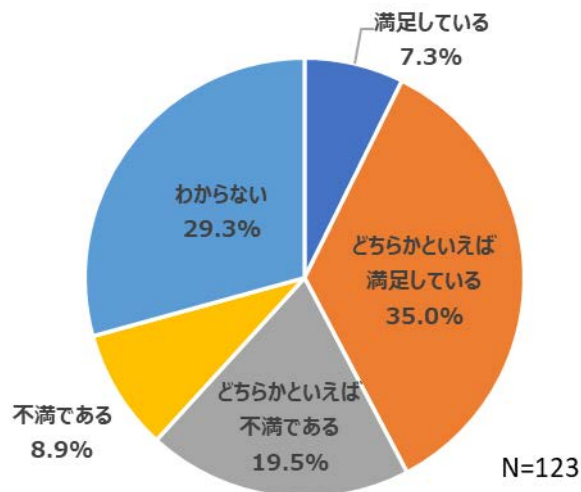
問3-4 本市の子育て環境

塩竈市での子育てに満足していますか。（1つに○）

＜全体＞

「どちらかといえば満足している」が約 35%で最も多く、次いで「どちらかといえば不満である」が約 20%、「不満である」が約 9%となっています。「満足している」と「どちらかといえば満足」を合わせると、約 42%が本市における子育てについて満足と感じています。

	項目	回答数	構成比
1	満足している	9	7.3%
2	どちらかといえば満足している	43	35.0%
3	どちらかといえば不満である	24	19.5%
4	不満である	11	8.9%
5	わからない	36	29.3%
	回答数合計	123	100.0%



問3-5 本市の子育て環境に不満を感じる主な理由

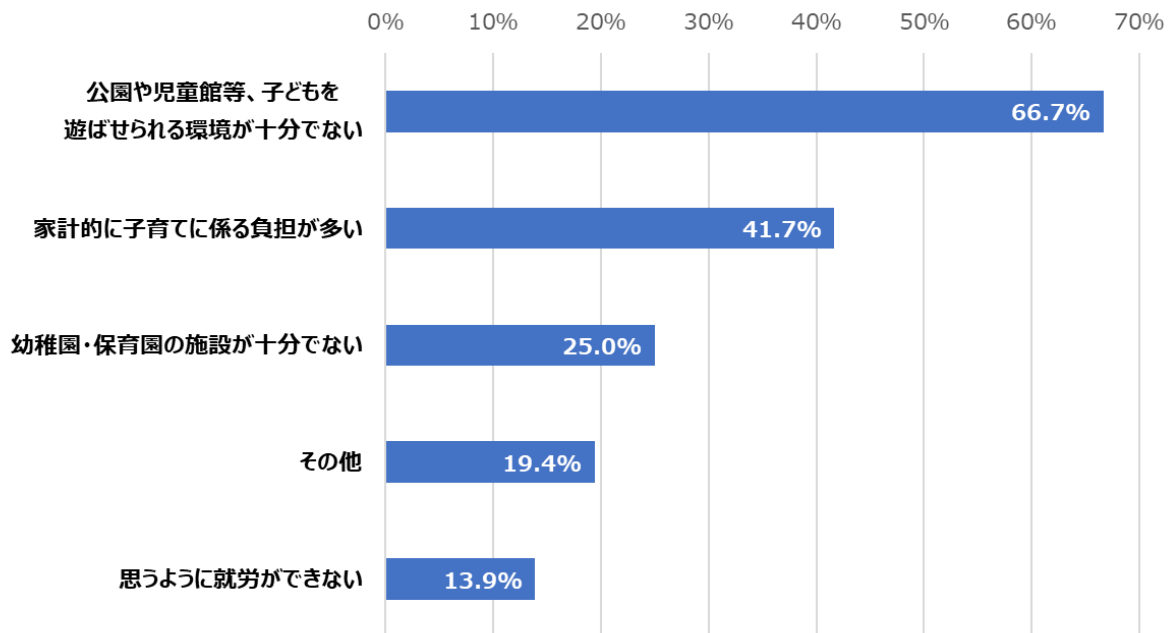
「不満」と回答した主な理由は何ですか。（3つまで○）

＜全体＞

「公園や児童館等、子どもを遊ばせられる環境が十分でない」が最も多く約 67%となっています。次いで「家計的に子育てに係る負担が多い」が約 42%、「幼稚園・保育園の施設が十分でない」が約 25%となっています。

	項目	回答数	回答率
1	子育てについて相談できる人がいない	2	5.6%
2	思うように就労ができない	5	13.9%
3	幼稚園・保育園の施設が十分でない	9	25.0%
4	幼稚園・保育園での保育内容が十分でない	4	11.1%
5	公園や児童館等、子どもを遊ばせられる環境が十分でない	24	66.7%
6	近隣住民や地域社会で子育てに対する理解が少ない	4	11.1%
7	家計的に子育てに係る負担が多い	15	41.7%
8	体力的に子育てに係る負担が多い	3	8.3%
9	家庭内で家事・育児の分担に関して問題が多い	1	2.8%
10	その他	7	19.4%
	回答者数合計	74	-

N=36



2. 塩竈市の住みやすさについて

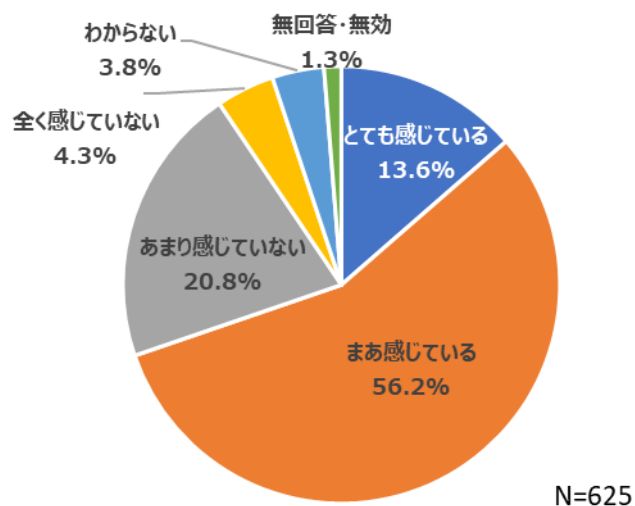
問4 塩竈市への愛着や誇り

あなたは塩竈市に愛着や誇りを感じていますか。当てはまる番号に○印をつけてください。（1つに○）

<全体>

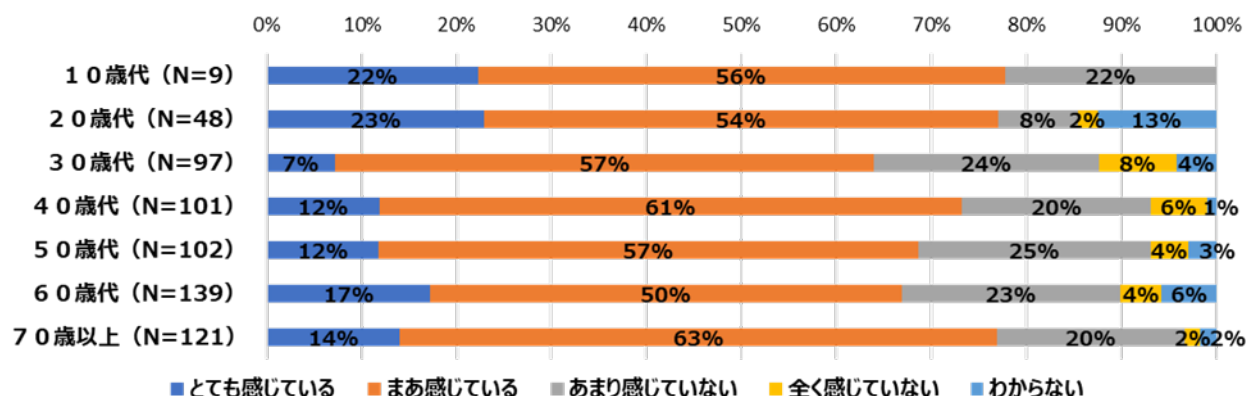
塩竈市への愛着や誇りについて、「まあ感じている」が約 56%で最も多く、次いで「あまり感じていない」が約 21%、「とても感じている」が約 14%となっています。「とても感じている」と「まあ感じている」を合わせると約 70%が本市への愛着や誇りを感じています。

	項目	回答数	構成比
1	とても感じている	85	13.6%
2	まあ感じている	351	56.2%
3	あまり感じていない	130	20.8%
4	全く感じていない	27	4.3%
5	わからない	24	3.8%
	無回答・無効	8	1.3%
	回答者数合計	625	100.0%



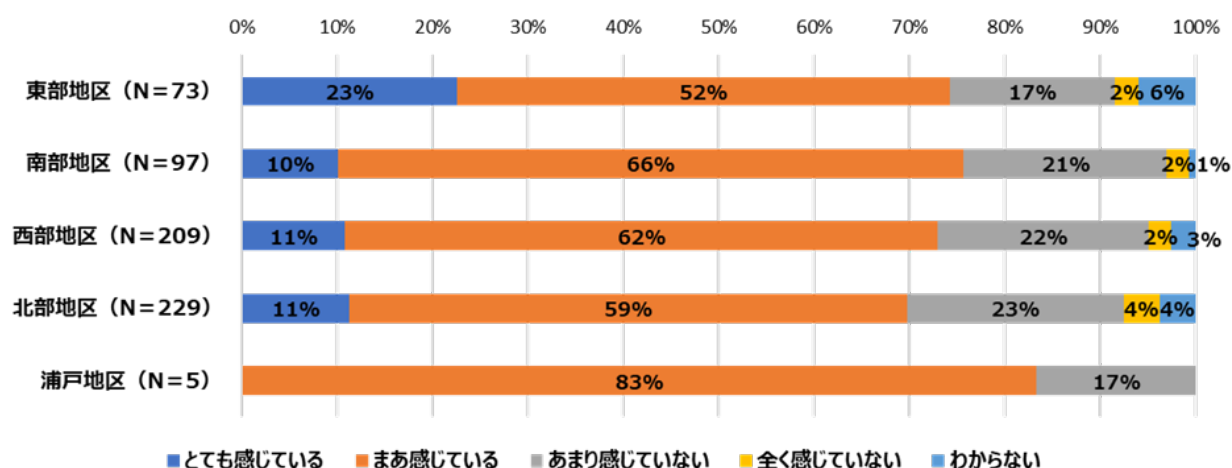
<年代別>

年代別では、全ての年代で「まあ感じている」が最も多くなっており、10歳代と20歳代では「とても感じている」が次に多くなっています。一方で、「あまり感じていない」や「全く感じていない」は30歳代や60歳代で高く、年齢が高いほど、愛着を感じていない割合が高くなっています。



<地区別>

地区別では、「とても感じている」と「まあ感じている」を合わせた割合は、浦戸地区で最も高くなっていますが、回答者数が極端に少ないため、解釈には注意が必要です。浦戸地区を除くと南部地区でもっとも高く、76%となっています。一方で、最も低いのは北部地区となっており、70%となっています。



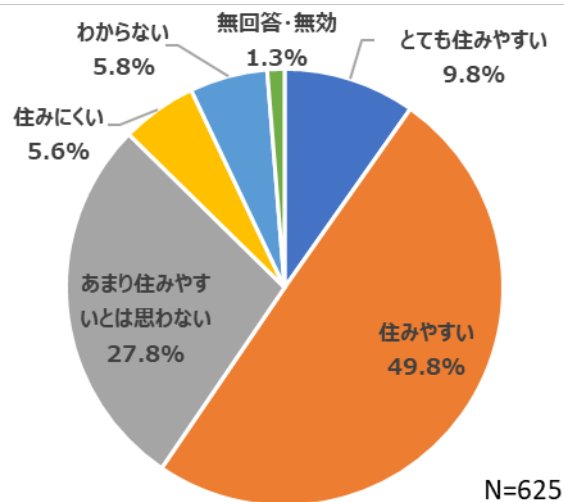
問5 塩竈市の住みやすさ

あなたは塩竈市を住みやすいと思いますか。当てはまる番号に○印をつけてください。(1つに○)

<全体>

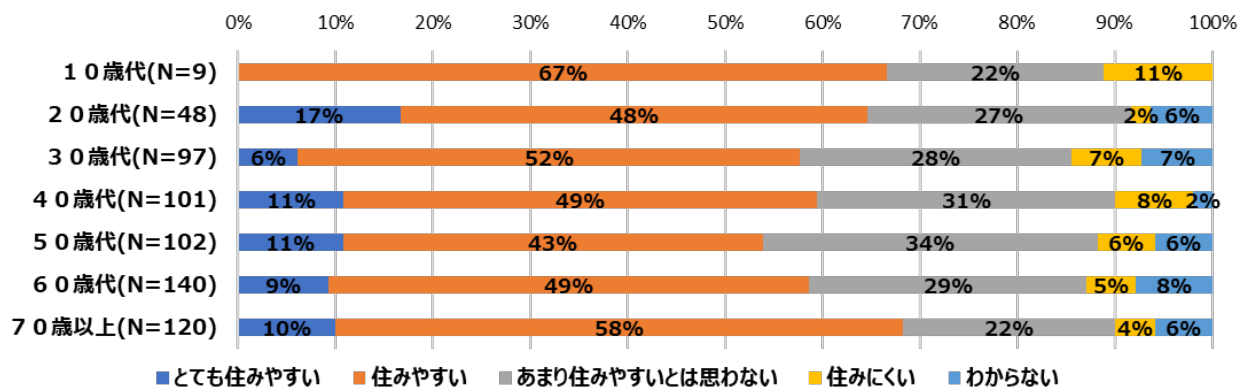
塩竈市の住みやすさについて、「住みやすい」が約 50%で最も多く、次いで「あまり住みやすいとは思わない」が約 28%、「とても住みやすい」が約 10%となっています。「とても住みやすい」と「住みやすい」を合わせると約 60%が本市に住みやすさを感じています。

	項目	回答数	構成比
1	とても住みやすい	61	9.8%
2	住みやすい	311	49.8%
3	あまり住みやすいとは思わない	174	27.8%
4	住みにくい	35	5.6%
5	わからない	36	5.8%
	無回答・無効	8	1.3%
	回答者数合計	625	100.0%



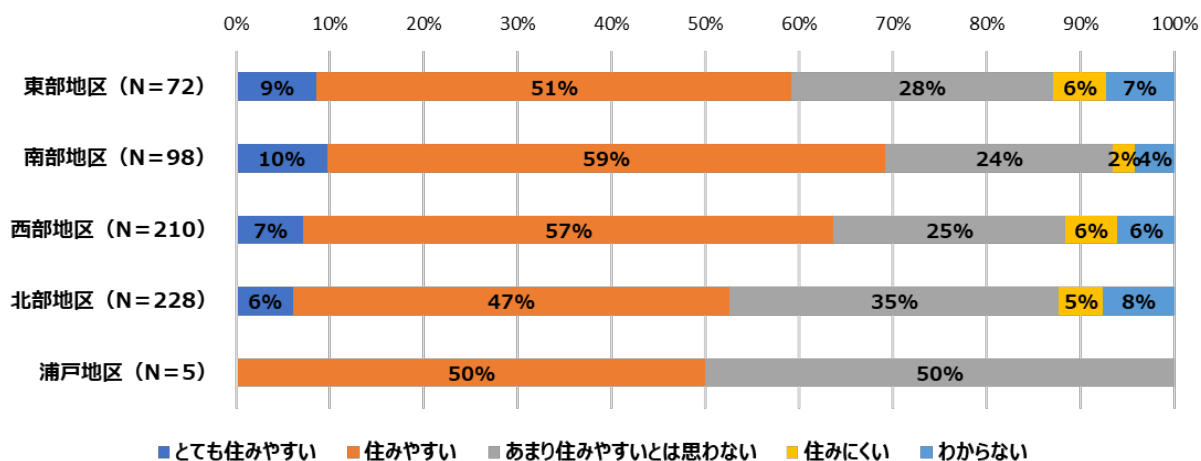
<年代別>

年代別では、すべての年代で「住みやすい」が最も多く、次いで「あまり住みやすいとは思わない」が多くなっています。「とても住みやすい」と「住みやすい」を合わせた割合は、70歳以上が最も多く、次いで10歳代、20歳代となっています。



<地区別>

地区別では、すべての地区で「住みやすい」が最も多く、次いで「あまり住みやすいとは思わない」が多くなっています。「とても住みやすい」と「住みやすい」を合わせた割合は、南部地区や西部地区で高くなっています。なお、浦戸地区では「あまり住みやすいとは思わない」が50%と多くなっていますが、回答者数が極端に少ないため、解釈には注意が必要です。



問5-1 塩竈市が住みやすいと思う主な理由

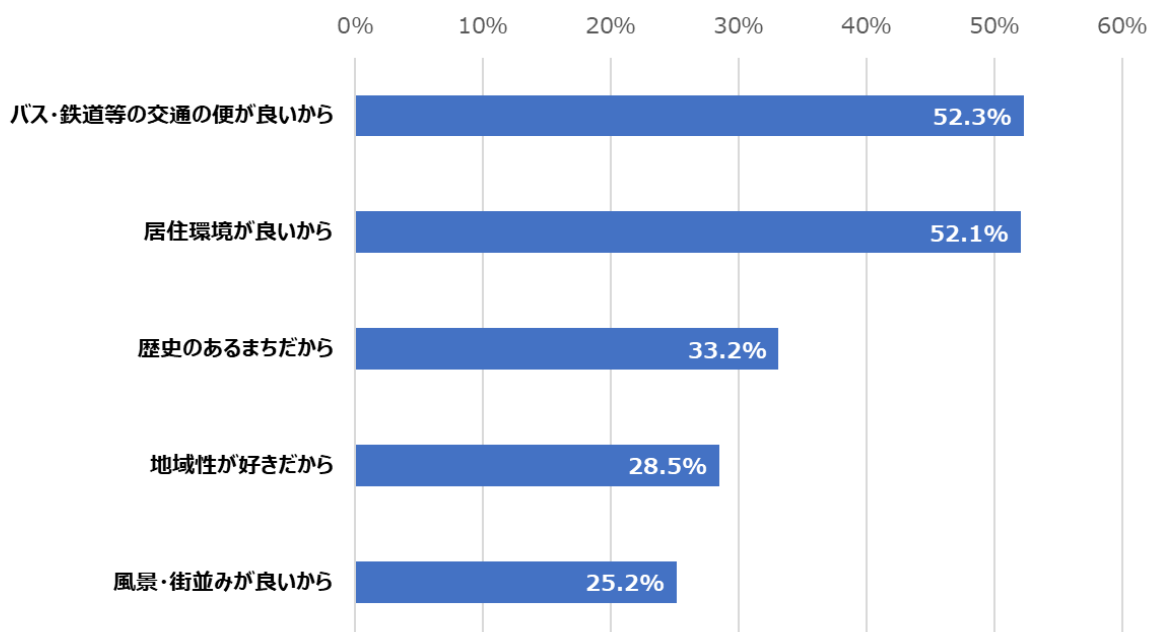
※問5で 1. とても住みやすい、2. 住みやすい を選択された方のみお答えください。
あなたが住みやすいと思う主な理由を次の中から3つまで選び、番号に○印をつけてください。また、具体的な理由がある場合には下欄に記載してください。

＜全体＞

住みやすいと思う理由については、「バス・鉄道等の交通の便が良いから」と「居住環境が良いから」がほぼ同率で約 52%と最も多く、次いで「地域性が好きだから」が約 29%、「風景・街並みが良いから」が約 25%となっています。

	項目	回答数	回答率
1	歴史のあるまちだから	121	33.2%
2	医療機関が充実しているから	90	24.7%
3	バス・鉄道等の交通の便が良いから	191	52.3%
4	居住環境が良いから	190	52.1%
5	風景・街並みが良いから	92	25.2%
6	地域性が好きだから	104	28.5%
7	子育て環境が充実しているから	3	0.8%
8	教育環境が充実しているから	6	1.6%
9	国・県の機関が多いから	8	2.2%
10	公共料金が安いから	3	0.8%
11	その他	15	4.1%
	全体	823	－

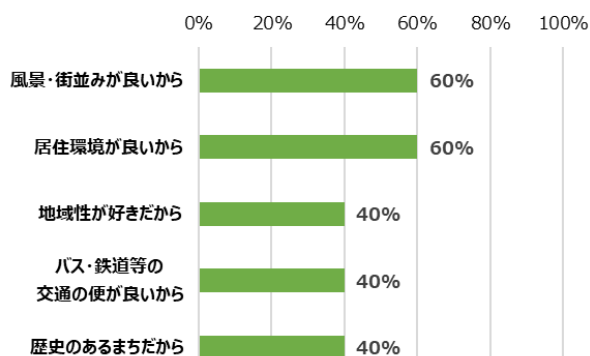
N=365



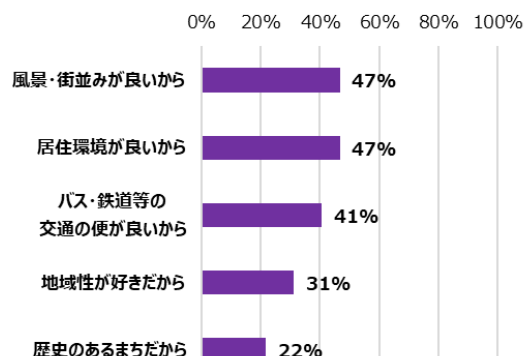
<年代別>

年代別の回答を見ると、10 歳代・20 歳代では「風景・街並みが良いから」が最も多くなっています。また、30 歳代・50 歳代・70 歳代では「バス・鉄道等の交通の便が良いから」が最も多く、40 歳代・50 歳代では「居住環境が良いから」が最も多くなっています。

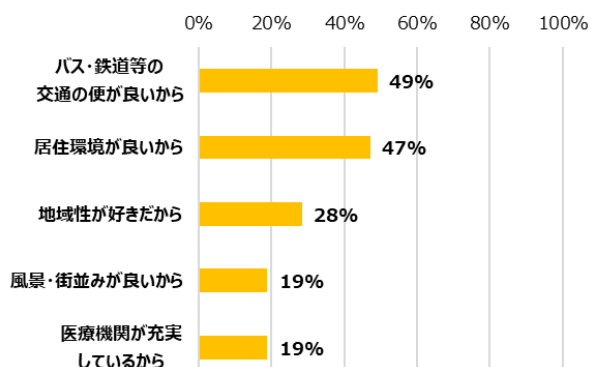
10歳代 (N=5)



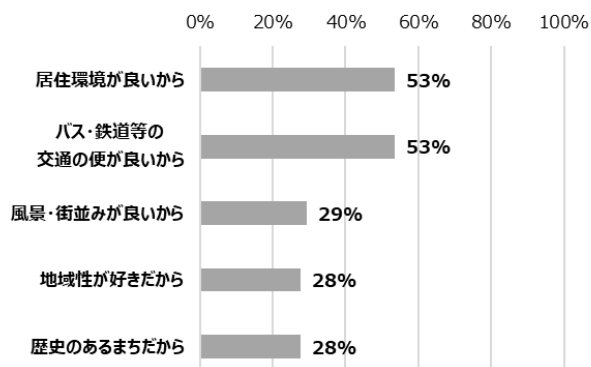
20歳代 (N=32)



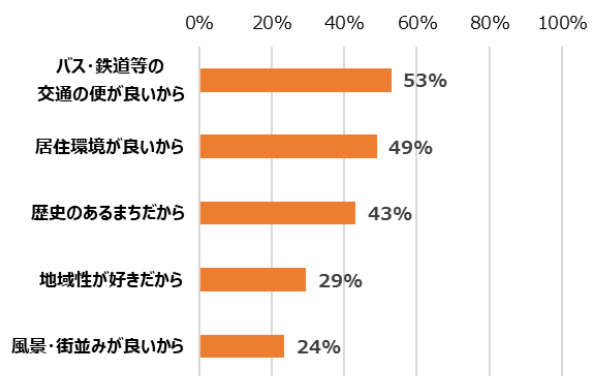
30歳代 (N=53)



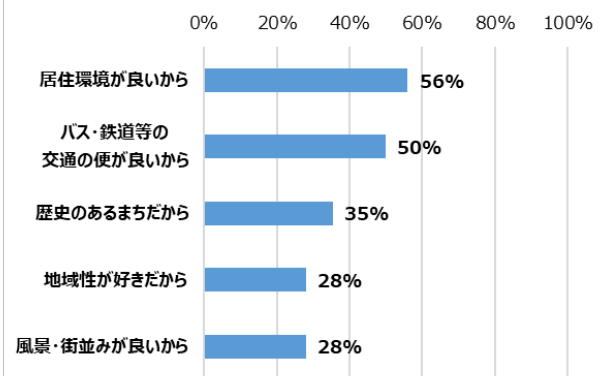
40歳代 (N=58)



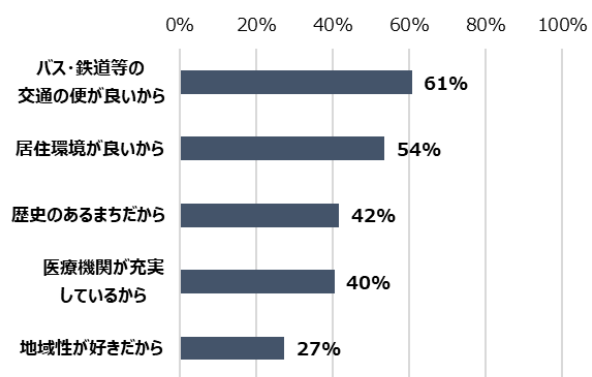
50歳代 (N=51)



60歳代 (N=82)



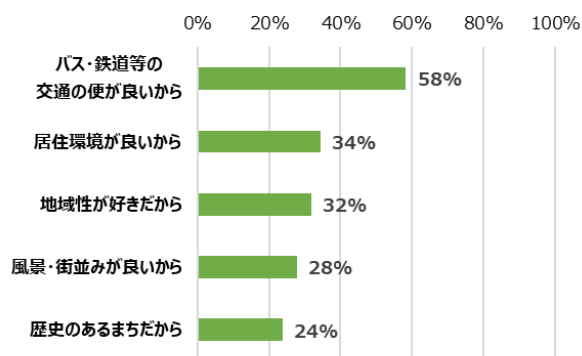
70歳以上 (N=84)



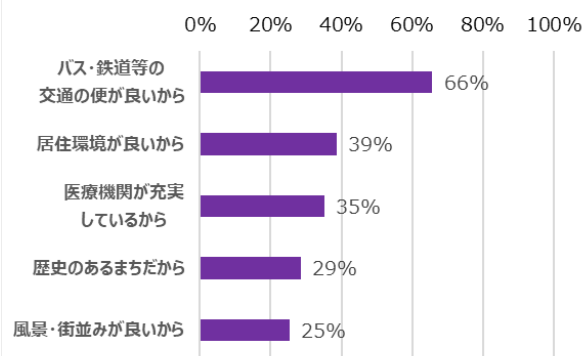
<地区別>

地区別では、東部地区・南部地区・西部地区で最も多い理由が「バス・鉄道等の交通の便が良いから」となっています。北部地区では「居住環境が良いから」と「地域性が好きだから」が理由として挙げられています。

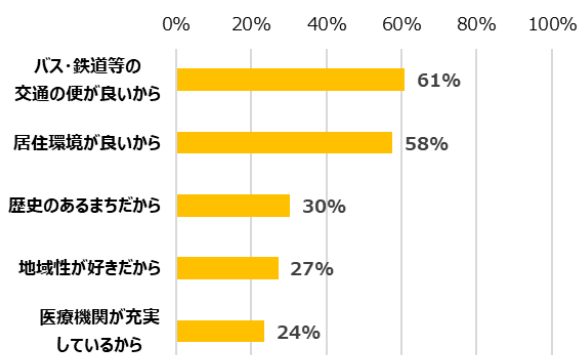
東部地区 (N=41)



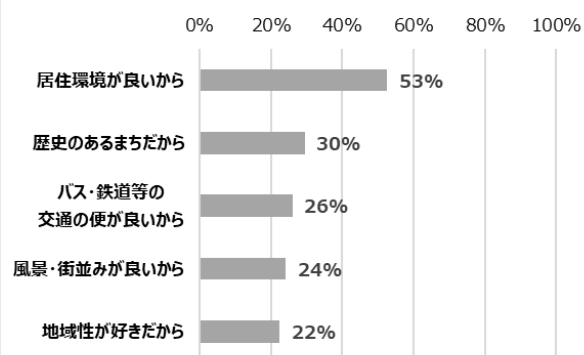
南部地区 (N=62)



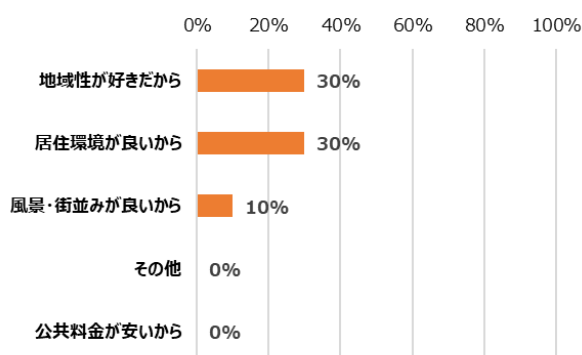
西部地区 (N=123)



北部地区 (N=132)



浦戸地区 (N=3)



■住みやすいと思う具体的な理由例

住みやすいと思う具体的な理由項目として最も多かったのは、「コンパクトシティである・必要な施設があり買い物しやすい」で回答数は 7 件となっています。次いで「長く住んでいるので安心感・愛着がある」が 5 件となっています。

住みやすいと思う具体的な理由例	回答数
コンパクトシティである・必要な施設があり買い物しやすい	7
長く住んでいるので安心感・愛着がある	5
仙台や利府、多賀城等の周辺地域へのアクセスが良い	4
歴史があり、お祭りなども開催されること	3
医療機関の充実	3
交通の便が良い(バス・電車)	3
自然災害が少ない	2
自然が豊かな環境	2

※全 25 件中、2 件以上の項目

問5-2 塩竈市が住みにくいと思う主な理由

※問5で 3. あまり住みやすいとは思わない、4. 住みにくい を選択された方のみお答えください。

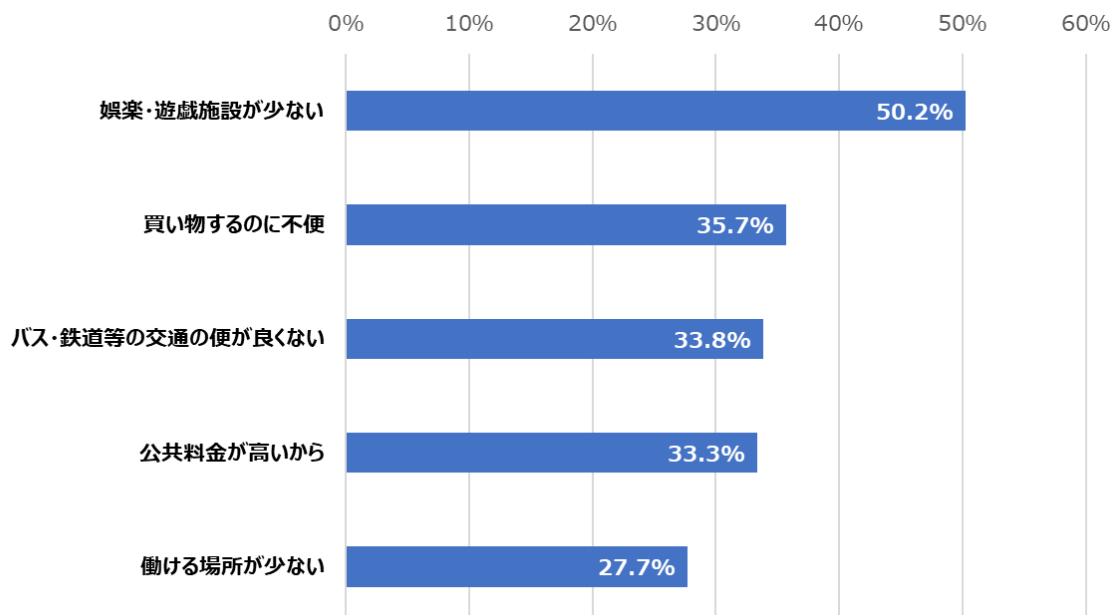
あなたが住みやすいと思わない主な理由を次の中から選び、3つまで選び、番号に○印をつけてください。また、具体的な理由がある場合は下欄に記載してください。

<全体>

住みやすいと思わない理由として最も多くなっているのが、「娯楽・遊戯施設が少ない」が約 50%と最も高く、次いで、「買い物するのに不便」が約 36%、「バス・鉄道等の交通の便が良くない」ことが約 34%、「公共料金が高いから」が約 33%となっています。

	項目	回答数	回答率
1	地域の個性に乏しい	51	23.9%
2	地域に愛着がもてない	23	10.8%
3	バス・鉄道等の交通の便が良くない	72	33.8%
4	買い物するのに不便	76	35.7%
5	娯楽・遊戯施設が少ない	107	50.2%
6	地域の人間関係になじめない	21	9.9%
7	働ける場所が少ない	59	27.7%
8	子育て環境が充実していない	37	17.4%
9	教育環境が充実していない	25	11.7%
10	公共料金が高いから	71	33.3%
11	その他	11	5.2%
	回答数合計	553	-

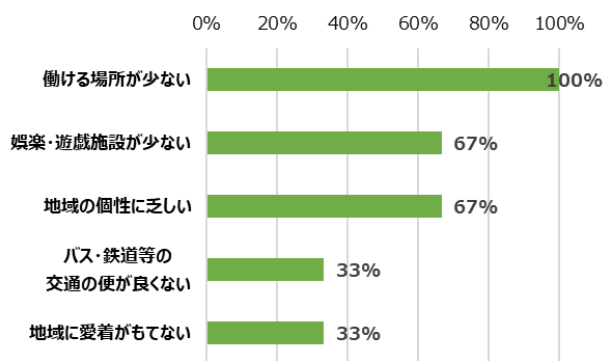
N=213



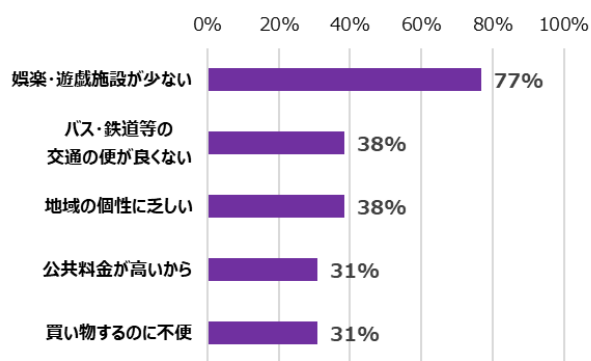
<年代別>

年代別では、20 歳代から 60 歳代までで「娯楽・遊戯施設が少ない」が最も多くなっています。また、10 歳代では「働ける場所が少ない」が最も多くなっています。70 歳以上では、「公共料金が高いから」と「バス・鉄道等の交通の便が良くない」が最も多くなっています。

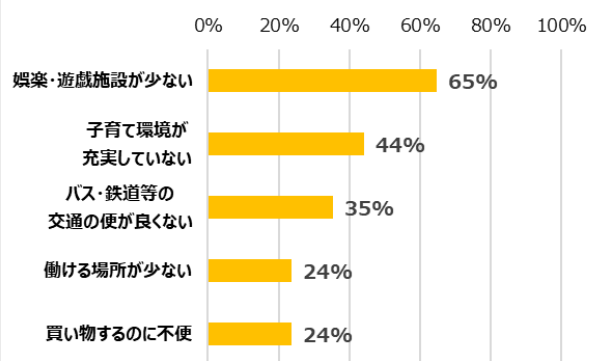
10歳代 (N=3)



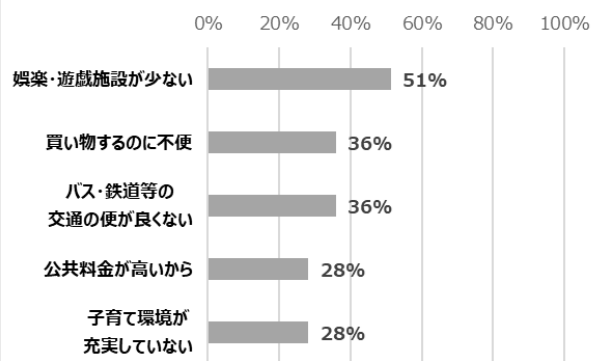
20歳代 (N=13)

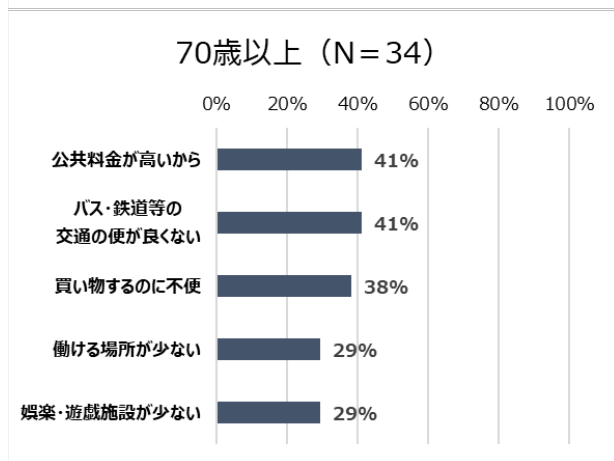
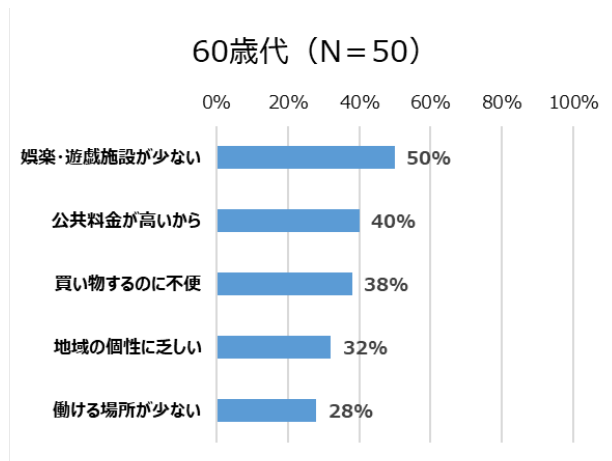
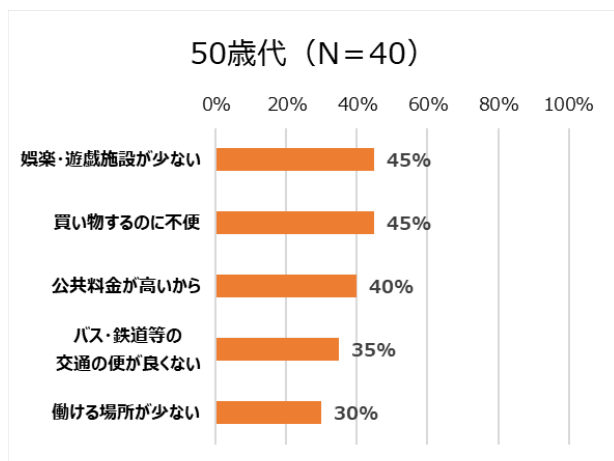


30歳代 (N=34)



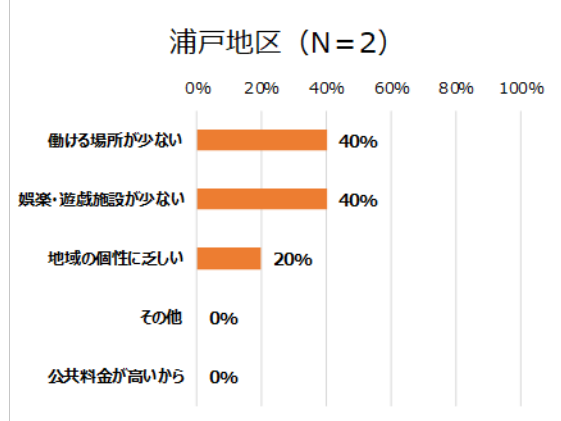
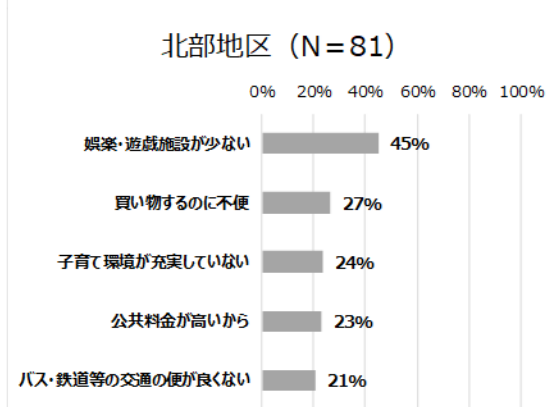
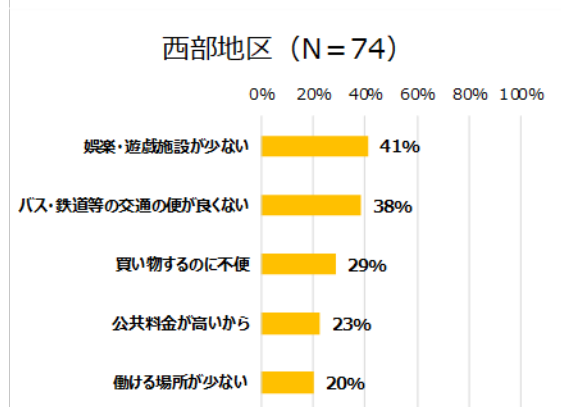
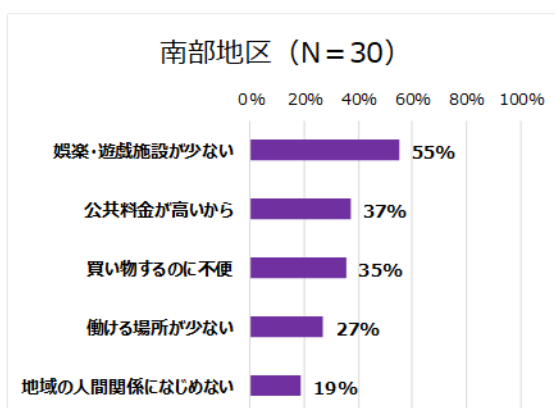
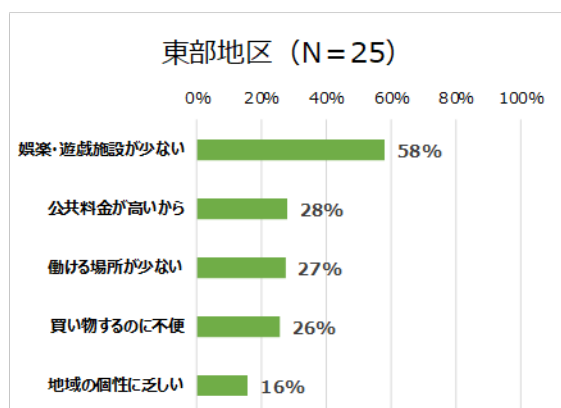
40歳代 (N=39)





<地区別>

地区別では、すべての地区で「娯楽・遊戯施設が少ない」が最も多くなっています。浦戸地区では同率で「働ける場所が少ない」も最も多くなっています。



■住みやすいと思わない具体的な理由例

住みやすいと思わない具体的な理由項目として最も多かったのは、「活気や賑わいがない」で回答数は 11 件となっています。次いで「道路が狭い(一方通行が多いなど)」が 8 件となっています。

住みやすいと思う具体的な理由例	回答数
活気や賑わいがない	11
道路が狭い(一方通行が多いなど)	8
子育て支援が不足している	6
坂道が多い	5
水道料金が安い	5
税金が高い	3
バスの本数が足りない	3
市民が閉鎖的・排他的	3
駐車場が少ない	2

※全 45 件中、2 件以上の項目

3. 市の取組についての評価

問6 市の取組についての評価

塩竈市がまちづくりの目標に基づいてこれまでに行ってきた取組や行政サービスなどについて、あなたは満足していますか。また、どれくらい重要だとお考えですか。

以下の項目ごとに、満足度と重要度について、あなたの考えに一番近い番号を「1～5」の中からそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

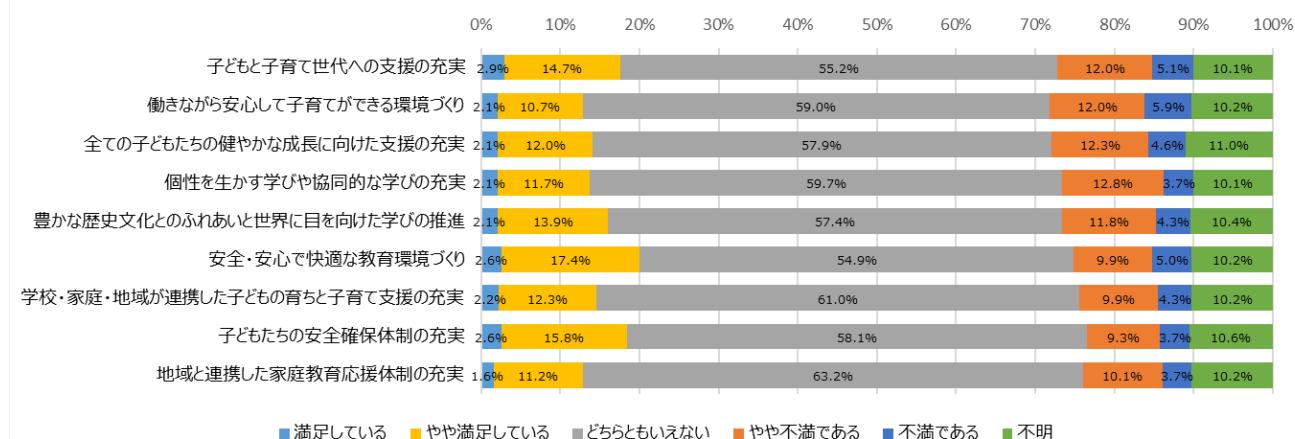
第6次長期総合計画のまちづくりの目標に基づいてこれまでに行ってきた取組や行政サービスなどについて、満足度と重要度をそれぞれお答えいただきました。

①満足度

目標1：子どもたちの笑い声があふれるまち

満足している（満足＋やや満足）では「安全・安心で快適な教育環境づくり」が20.0%と最も多く、次いで「子どもたちの安全確保体制の充実」が18.4%、となっています。一方、不満である（やや不満＋不満）では「働きながら安心して子育てができる環境づくり」が17.9%と最も多く、次いで「子どもと子育て世代への支援の充実」が17.1%となっています。

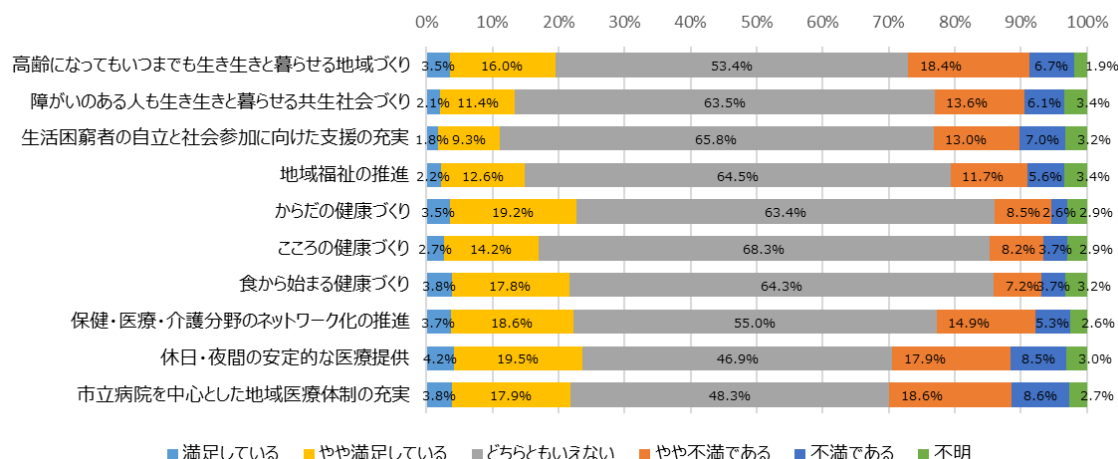
目標1：子どもたちの笑い声があふれるまち（満足度）



目標２：みんなが生き生きしているまち

満足している（満足＋やや満足）では「休日・夜間の安定的な医療提供」が23.7%と最も多く、次いで「からだの健康づくり」が22.7%、となっています。一方、不満である（やや不満＋不満）では「市立病院を中心とした地域医療体制の充実」が27.2%と最も多く、次いで「休日・夜間の安定的な医療提供」が26.4%となっています。

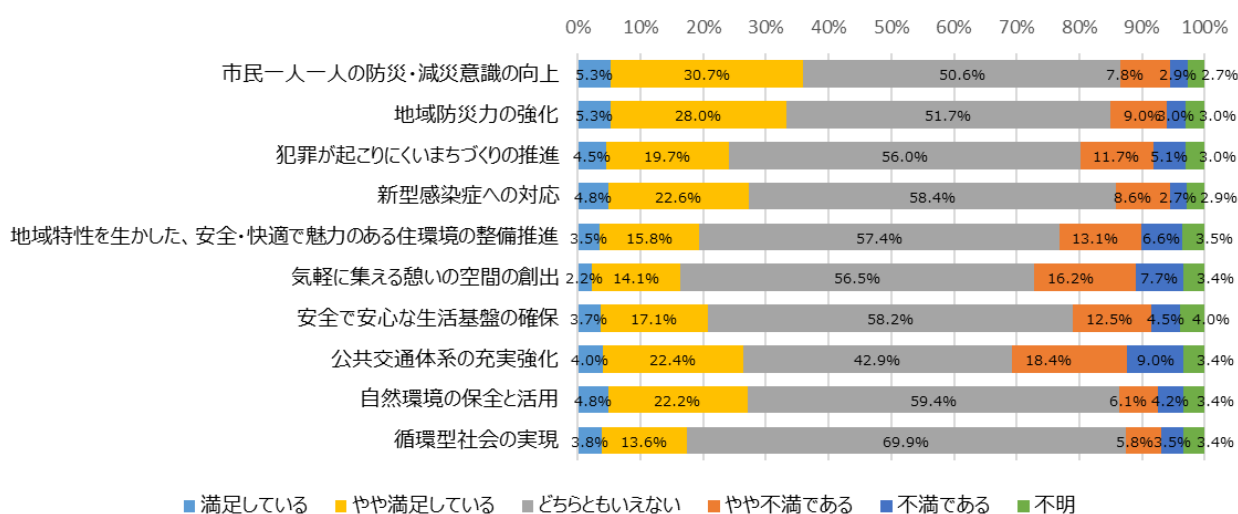
目標２：みんなが生き生きしているまち（満足度）



目標３：快適に住み続けられるまち

満足している（満足＋やや満足）では「市民一人一人の防災・減災意識の向上」が36.0%と最も多く、次いで「地域防災力の強化」が33.3%、となっています。一方、不満である（やや不満＋不満）では「公共交通体系の充実強化」が27.4%と最も多く、次いで「気軽に集える憩いの空間の創出」が23.9%となっています。

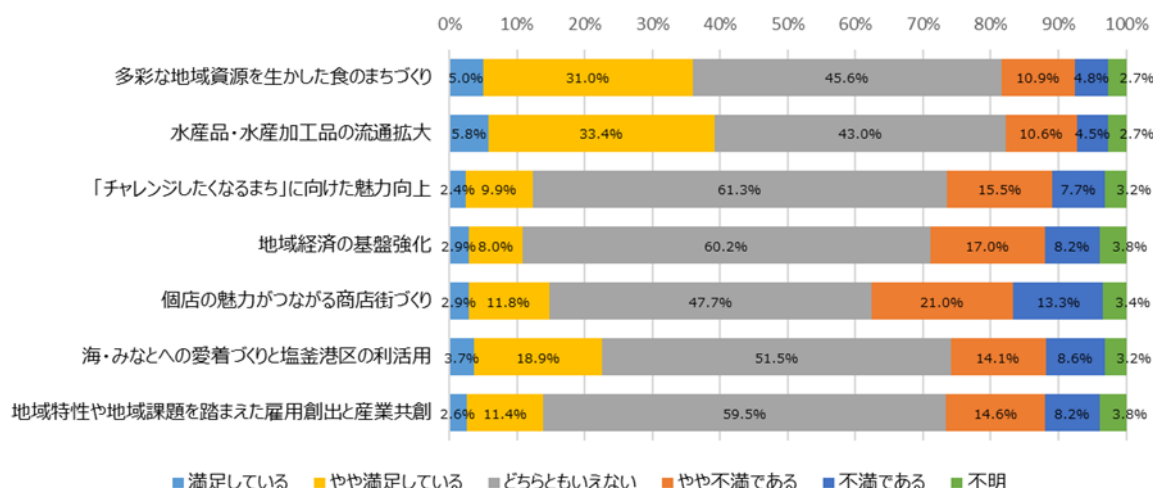
目標３：快適に住み続けられるまち（満足度）



目標４：活気があり、誇りをもって働いている人がたくさんいるまち

満足している（満足＋やや満足）では「水産品・水産加工品の流通拡大」が 39.2%と最も多く、次いで「多彩な地域資源を生かした食のまちづくり」が 36.0%、となっています。一方、不満である（やや不満＋不満）では「個店の魅力がつながる商店街づくり」が 34.3%と最も多く、次いで「地域経済の基盤強化」が 25.2%となっています。

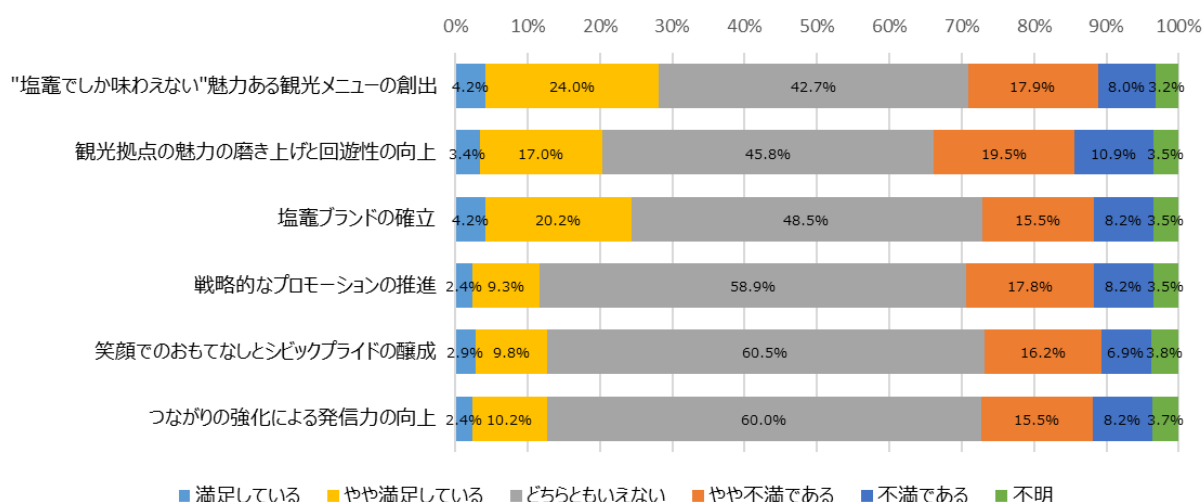
目標４：活気があり、誇りをもって働いている人がたくさんいるまち（満足度）



目標５：何度でも訪れたいまち

満足している（満足＋やや満足）では「塩竈でしか味わえない”魅力ある観光メニューの創出」が 28.2%と最も多く、次いで「塩竈ブランドの確立」が 24.4%、となっています。一方、不満である（やや不満＋不満）では「観光拠点の魅力を磨き上げと回遊性の向上」が 30.4%と最も多く、次いで「戦略的なプロモーションの推進」が 26.0%となっています。

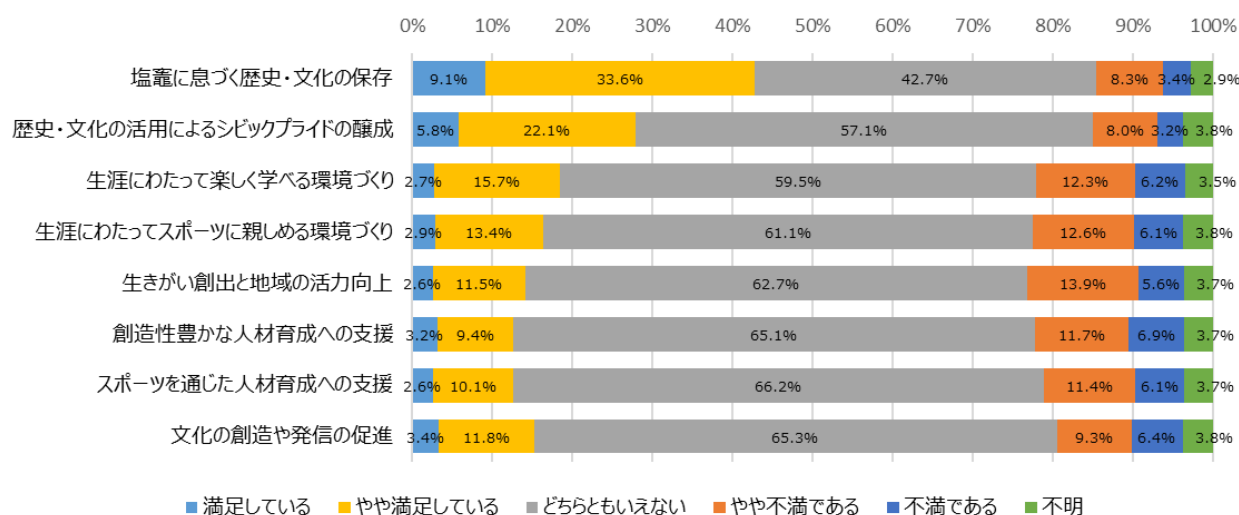
目標５：何度でも訪れたいまち（満足度）



目標６：日常に彩りがあるまち

満足している（満足＋やや満足）では「塩竈に息づく歴史・文化の保存」が42.7%と最も多く、次いで「歴史・文化の活用によるシビックプライドの醸成」が27.9%、となっています。一方、不満である（やや不満＋不満）では「生きがい創出と地域の活力向上」が19.5%と最も多く、次いで「生涯にわたってスポーツに楽しめる環境づくり」が18.7%となっています。

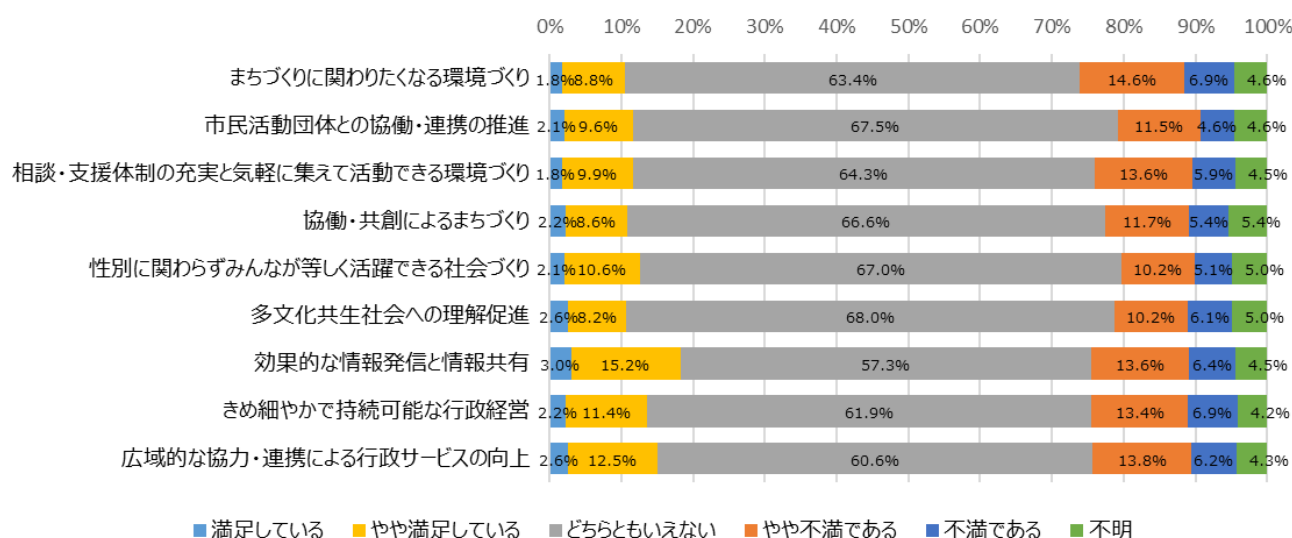
目標６：日常に彩りがあるまち（満足度）



目標７：みんなが主役になれるまち

満足している（満足＋やや満足）では「効果的な情報発信と情報共有」が18.2%と最も多く、次いで「広域的な協力・連携による行政サービスの向上」が15.1%、となっています。一方、不満である（やや不満＋不満）では「まちづくりに関わりたくなる環境づくり」が21.5%と最も多く、次いで「きめ細やかで持続可能な行政経営」が20.3%となっています。

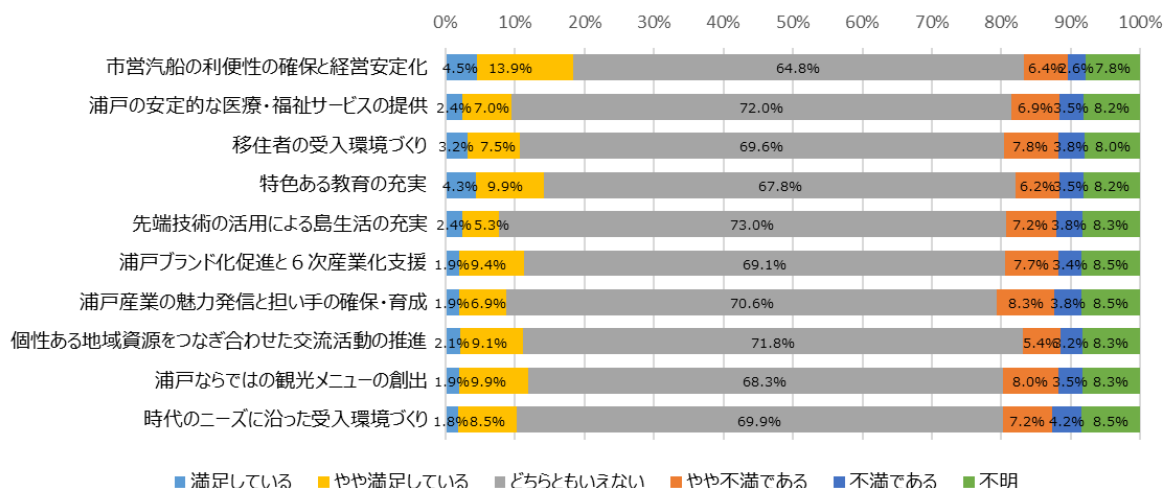
目標７：みんなが主役になれるまち（満足度）



目標 8：自然と調和した和やかな暮らしと癒しがあるしま

満足している（満足＋やや満足）では「市営汽船の利便性の確保と経営安定化」が 18.4%と最も多く、次いで「特色ある教育の充実」が 14.2%、となっています。一方、不満である（やや不満＋不満）では「浦戸産業の魅力発信と担い手の確保・育成」が 12.1%と最も多く、次いで「移住者の受入環境づくり」が 11.6%となっています。

目標 8：自然と調和した和やかな暮らしと癒しがあるしま（満足度）

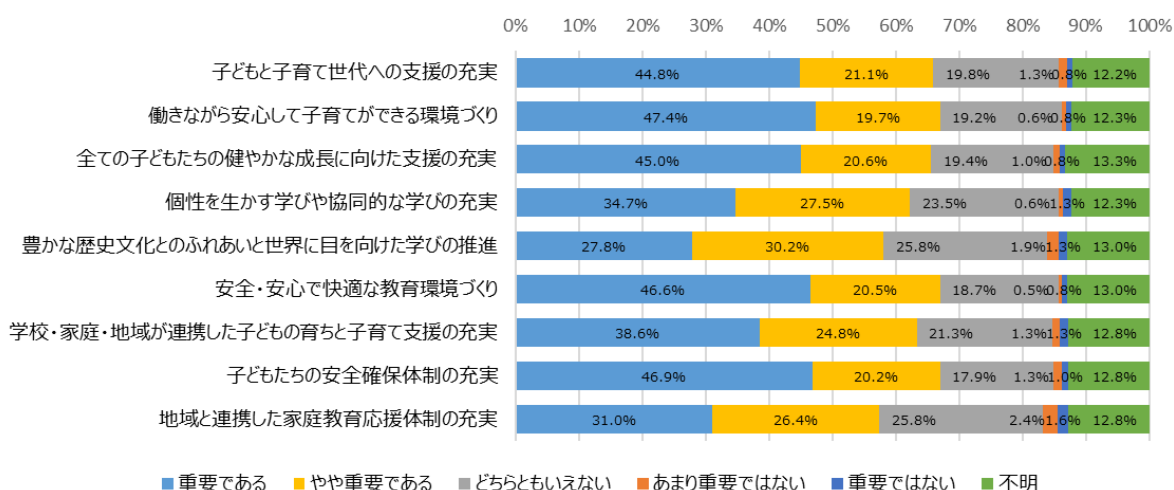


②重要度

目標 1：子どもたちの笑い声があふれるまち

重要である（重要＋やや重要）では「子どもたちの安全確保体制の充実」「安全・安心で快適な教育環境づくり」「働きながら安心して子育てができる環境づくり」が 67.1%と最も多く、次いで「子どもと子育て世代への支援の充実」が 65.9%、となっています。一方、重要でない（重要でない＋あまり重要でない）では「地域と連携した家庭教育応援体制の充実」が 4.0%と最も多く、次いで「豊かな歴史文化とのふれあいと世界に目を向けた学びの推進」が 3.2%となっています。

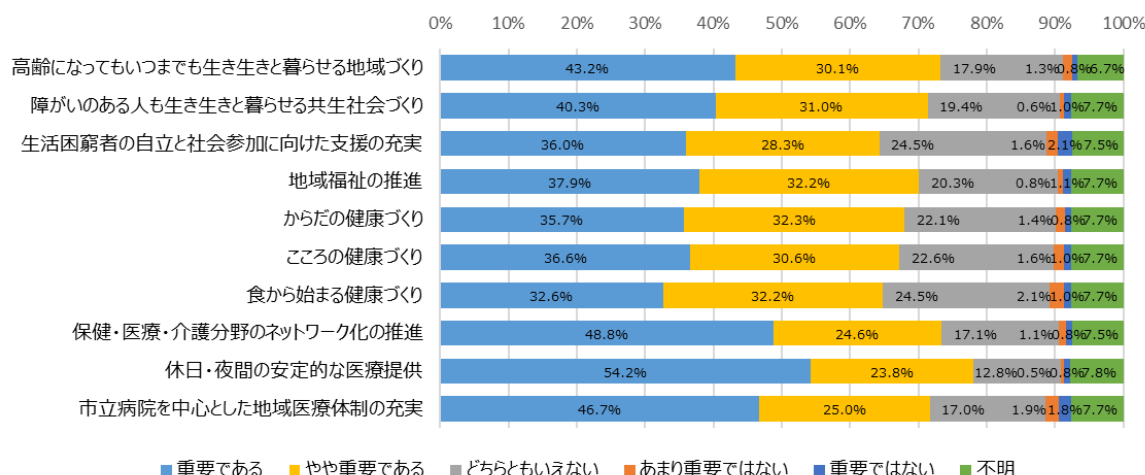
目標 1：子どもたちの笑い声があふれるまち（重要度）



目標２：みんなが生き生きしているまち

重要である（重要＋やや重要）では「休日・夜間の安定的な医療提供」が78.0%と最も多く、次いで「保健・医療・介護分野のネットワーク化の推進」が73.4%、となっています。一方、重要でない（重要でない＋あまり重要でない）では「生活困窮者の自立と社会参加に向けた支援の充実」「市立病院を中心とした地域医療体制の充実」が3.7%と最も多く、次いで「食から始まる健康づくり」が3.1%となっています。

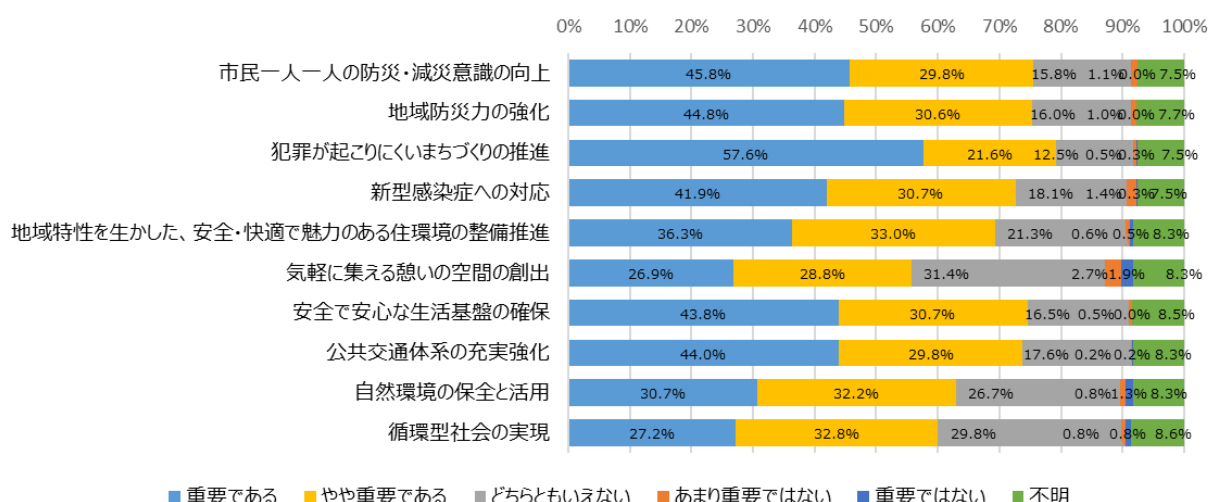
目標２：みんなが生き生きしているまち（重要度）



目標３：快適に住み続けられるまち

重要である（重要＋やや重要）では「犯罪が起こりにくいまちづくりの推進」が79.2%と最も多く、次いで「市民一人一人の防災・減災意識の向上」が75.6%、となっています。一方、重要でない（重要でない＋あまり重要でない）では「気軽に集える憩いの空間の創出」が4.6%と最も多く、次いで「自然環境の保全と活用」が2.1%となっています。

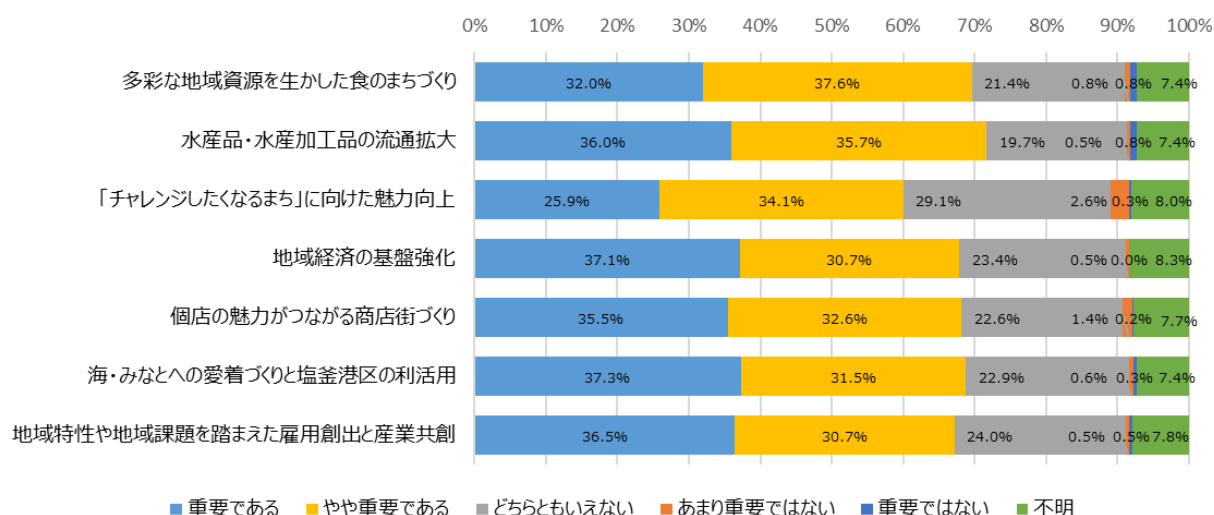
目標３：快適に住み続けられるまち（重要度）



目標４：活気があり、誇りをもって働いている人がたくさんいるまち

重要である（重要＋やや重要）では「水産品・水産加工品の流通拡大」が71.7%と最も多く、次いで「多彩な地域資源を生かした食のまちづくり」が69.6%、となっています。一方、重要でない（重要でない＋あまり重要でない）では『「チャレンジしたくなるまち」に向けた魅力向上」が2.9%と最も多く、次いで「多彩な地域資源を生かした食のまちづくり」「個店の魅力がにつながる商店街づくり」が1.6%となっています。

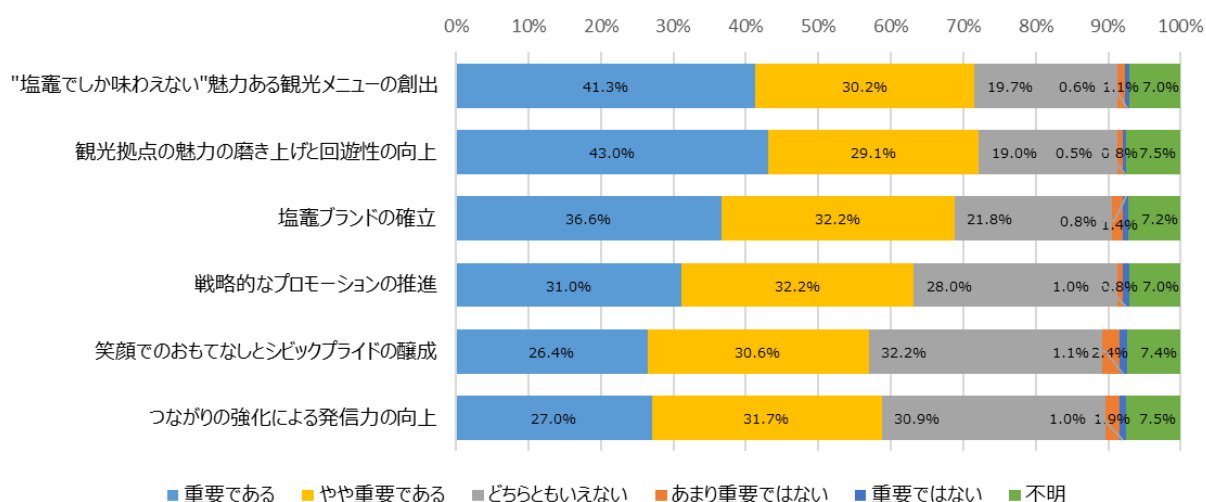
目標４：活気があり、誇りをもって働いている人がたくさんいるまち（重要度）



目標５：何度でも訪れたいまち

重要である（重要＋やや重要）では「観光拠点の魅力の磨き上げと回遊性の向上」が72.1%と最も多く、次いで「“塩竈でしか味わえない”魅力ある観光メニューの創出」が71.5%、となっています。一方、重要でない（重要でない＋あまり重要でない）では「笑顔でのおもてなしとシビックプライドの醸成」が3.5%と最も多く、次いで「つながりの強化による発信力の向上」が2.9%となっています。

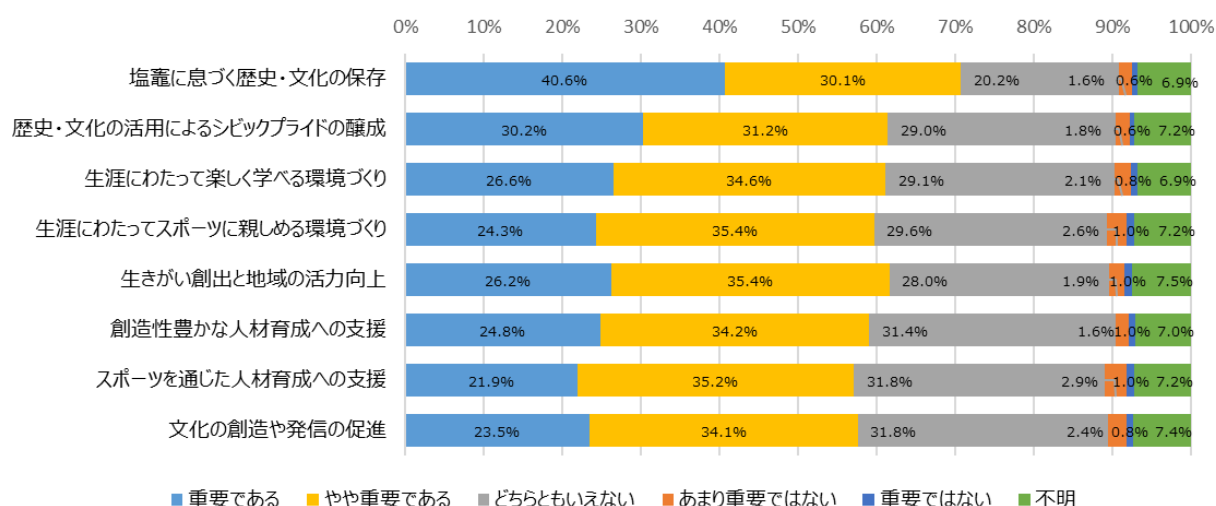
目標５：何度でも訪れたいまち（重要度）



目標6：日常に彩りがあるまち

重要である（重要＋やや重要）では「塩竈に息づく歴史・文化の保存」が70.7%と最も多く、次いで「生きがいの創出と地域の活力向上」が61.6%、となっています。一方、重要でない（重要でない＋あまり重要でない）では「スポーツを通じた人材育成への支援」が3.9%と最も多く、次いで「生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくり」が3.6%となっています。

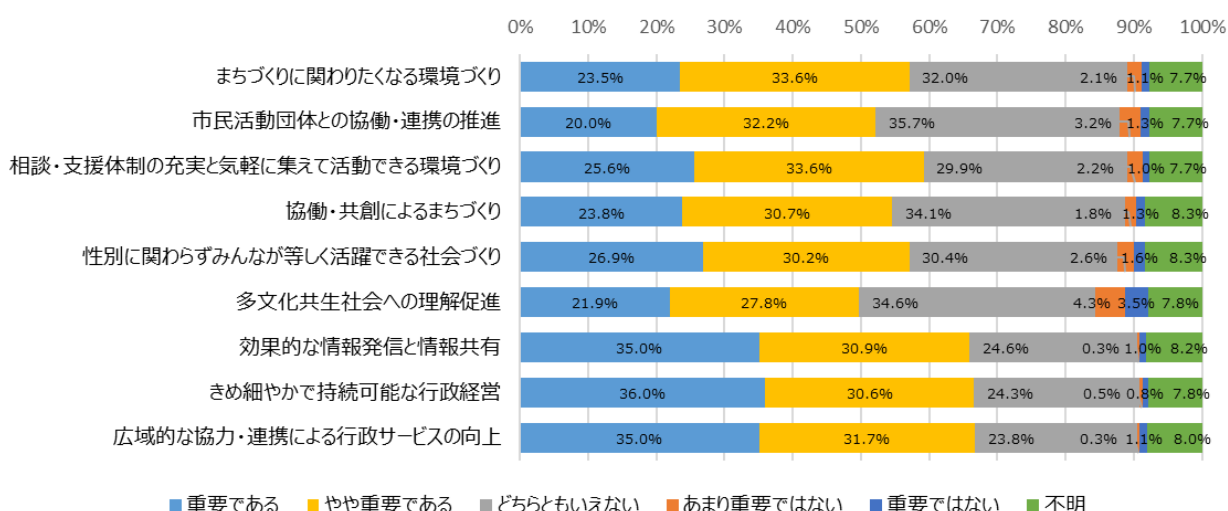
目標6：日常に彩りがあるまち（重要度）



目標7：みんなが主役になれるまち

重要である（重要＋やや重要）では「広域的な協力・連携による行政サービスの向上」が66.7%と最も多く、次いで「きめ細やかで持続可能な行政経営」が66.6%、となっています。一方、重要でない（重要でない＋あまり重要でない）では「多文化共生社会への理解促進」が7.8%と最も多く、次いで「市民活動団体との協働・連携の推進」が4.5%となっています。

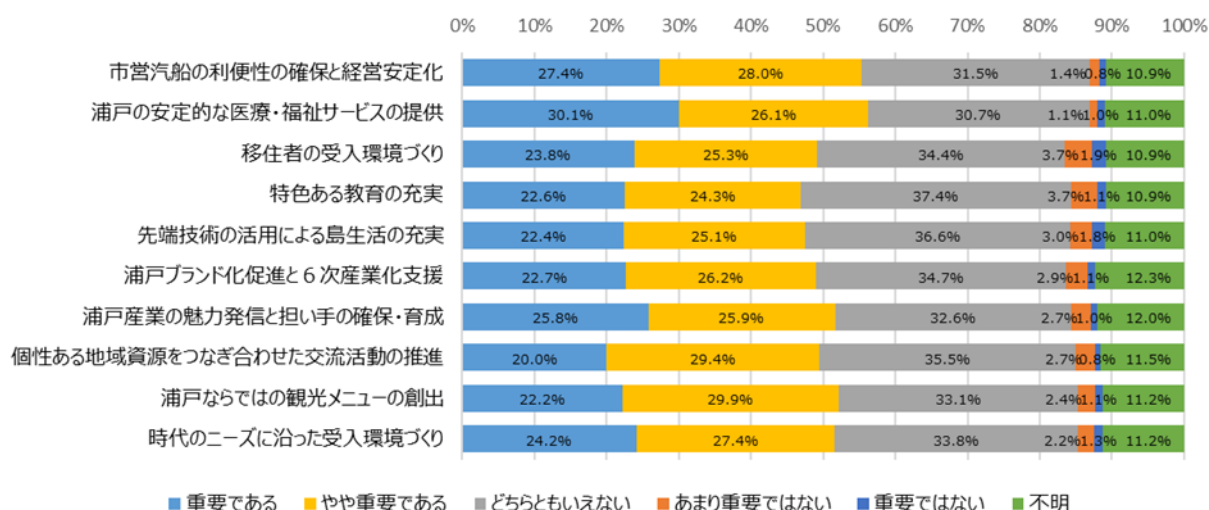
目標7：みんなが主役になれるまち（重要度）



目標８：自然と調和した和やかな暮らしと癒しがあるしま

重要である（重要＋やや重要）では「浦戸の安定的な医療・福祉サービスの提供」が 56.2%と最も多く、次いで「市営汽船の利便性の確保と経営安定化」が 55.4%、となっています。一方、重要でない（重要でない＋あまり重要でない）では「移住者の受入環境づくり」が 5.6%と最も多く、次いで「特色ある教育の充実」「先端技術の活用による島生活の充実」が 4.8%となっています。

目標８：自然と調和した和やかな暮らしと癒しがあるしま（重要度）



③節ごとの平均

分野		節	施策	満足度	重要度		
分野 1	子ども	切れ目ない支援体制	子どもと子育て世代への支援の充実	2.94	4.25		
			働きながら安心して子育てができる環境づくり				
			全ての子どもたちの健やかな成長に向けた支援の充実				
		学習環境の充実	個性を生かす学びや協同的な学びの充実	2.99	4.10		
			豊かな歴史文化とのふれあいと世界に目を向けた学びの推進				
		地域全体での支援体制	安全・安心で快適な教育環境づくり	3.00	4.11		
学校・家庭・地域が連携した子どもの育ちと子育て支援の充実							
子どもたちの安全確保体制の充実							
分野 2	福祉	高齢者・障がい者福祉等の充実	地域と連携した家庭教育応援体制の充実	2.90	4.15		
			高齢になってもいつまでも生き生きと暮らせる地域づくり				
			障がいのある人も生き生きと暮らせる共生社会づくり				
			生活困窮者の自立と社会参加に向けた支援の充実				
		健康づくり	地域福祉の推進	3.10	4.08		
			からだの健康づくり				
			こころの健康づくり				
		地域医療体制の充実	食から始まる健康づくり	2.94	4.31		
			保健・医療・介護分野のネットワーク化の推進				
			休日・夜間の安定的な医療提供				
			市立病院を中心とした地域医療体制の充実				
		分野 3	生活	防災力の強化	市民一人一人の防災・減災意識の向上	3.20	4.32
地域防災力の強化							
犯罪が起こりにくいまちづくりの推進							
感染症への対応							
住環境整備	地域特性を生かした、安全・快適で魅力のある住環境の整備推進			2.95	4.15		
	気軽に集える憩いの空間の創出						
	安全で安心な生活基盤の確保						
循環型社会の形成	公共交通体系の充実強化			3.13	3.96		
	自然環境の保全と活用						
	循環型社会の実現						
分野 4	産業	『みやぎの台所・しおがま』の創造	多彩な地域資源を生かした食のまちづくり	3.24	4.11		
			水産品・水産加工品の流通拡大				
		商工業者支援	「チャレンジしたくなるまち」に向けた魅力向上	2.77	4.05		
			地域経済の基盤強化				
		海・みなとを生かした活力づくり	個店の魅力がにつながる商店街づくり	2.90	4.12		
			海・みなとへの愛着づくりと塩釜港区の利活用				
分野 5	交流	観光メニューの創出	地域特性や地域課題を踏まえた雇用創出と産業共創	2.90	4.21		
			“塩竈でしか味わえない”魅力ある観光メニューの創出				
		おもてなし体制の充実	観光拠点の魅力の磨き上げと回遊性の向上	2.86	3.96		
			塩竈ブランドの確立				
			戦略的なプロモーションの推進				
			笑顔でのおもてなしとシビックプライドの醸成				
分野 6	文化	歴史・文化の継承	つながりの強化による発信力の向上	3.29	4.06		
			塩竈に息づく歴史・文化の保存				
		生涯学習・生涯スポーツの展開	歴史・文化の活用によるシビックプライドの醸成	2.97	3.89		
			生涯にわたって楽しく学べる環境づくり				
			生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくり				
		文化・スポーツなどによる人材育成	生きがい創出と地域の活力向上	2.93	3.83		
			創造性豊かな人材育成への支援				
			スポーツを通じた人材育成への支援				
		分野 7	協働	市民活動支援	文化の創造や発信の促進	2.91	3.77
					まちづくりに関わりたくなる環境づくり		
					市民活動団体との協働・連携の推進		
				公民共創・男女共同参画・多文化共生	相談・支援体制の充実と気軽に集えて活動できる環境づくり	2.91	4.08
協働・共創によるまちづくり							
性別に関わらずみんなが等しく活躍できる社会づくり							
効率的な行政運営	多文化共生社会への理解促進			2.99	3.77		
	効果的な情報発信と情報共有						
	きめ細やかで持続可能な行政経営						
	広域的な協力・連携による行政サービスの向上						
分野 8	浦戸諸島	生活環境の充実	市営汽船の利便性の確保と経営安定化	3.02	3.80		
			浦戸の安定的な医療・福祉サービスの提供				
			移住者の受入環境づくり				
			特色ある教育の充実				
		産業の振興	先端技術の活用による島生活の充実	2.97	3.79		
			浦戸ブランド化促進と6次産業化支援				
		交流の推進	浦戸産業の魅力発信と担い手の確保・育成	2.99	3.77		
			個性ある地域資源をつなぎ合わせた交流活動の推進				
			浦戸ならではの観光メニューの創出				
			時代のニーズに沿った受入環境づくり				
※ 節は要約して標記しております				平均値	4.03		

□ : 平均値よりも高い □ : 平均値よりも低い

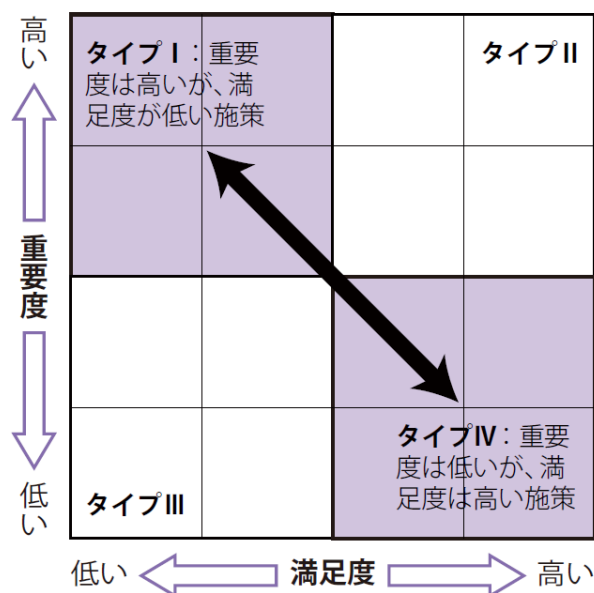
④満足度、重要度分布図

アンケートにて、これまでの市の取組を「満足～不満である」、「重要～重要でない」の5段階でそれぞれ回答していただきました。その結果を基本計画の節の項目ごとの満足度と重要度の平均値をマトリクスで評価し、どの項目が住民の欲求が高く、早期に解決すべき課題として該当するのかを分析します。

各項目の「満足度」、「重要度」の評価に当たっては、それぞれの5つの選択肢を以下のようにポイント化した上で集計し、4つの施策区分(施策タイプⅠ～Ⅳ)へ分類しました。各施策区分(施策タイプⅠ～Ⅳ)の分類基準は、以下のように満足度及び重要度の平均値を用いています。なお、無効・無回答については、平均値算出から除外しています。

得点	5	4	3	2	1
満足度	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である
重要度	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない

分 類	基 準
施策タイプⅠ	重要度が平均ポイント以上で、満足度は平均ポイント以下のもの
施策タイプⅡ	重要度が平均ポイント以上で、満足度も平均ポイント以上のもの
施策タイプⅢ	重要度が平均ポイント以下で、満足度も平均ポイント以下のもの
施策タイプⅣ	重要度が平均ポイント以下で、満足度は平均ポイント以上のもの

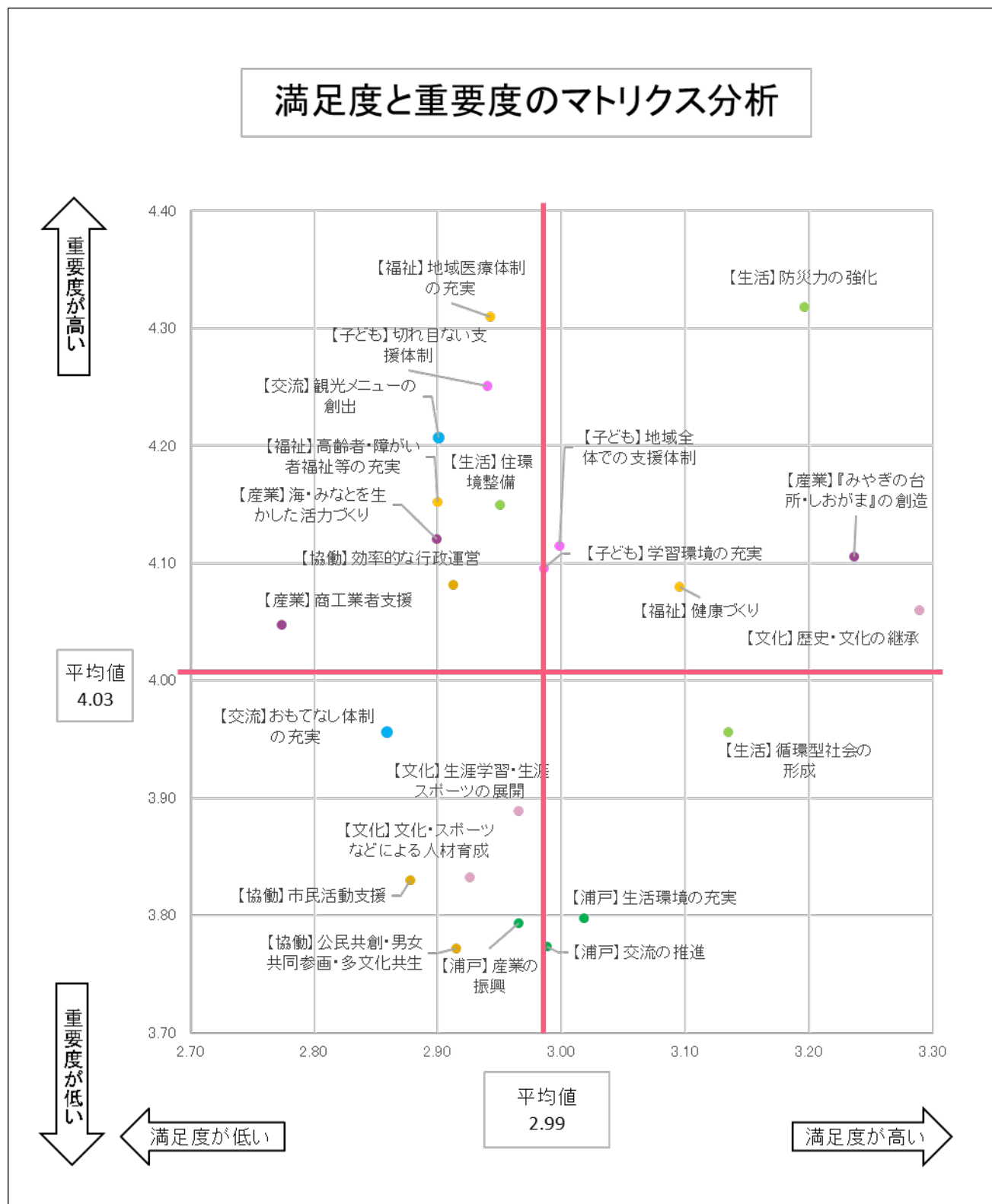


満足度：市民の皆さんがどの分野に満足しているのかを相対的に示したもの

重要度：市民の皆さんがどの分野を重要と思っているのかを相対的に示したもの

満足度×重要度マトリクス分析結果から、相対的に重要度が高いが満足度が低い項目は、「【福祉】地域医療体制の充実」、「【子ども】切れ目ない支援体制」、「【交流】観光メニューの創出」、「【福祉】高齢者・障がい者福祉等の充実」、「【生活】住環境の整備」、「【産業】海・みなとを生かした活力づくり」、「【協働】効率的な行政運営」、「【産業】商工業者支援」であり、早期に解決すべき課題となっています。

また、「【生活】防災力の強化」、「【産業】『みやぎの台所・しおがま』の創造」、「【文化】歴史・文化の継承」などは相対的に満足度が高く、重要度も高い結果となっており、引き続き取り組みを充実させる必要があります。



4. 今後のまちづくりについて

問 7 まちづくりキーワード

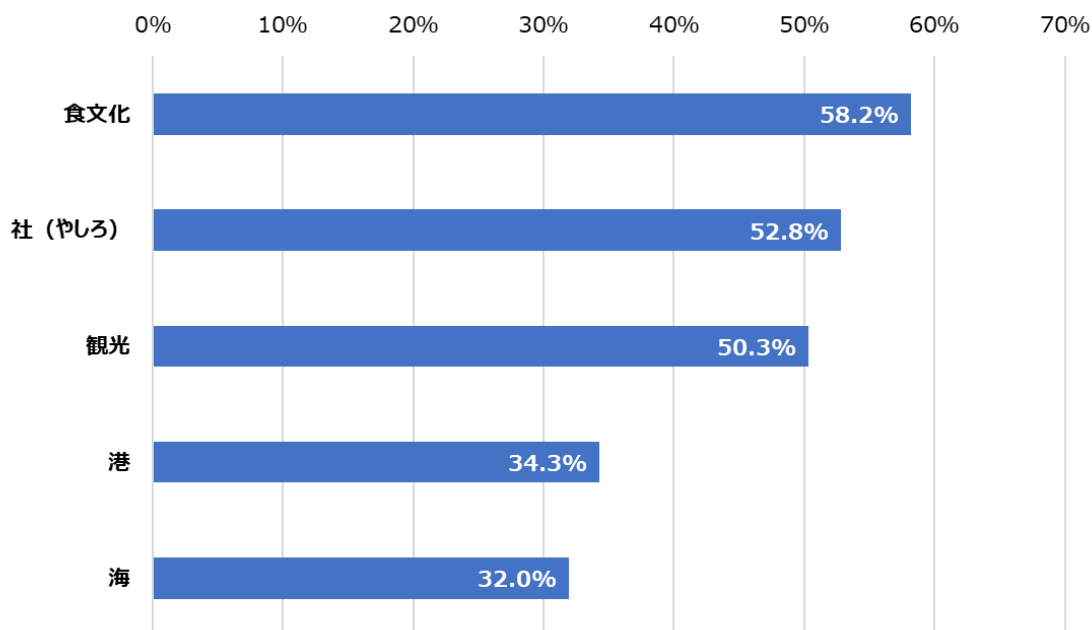
これからの塩竈市の「まちづくりキーワード」として当てはまるものをテーマごとに次の中から選び、番号に○印をつけてください。

【地域資源】

「食文化」が約 58%と最も多くなっています。次いで、「社(やしろ)」が約 53%、「観光」が約 50%となっています。

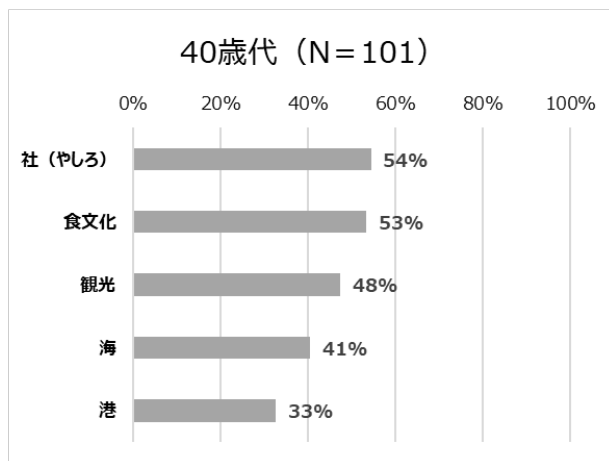
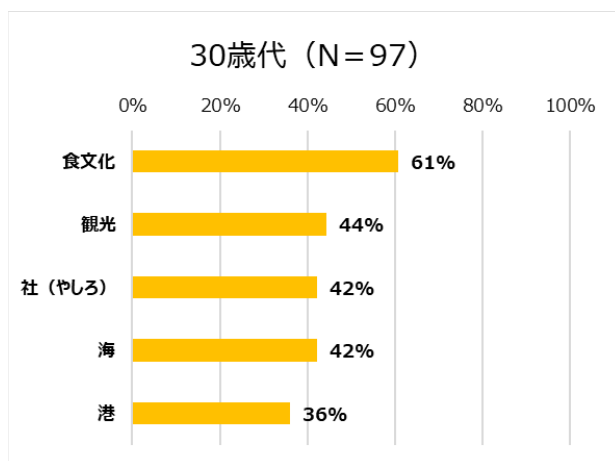
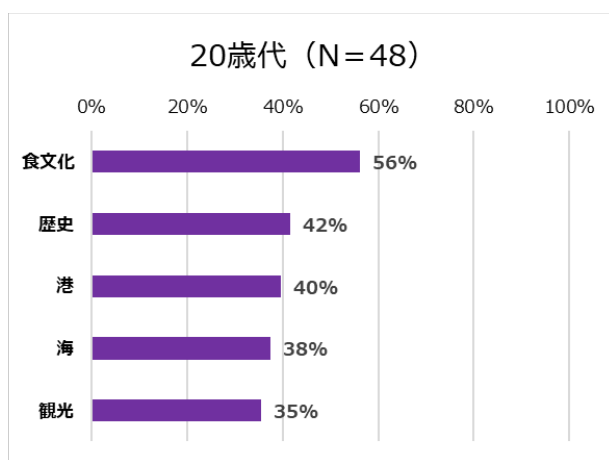
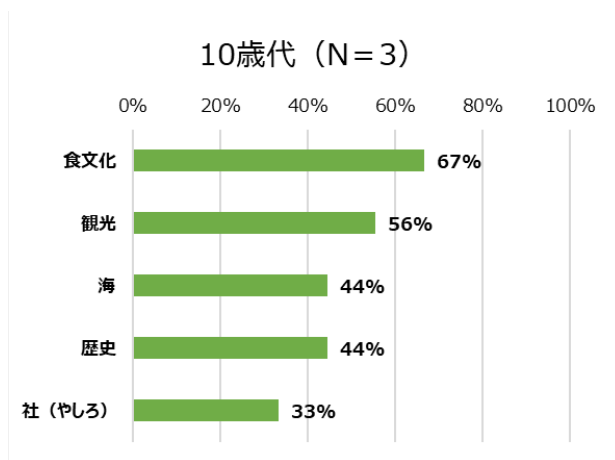
	項目	回答数	回答率
1	自然・緑	92	15.1%
2	歴史	182	29.8%
3	海	195	32.0%
4	食文化	355	58.2%
5	港	209	34.3%
6	社(やしろ)	322	52.8%
7	観光	307	50.3%
8	景観	114	18.7%
9	その他	12	2.0%
	回答数合計	1,788	—

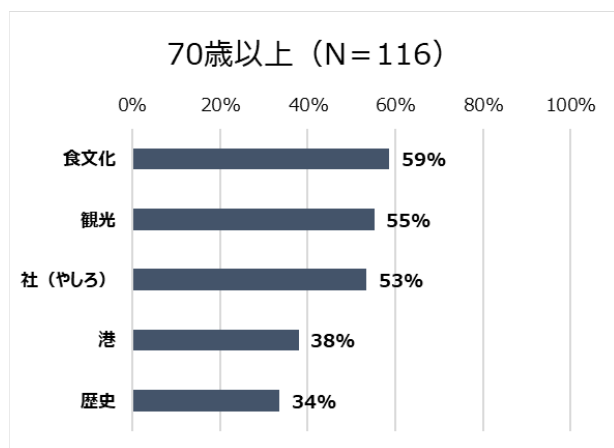
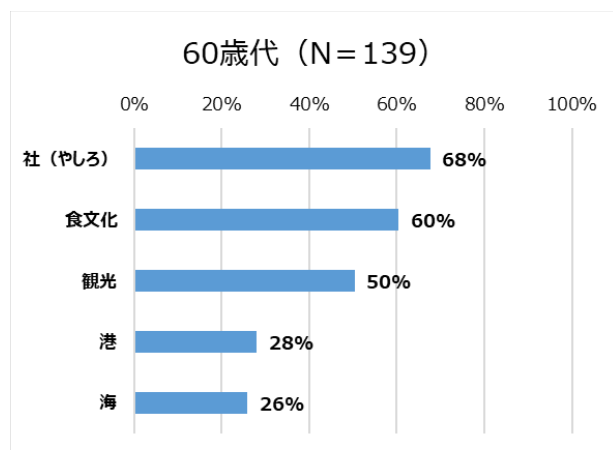
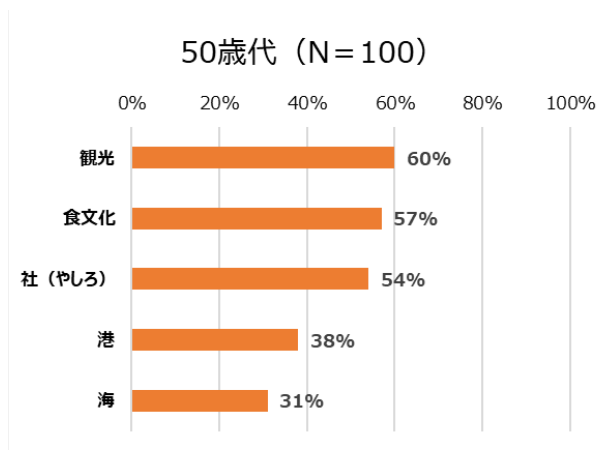
N=610



<年代別>

年代別では、10歳代から30歳代、70歳代で「食文化」が最も多くなっています。また、40歳代・60歳代では「社（やしろ）」が、50歳代では「観光」が最も多くなっています。

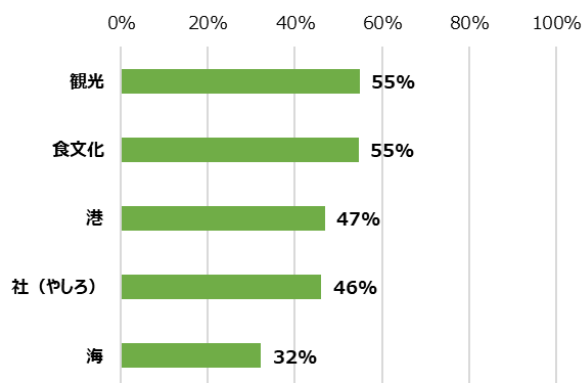




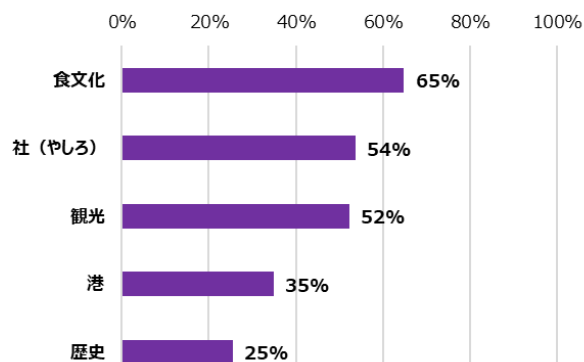
<地区別>

地区別では、東部地区・南部地区・北部地区で「食文化」が最も多くなっています。また、東部地区では「観光」も同率で多く、西部地区では「社（やしろ）」、浦戸地区では「景観」と「観光」が最も多くなっています。

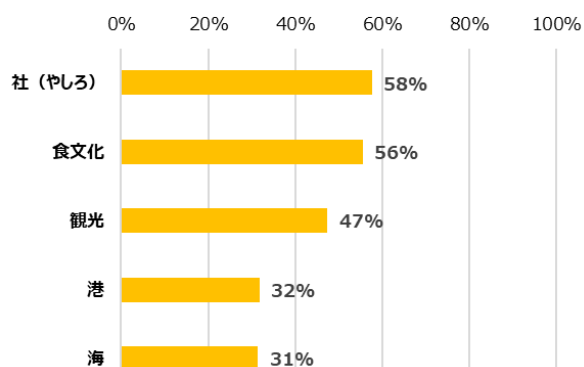
東部地区（N=72）



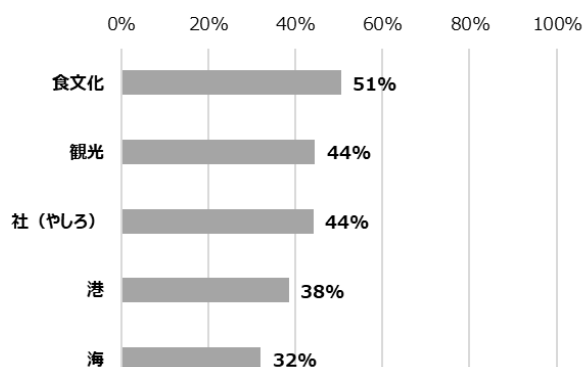
南部地区（N=99）



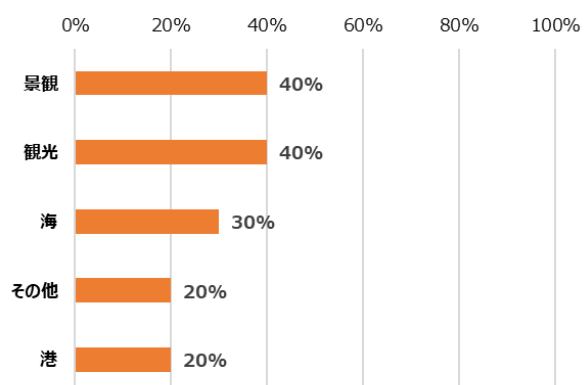
西部地区（N=203）



北部地区（N=228）



浦戸地区（N=4）

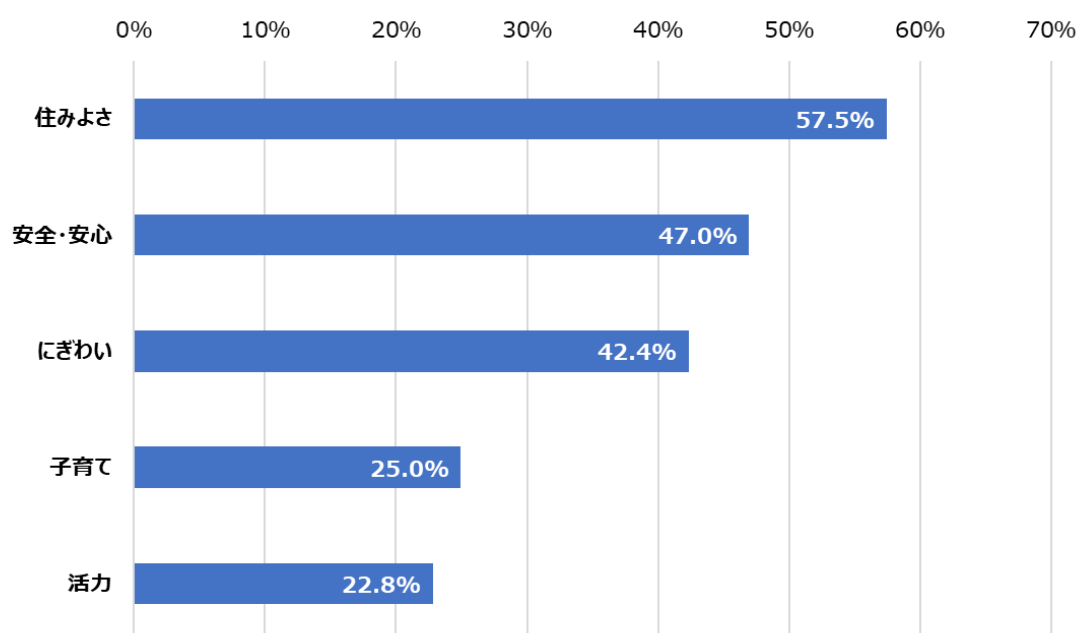


【まちづくりのテーマ】

「住みよさ」が最も多く約 58%となっており、次いで「安全・安心」が 47%、「にぎわい」が約 42%となっています。

	項目	回答数	回答率
1	にぎわい	258	42.4%
2	安全・安心	286	47.0%
3	住みよさ	350	57.5%
4	活力	139	22.8%
5	思いやり	66	10.8%
6	健康	76	12.5%
7	文化	79	13.0%
8	子育て	152	25.0%
9	教育	66	10.8%
10	ひとづくり	28	4.6%
11	定住	80	13.1%
12	交流	27	4.4%
13	連携	26	4.3%
14	持続可能	34	5.6%
15	環境	75	12.3%
16	情報技術	18	3.0%
17	男女共同	6	1.0%
18	国際化・多文化	24	3.9%
19	その他	5	0.8%
	回答数合計	1,795	—

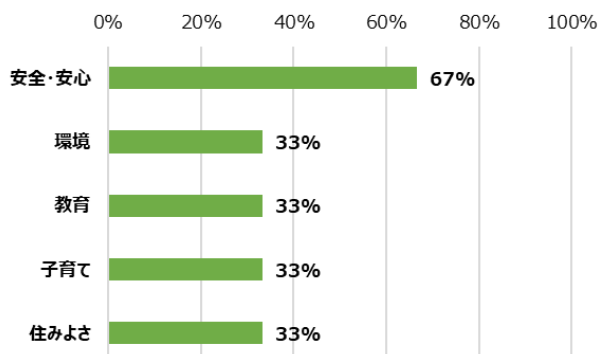
N=609



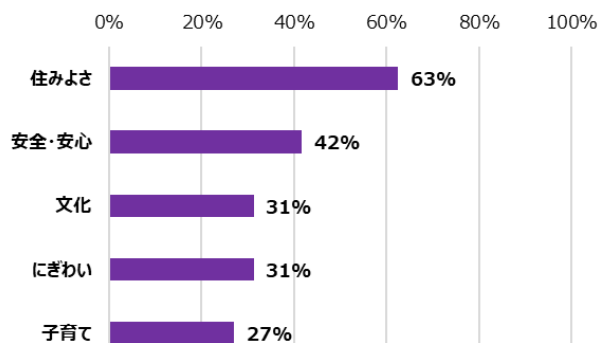
<年代別>

年代別では、10 歳代・30 歳代では「安全・安心」が最も多くなっています。また、それ以外の年代では「住みよさ」が最も多くなっており、いずれも 50%以上を占めています。

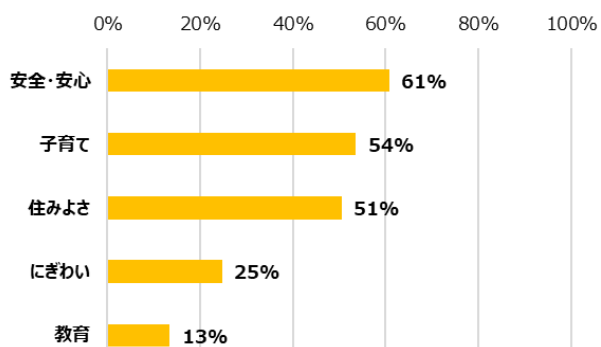
10歳代 (N=9)



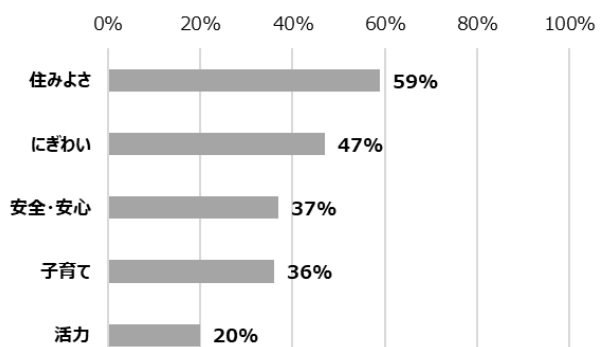
20歳代 (N=48)



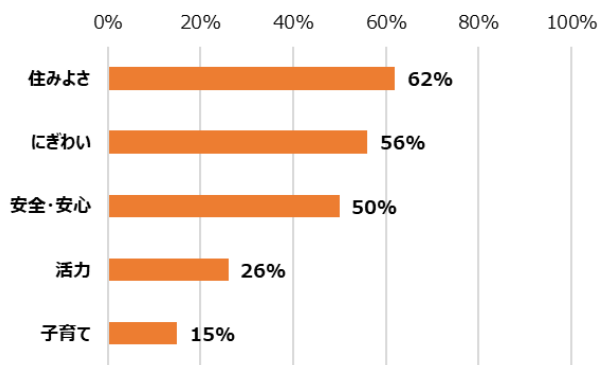
30歳代 (N=97)



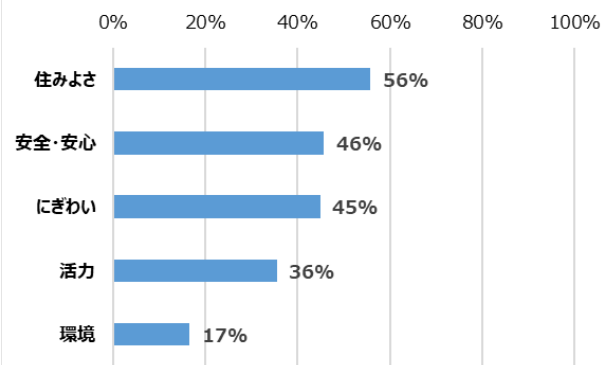
40歳代 (N=100)



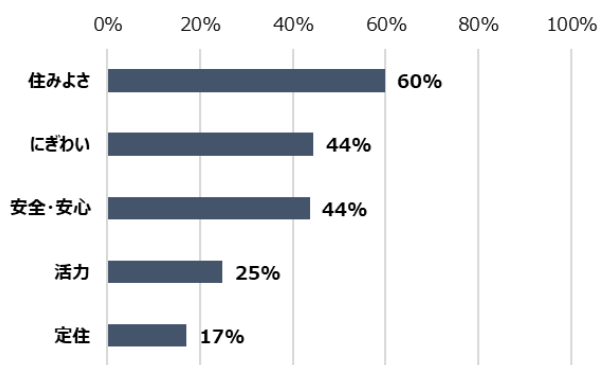
50歳代 (N=100)



60歳代 (N=138)



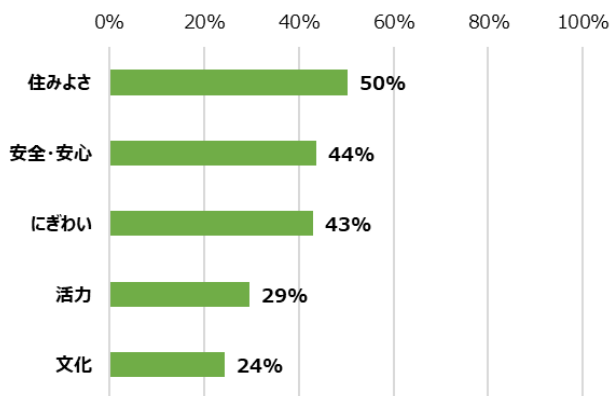
70歳以上 (N=117)



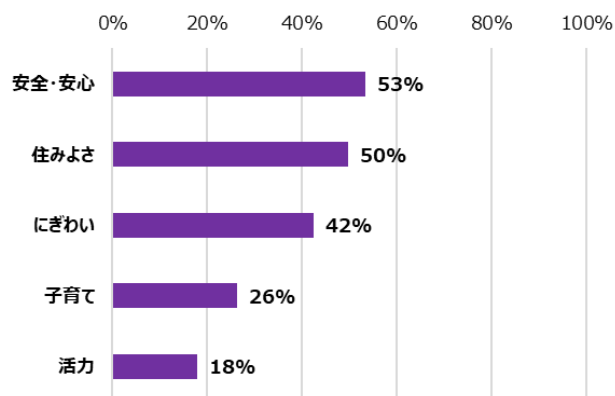
<地区別>

地区別では、東部地区・西部地区・北部地区・浦戸地区で「住みよさ」が最も多くなっています。また、浦戸地区では同率で「定住」も多くなっています。南部地区では「安全・安心」が最も多くなっています。

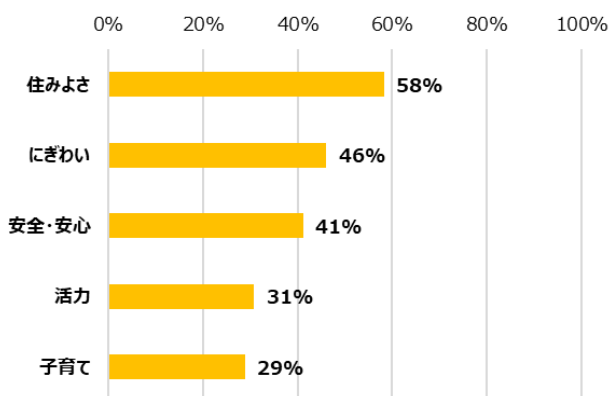
東部地区 (N=72)



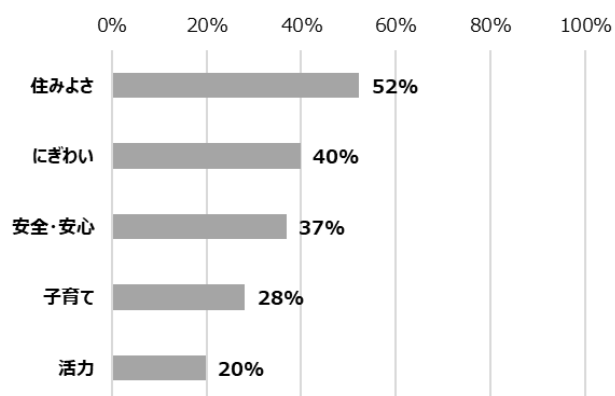
南部地区 (N=99)



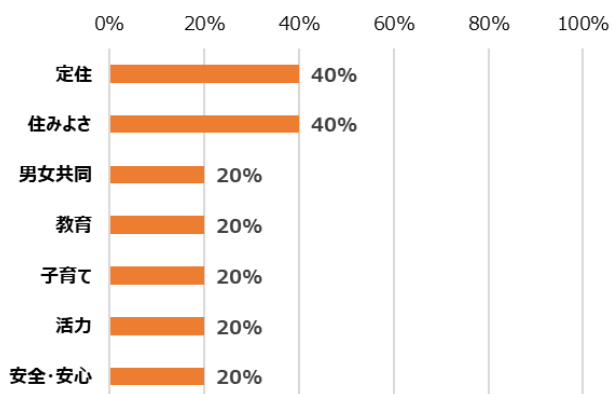
西部地区 (N=203)



北部地区 (N=228)



浦戸地区 (N=4)



問8-1 目指すまちの将来像

塩竈市は今後どのようなまちを目指すべきだと思いますか。

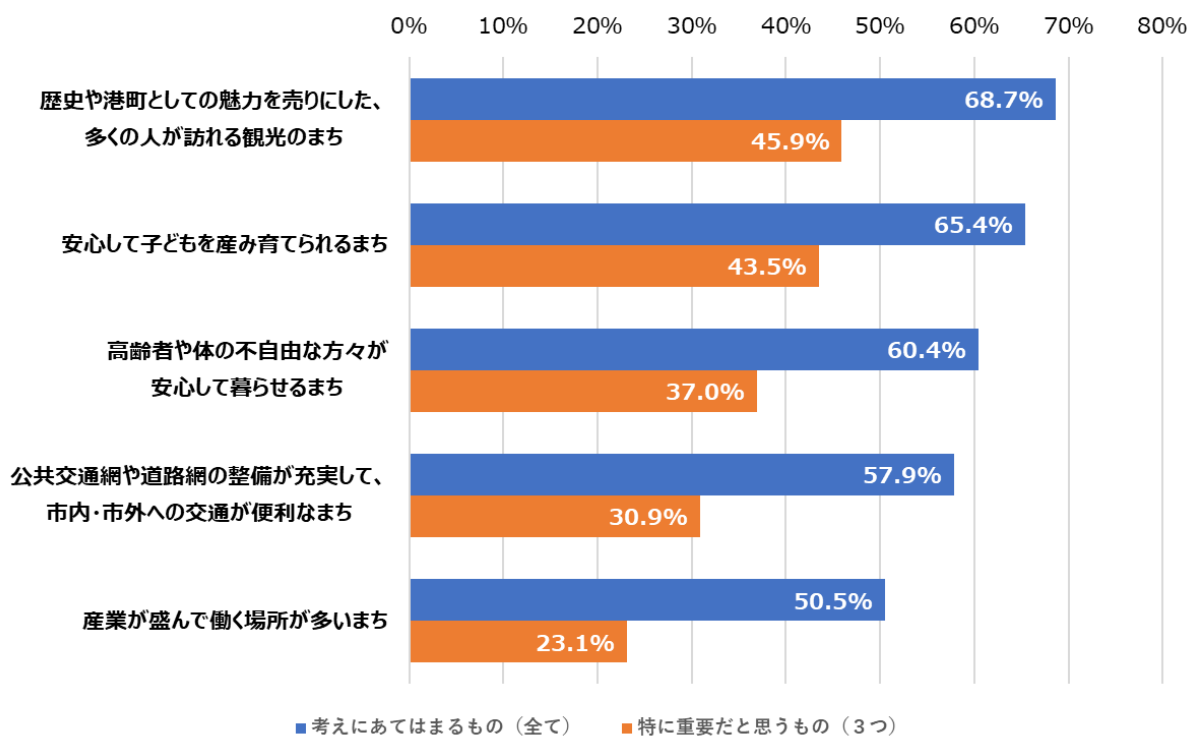
(1) 以下の項目からあなたの考えに当てはまるものを全て選び○印をつけてください。

(2) (1) で○印をつけたもののうち、特に重要だと思うものを3つ選び、○印をつけてください。また、特に具体的な意見がある場合は、下欄にご記入ください。

<全体>

「歴史や港町としての魅力売りにした、多くの人が訪れる観光のまち」が約 69%と最も多く、次いで「安心して子どもを産み育てられるまち」が約 65%、「高齢者や体の不自由な方々が安心して暮らせるまち」が約 60%、さらに「公共交通網や道路網の整備が充実して、市内・市外への交通が便利なまち」が約 58%となっています。

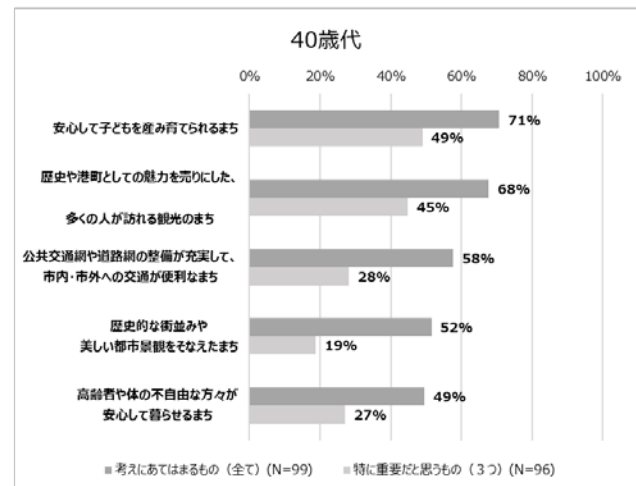
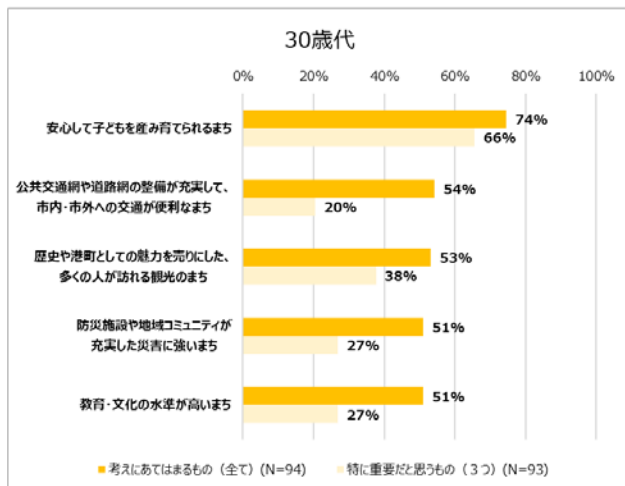
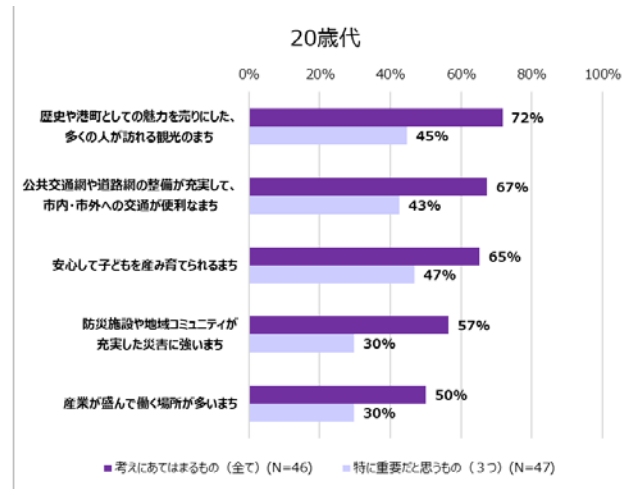
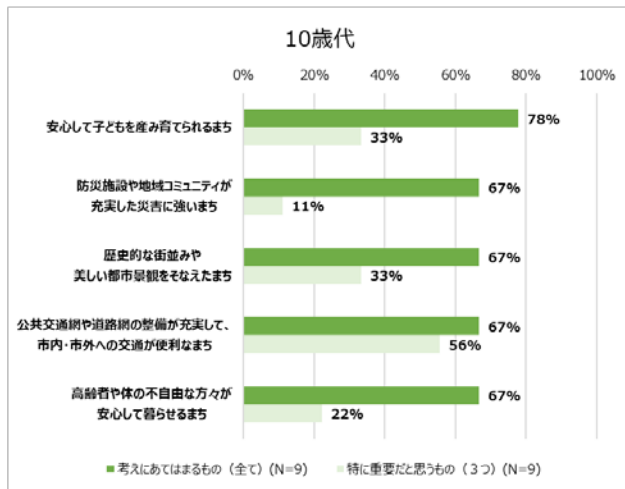
その中でも、市民が特に重要だと考えるもの(3つまで選択)は、「歴史や港町としての魅力売りにした、多くの人が訪れる観光のまち」が約 46%で最も多く、次いで「安心して子どもを産み育てられるまち」が約 44%、「高齢者や体の不自由な方々が安心して暮らせるまち」が 37%となっています。



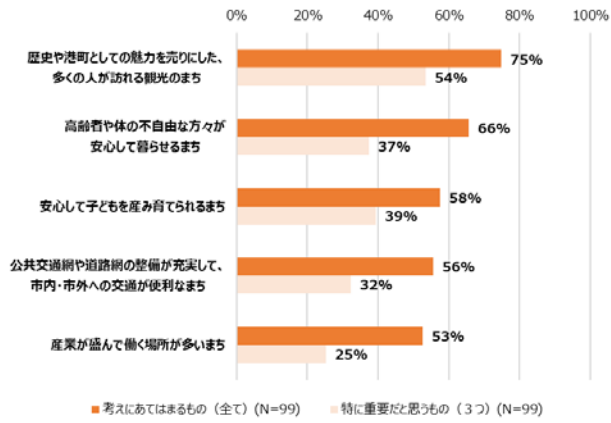
N=579

＜年代別＞

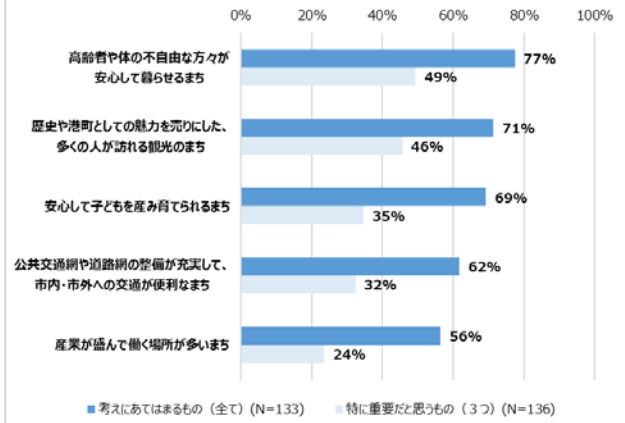
年代別では、10 歳代・30 歳代・40 歳代では「安心して子どもを産み育てられるまち」が特に多くなっています。20 歳代・50 歳代では「歴史や港町としての魅力を売りにした、多くの人が訪れる観光のまち」、60 歳代・70 歳代以上では「高齢者や体の不自由な方々が安心して暮らせるまち」が特に多くなっています。



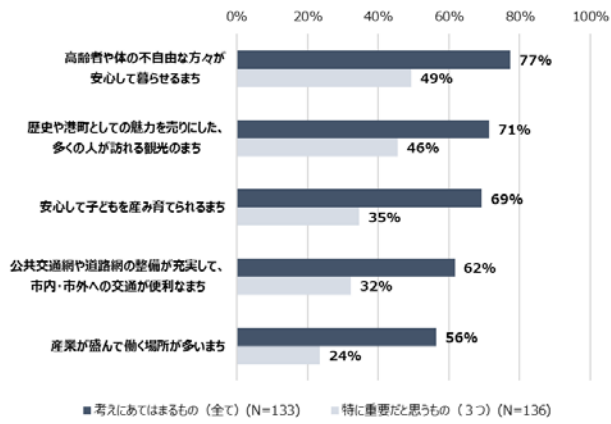
50歳代



60歳代



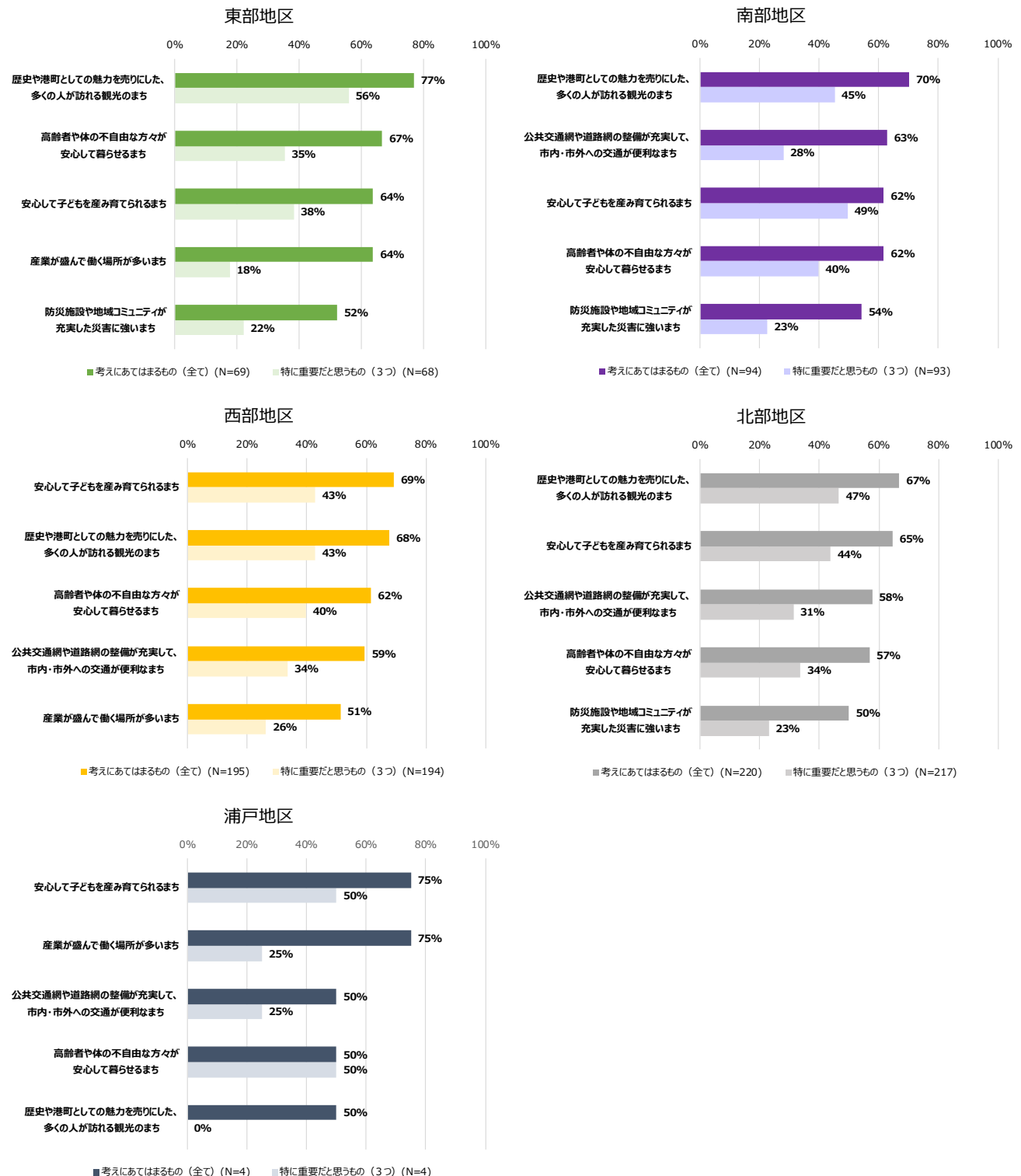
70歳代



＜地区別＞

地区別では、考えにあてはまるもの(全て)を見ると、東部地区・南部地区・北部地区で「歴史や港町としての魅力売りにした、多くの人が訪れる観光のまち」が最も多くなっています。また、西部地区・浦戸地区では「安心して子どもを産み育てられるまち」が最も多くなっています。

また、特に重要だと思うもの(3つ)を見ると、その傾向は上記とほぼ同じ結果となっていますが、南部地区では「安心して子どもを産み育てられるまち」が逆転して最も多くなっています。



問8-2 塩竈の魅力

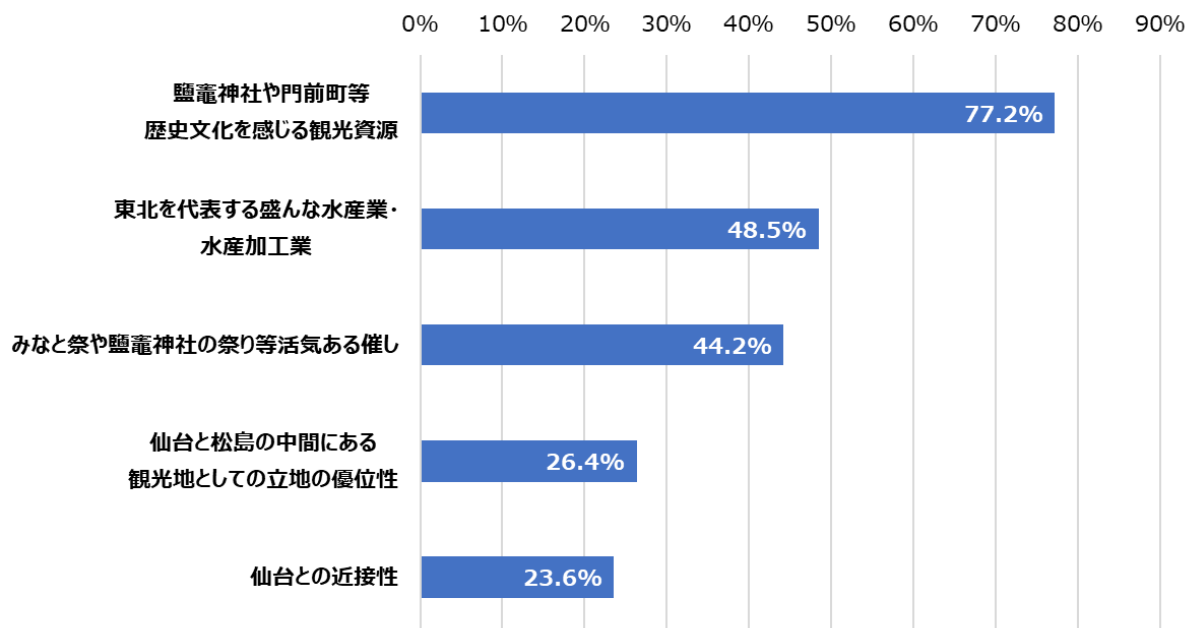
あなたが考える塩竈の魅力は何だと思いますか。次の中から選び、○印をつけてください。（3つまで○）

	項目	回答数	回答率
1	東北を代表する盛んな水産業・水産加工業	294	48.5%
2	鹽竈神社や門前町等歴史文化を感じる観光資源	468	77.2%
3	仙台と松島の間にある観光地としての立地の優位性	160	26.4%
4	仙台との近接性	143	23.6%
5	買い物や通院等の利便性が高い	59	9.7%
6	バスや鉄道等の公共交通が便利な暮らしやすさ	91	15.0%
7	みなと祭や鹽竈神社の祭り等活気ある催し	268	44.2%
8	ウォーターフロントとしての魅力	23	3.8%
9	風光明媚な景観	37	6.1%
10	特にない	30	5.0%
11	その他	13	2.1%
	回答数合計	1,586	—

N=606

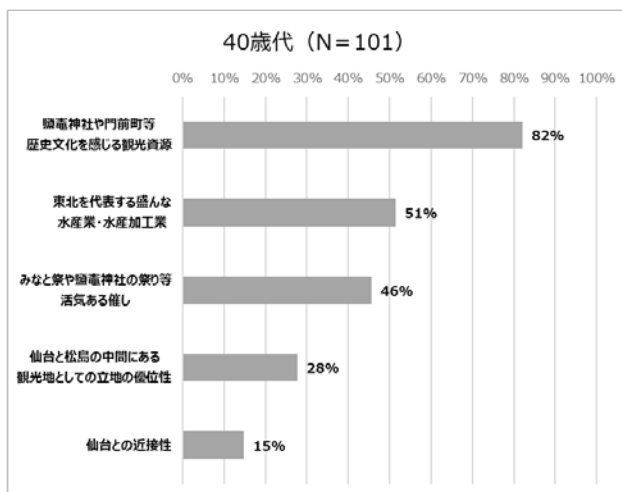
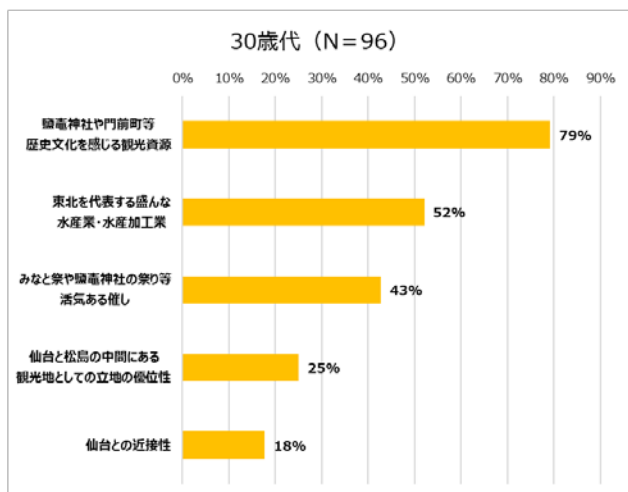
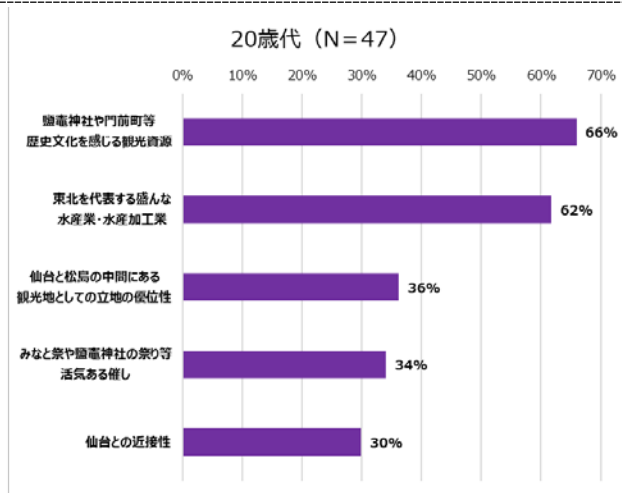
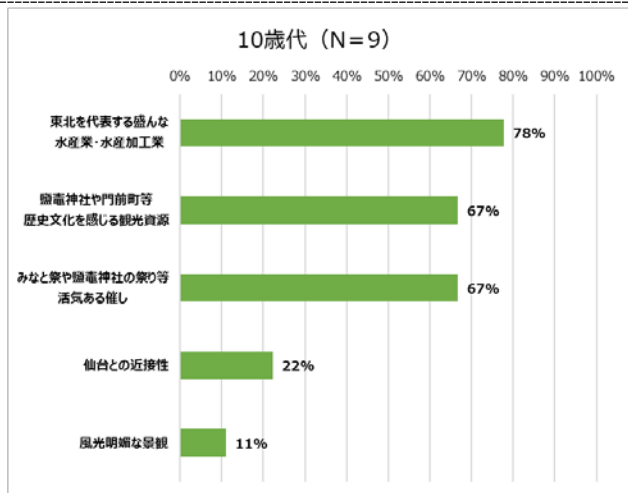
＜全体＞

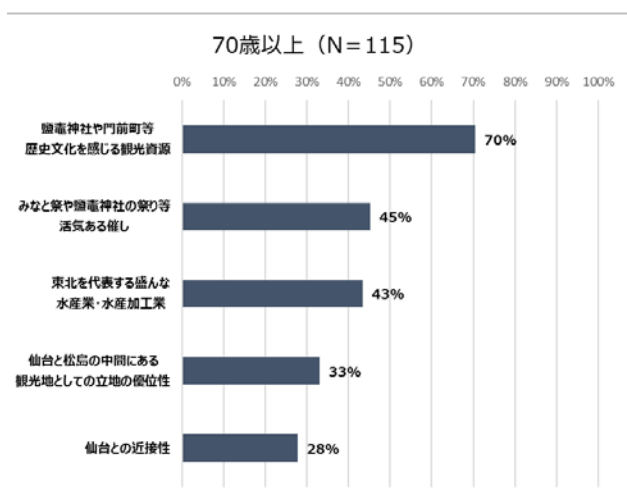
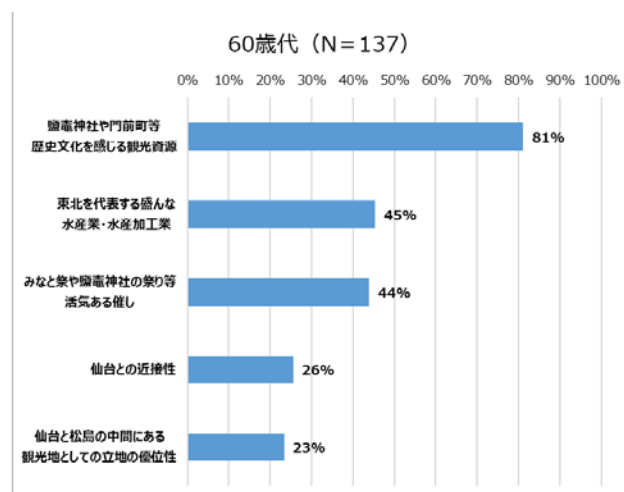
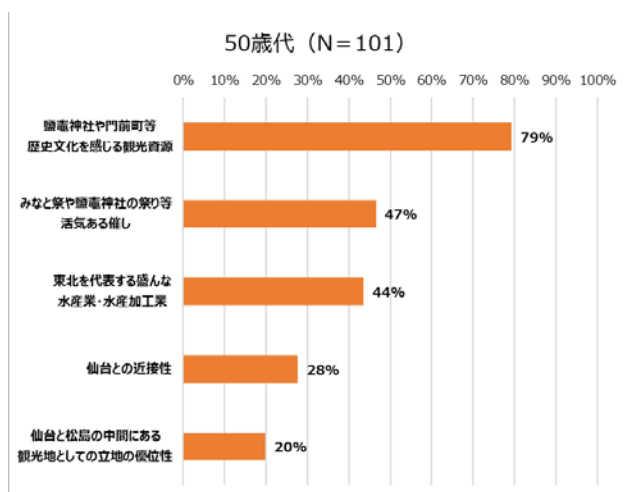
市民の方々が考える塩竈の魅力は、「鹽竈神社や門前町等歴史文化を感じる観光資源」が約 77%で最も多く、次いで「東北を代表する盛んな水産業・水産加工業」が約 49%、「みなと祭や鹽竈神社の祭り等活気ある催し」が約 44%となっています。



＜年代別＞

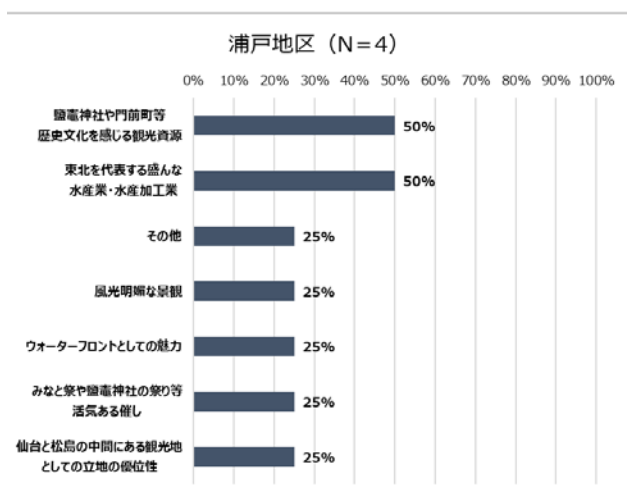
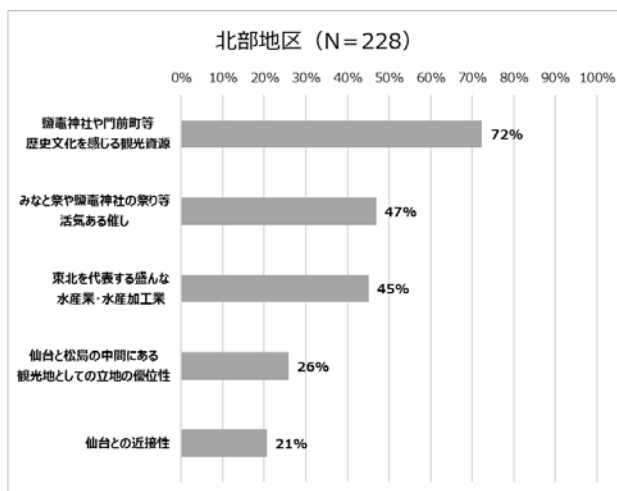
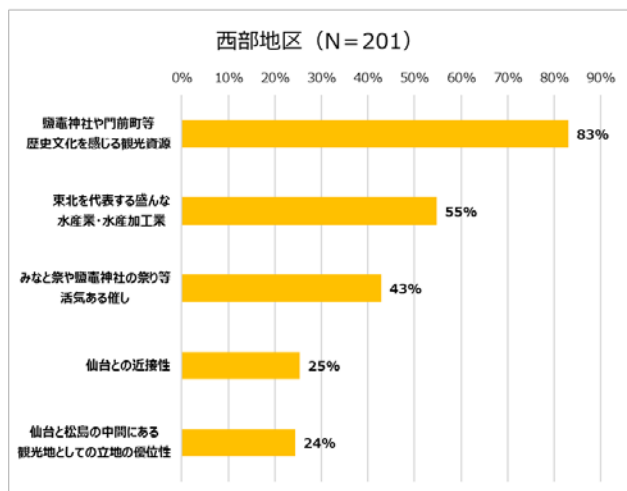
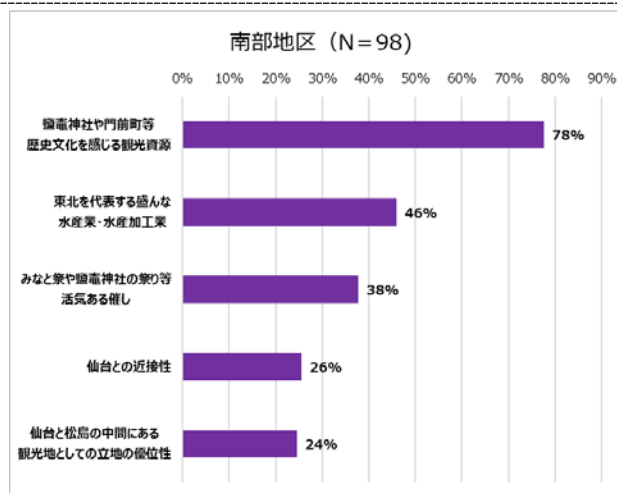
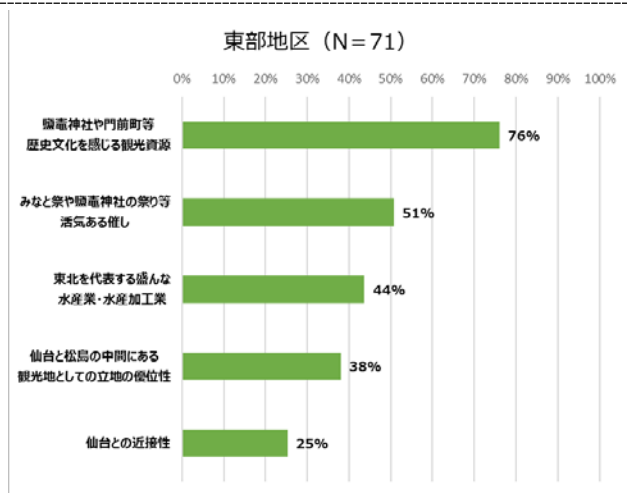
年代別では、10歳代を除いて「鹽竈神社や門前町等歴史文化を感じる観光資源」が最も多くなっています。10歳代では「東北を代表する盛んな水産業・水産加工業」が最も多くなっています。





<地区別>

全ての地区で「鹽竈神社や門前町等歴史文化を感じる観光資源」が最も多くなっています。次いで、東部地区、北部地区で「みなと祭や鹽竈神社の祭り等活気ある催し」、南部地区と西部地区、浦戸地区で「東北を代表する盛んな水産業・水産加工業」が多くなっています。



問8-3 「未来に残していきたい」塩竈らしさ

あなたが思われる「未来に残していきたい塩竈らしさ」について、下記にご自由にご記入ください。
どのようなことでも構いません。

「未来に残していきたい塩竈らしさ」について分類すると、「塩竈神社」が最も多く 51 件となっています。次いで「みなと祭に代表される塩竈神社のお祭り」が 37 件となっており、塩竈神社やその周辺の景観についての保全が求められています。また、「歴史的建造物・景観等」が 37 件、「郷土の歴史・文化」が 35 件、「海」が 27 件、寿司などに代表される塩竈の「食文化」が 25 件となっています。塩竈を支えてきた産業にも多くの意見が寄せられましたが、全体的には、塩竈神社周辺の景観や郷土の歴史文化を残したいという意見が多くなっています。

「未来に残していきたい」塩竈らしさ	回答数
塩竈神社	51
みなと祭に代表される塩竈神社のお祭り	37
歴史的建造物・景観等	35
郷土の歴史・文化	35
海	27
食文化	25
水産業・水産加工業等	21
活気ある塩竈の姿	20
魚市場、漁港などの港町らしさ	18
特になし	5

※全 216 件中、すべての項目

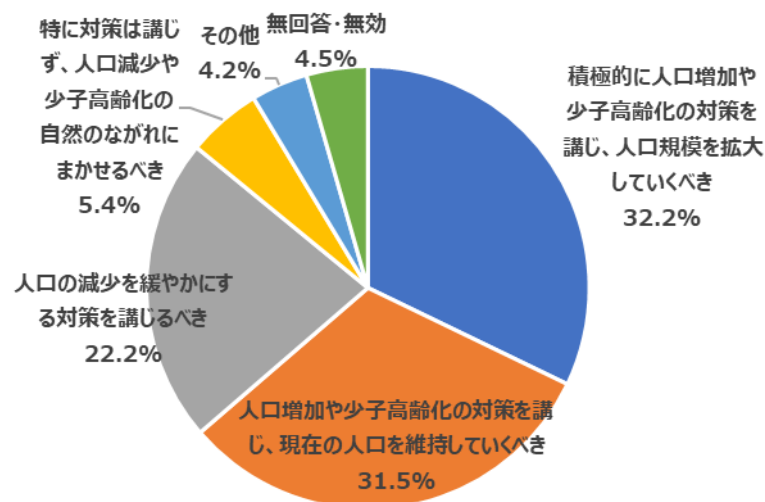
問8-4 目指すべき人口規模の方向性

今後、人口減少・少子高齢化が進むことが考えられるなか、塩竈市の人口規模についてどのような方向を目指すべきだと思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものを選び、○印をつけてください。（1つに○）

<全体>

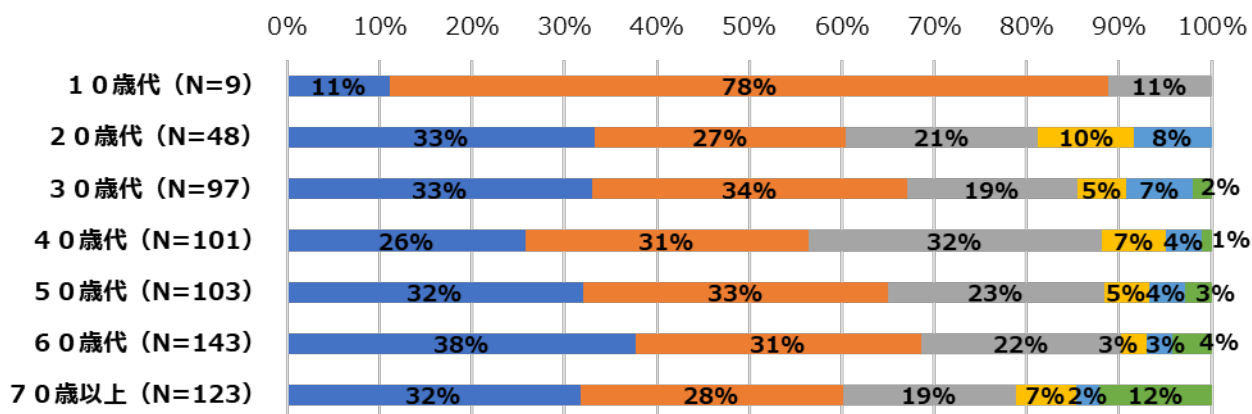
「積極的に人口増加や少子高齢化の対策を講じ、人口規模を拡大していくべき」が 32.2%で最も多く、次いで「人口増加や少子高齢化の対策を講じ、現在の人口を維持していくべき」が 31.5%、「人口の減少を緩やかにする対策を講じるべき」が 22.2%となっています。

	項目	回答数	構成比
1	積極的に人口増加や少子高齢化の対策を講じ、人口規模を拡大していくべき	201	32.2%
2	人口増加や少子高齢化の対策を講じ、現在の人口を維持していくべき	197	31.5%
3	人口の減少を緩やかにする対策を講じるべき	139	22.2%
4	特に対策は講じず、人口減少や少子高齢化の自然のながれにまかせるべき	34	5.4%
5	その他	26	4.2%
	無回答・無効	28	4.5%
	回答者数	625	100.0%



<年代別>

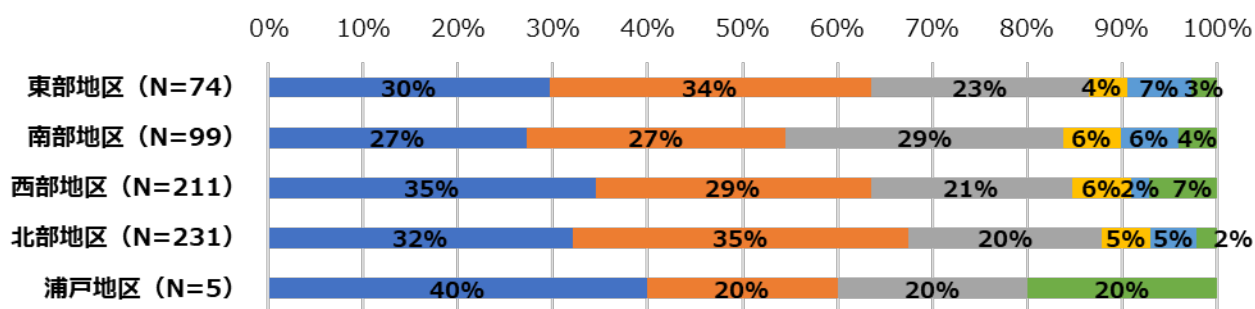
年代別では、10歳代を除き、全ての世代で全体と同様の傾向が見られます。



- 積極的に人口増加や少子高齢化の対策を講じ、人口規模を拡大していくべき
- 人口増加や少子高齢化の対策を講じ、現在の人口を維持していくべき
- 人口の減少を緩やかにする対策を講じるべき
- 特に対策は講じず、人口減少や少子高齢化の自然のながれにまかせるべき
- その他
- 無効・無回答

<地区別>

地区別も、全体の結果と大きな違いはありませんが、東部地区・北部地区で「人口増加や少子高齢化の対策を講じ、現在の人口を維持していくべき」がやや多くなっています。また、南部地区で「人口の減少を緩やかにする対策を講じるべき」が29%と、やや高くなっています。浦戸地区では、「積極的に人口増加や少子高齢化の対策を講じ、人口規模を拡大していくべき」が40%と高くなっています。



- 積極的に人口増加や少子高齢化の対策を講じ、人口規模を拡大していくべき
- 人口増加や少子高齢化の対策を講じ、現在の人口を維持していくべき
- 人口の減少を緩やかにする対策を講じるべき
- 特に対策は講じず、人口減少や少子高齢化の自然のながれにまかせるべき
- その他
- 無効・無回答

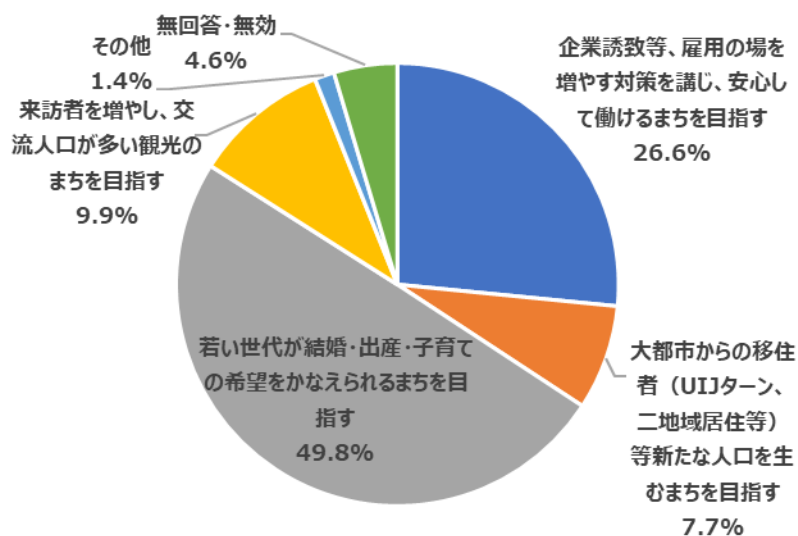
問8-5 まちづくりの目指すべき人口規模の方向性

今後の人口減少・少子高齢化社会に対応するため、どのような方向を目指すべきだと思いますか。
最も重要だと思うものを選び、○印をつけてください。（1つに○）

<全体>

「若い世代が結婚・出産・子育ての希望をかなえられるまちを目指す」が約 50%で最も多く、次いで「企業誘致等、雇用の場を増やす対策を講じ、安心して働けるまちを目指す」が約 27%、「来訪者を増やし、交流人口が多い観光のまちを目指す」が約 10%、さらに「大都市からの移住者(UJターン、二地域住宅等)等新たな人口を生むまちを目指す」が約 8%となっています。

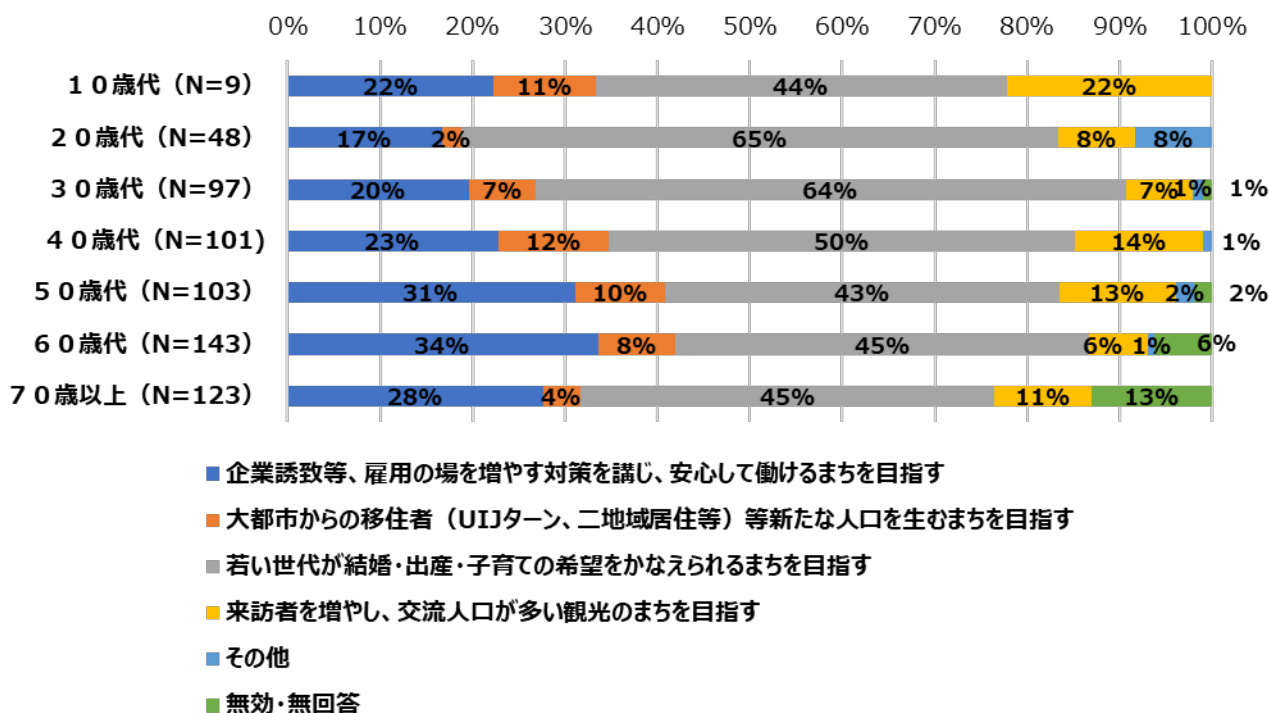
	項目	回答数	構成比
1	企業誘致等、雇用の場を増やす対策を講じ、安心して働けるまちを目指す	166	26.6%
2	大都市からの移住者(UJターン、二地域居住等)等新たな人口を生むまちを目指す	48	7.7%
3	若い世代が結婚・出産・子育ての希望をかなえられるまちを目指す	311	49.8%
4	来訪者を増やし、交流人口が多い観光のまちを目指す	62	9.9%
5	その他	9	1.4%
	無回答・無効	29	4.6%
	回答者数合計	625	100.0%



N=625

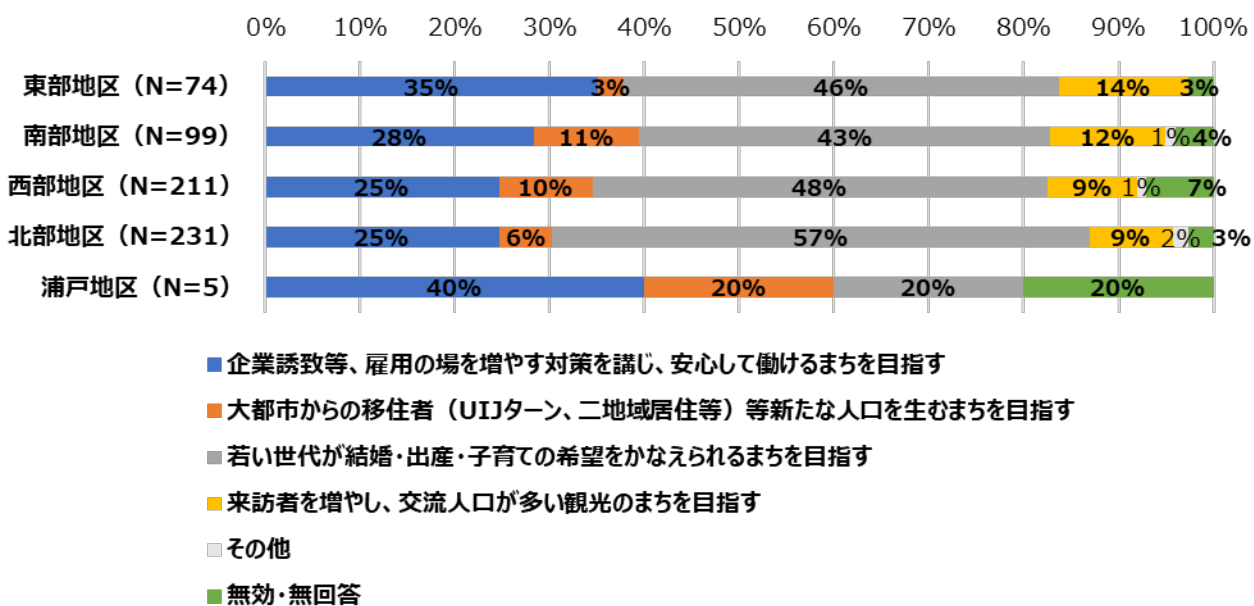
<年代別>

年代別では、20歳代から60歳代では「若い世代が結婚・出産・子育ての希望をかなえられるまちを目指す」が最も多くなっています。一方、10歳代と40歳代～60歳代を中心に、「企業誘致等、雇用の場を増やす対策を講じ、安心して働けるまちを目指す」が多くなっています。



<地区別>

浦戸地区を除き「若い世代が結婚・出産・子育ての希望をかなえられるまちを目指す」が最も多くなっています。浦戸地区では、「企業誘致等、雇用の場を増やす対策を講じ、安心して働けるまちを目指す」が最も多くなっています。



5. 市民参加等について

問9 市民としてまちづくりに参加する意思

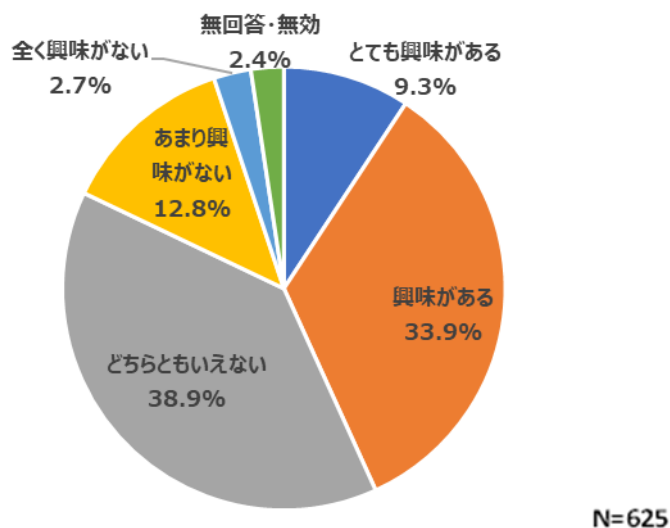
これからの塩竈市のまちづくりに市民として参加することについて、あなたのお考えに近いものを選び、番号に○印をつけてください。（それぞれ1つに○）

【まちづくりへの興味について】

<全体>

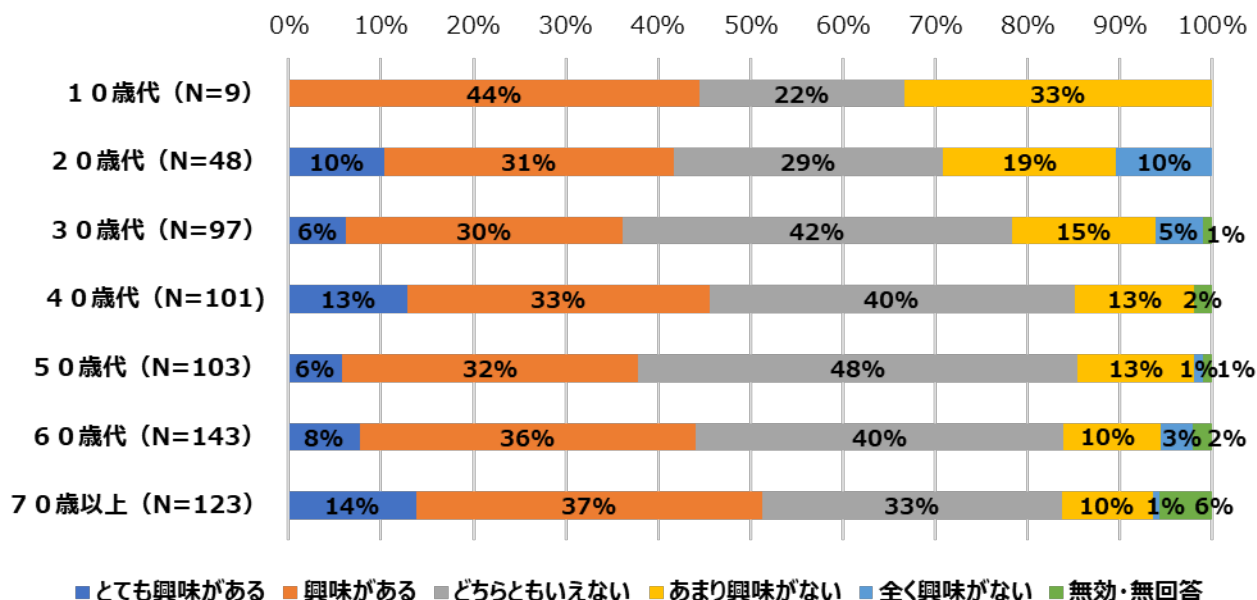
まちづくりへの興味については、「どちらともいえない」が約 39%で最も多く、次いで「興味がある」が約 34%、「あまり興味がない」が約 13%となっています。「とても興味がある」と「興味がある」を合わせると約 43%が本市のまちづくりに興味をもっていますが、「どちらともいえない」と答える市民も比較的多くなっています。

	項目	回答数	構成比
1	とても興味がある	58	9.3%
2	興味がある	212	33.9%
3	どちらともいえない	243	38.9%
4	あまり興味がない	80	12.8%
5	全く興味がない	17	2.7%
	無回答・無効	15	2.4%
	回答者数合計	625	100.0%



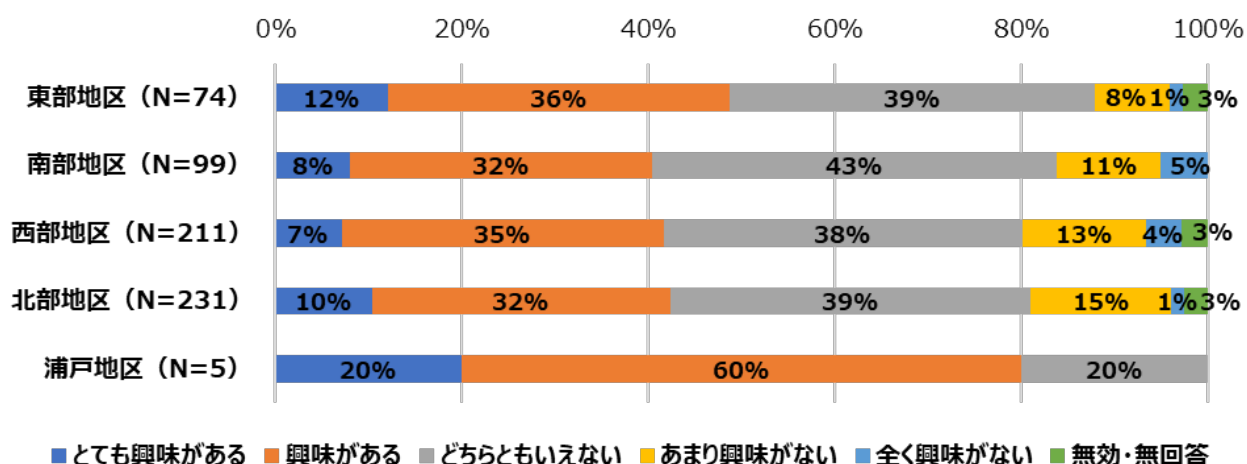
<年代別>

年代別では、すべての年代で「とても興味がある」と「興味がある」を足し合わせた割合が「あまり興味がない」と「全く興味がない」を足し合わせた割合を上回っています。一方で、10歳代から20歳代では「あまり興味がない」と「全く興味がない」を足し合わせた割合が他の年代に比べて相対的に多くなっています。



<地区別>

東部地区と浦戸地区では「とても興味がある」と「興味がある」を足し合わせた割合が多くなっています。一方、南部地区・西部地区・北部地区では「どちらともいえない」や「あまり興味がない」、「まったく興味がない」の割合が多くなっています。

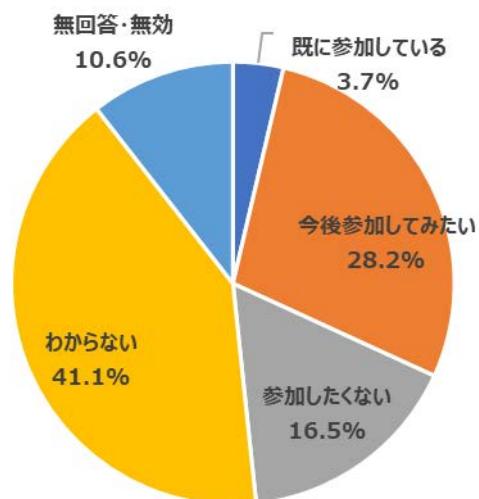


【まちづくりへの参加について】

＜全体＞

まちづくりへの参加について、「わからない」が約 41%で最も多く、次いで「今後参加してみたい」が約 28%、「参加したくない」が約 17%となっています。「既に参加している」と「今後参加してみたい」を合わせると約 32%が本市のまちづくりの参加に興味をもっていますが、「わからない」と答える市民がそれ以上に多くなっています。

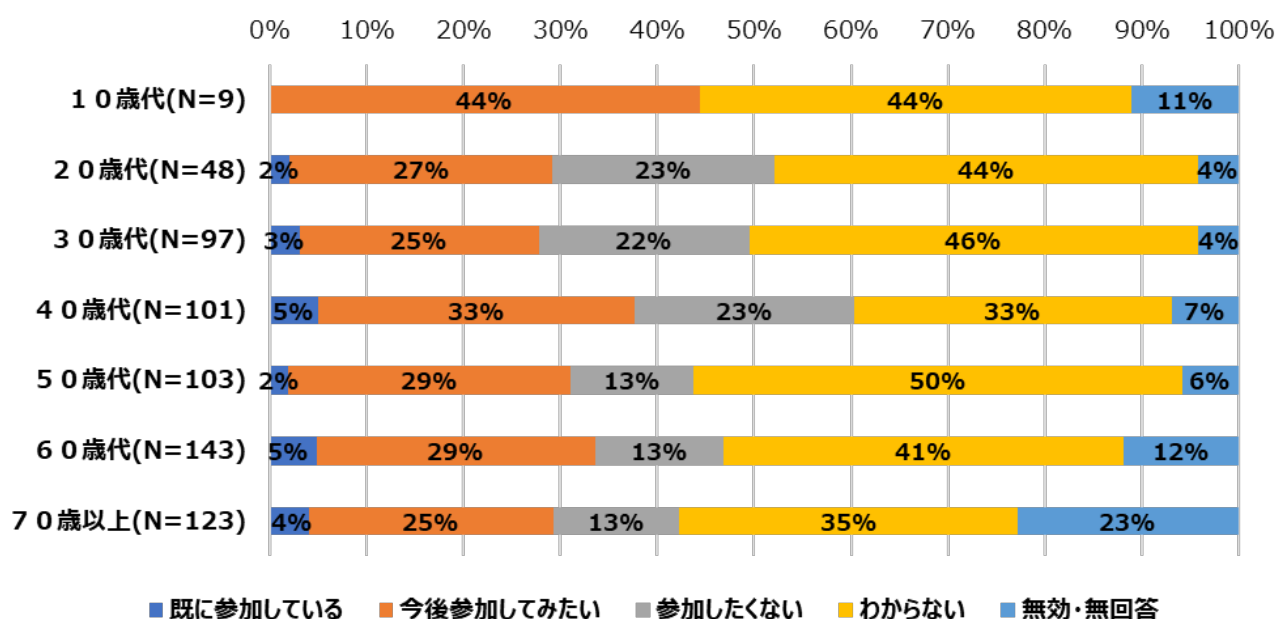
	項目	回答数	構成比
1	既に参加している	23	3.7%
2	今後参加してみたい	176	28.2%
3	参加したくない	103	16.5%
4	わからない	257	41.1%
5	無回答・無効	66	10.6%
	回答者数合計	625	100.0%



N=625

<年代別>

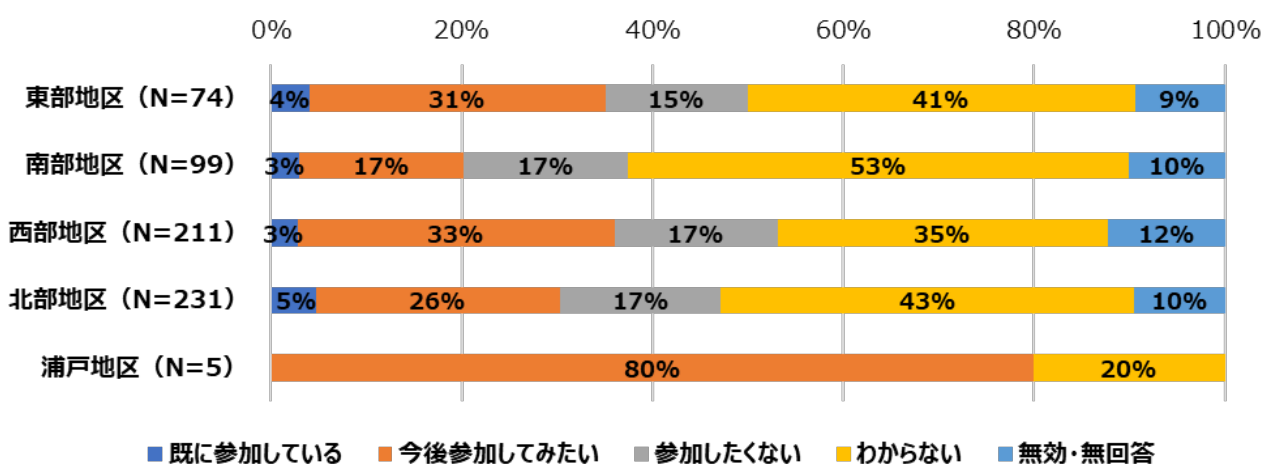
年代別では、10 歳代と 40 歳代で「既に参加している」と「今後参加してみたい」を足し合わせた割合が多くなっています。一方で、20 歳代から 40 歳代では「参加したくない」が2割以上を占めており、相対的に多くなっています。



<地区別>

浦戸地区では「今後参加してみたい」が 80%となっています。

一方、南部地区ではまちづくりの参加について「わからない」が 53%と多くなっています。



問１０ 取り組みたいと思う市民参加型のまちづくり

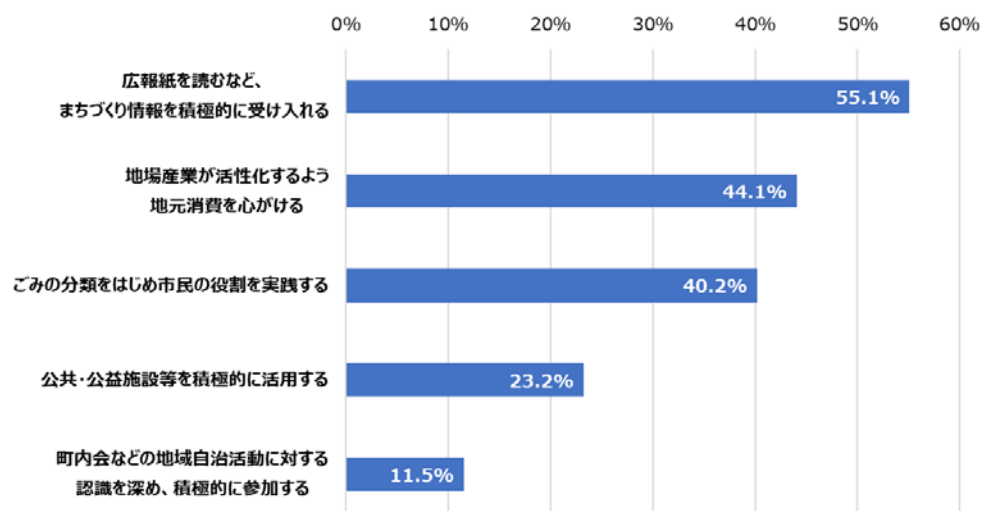
次の中から、あなたが取り組みたいと思うものについて当てはまるものを選び、番号に○印をつけてください。（３つまで○）

<全体>

取り組みたいまちづくりとして、まちづくりへの興味については、「広報紙を読むなど、まちづくり情報を積極的に受け入れる」が約 55%と最も多く、次いで「地場産業が活性化するよう地元消費を心がける」が約 44%、「ごみの分類をはじめ市民の役割を実践する」が約 40%となっています。

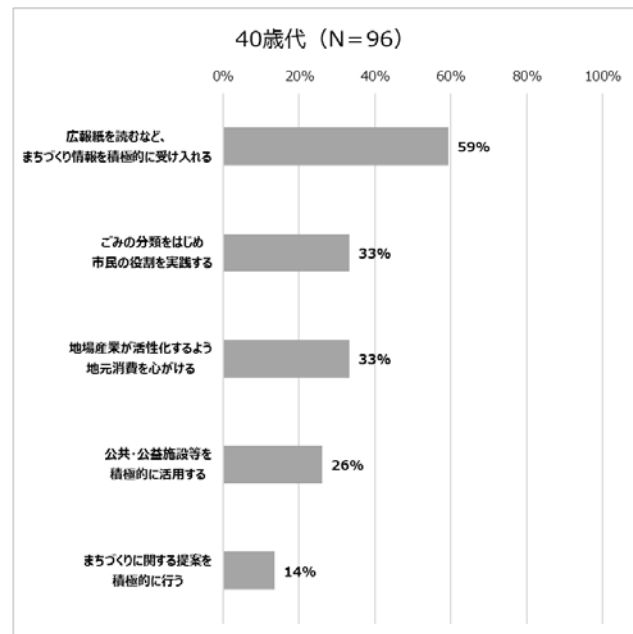
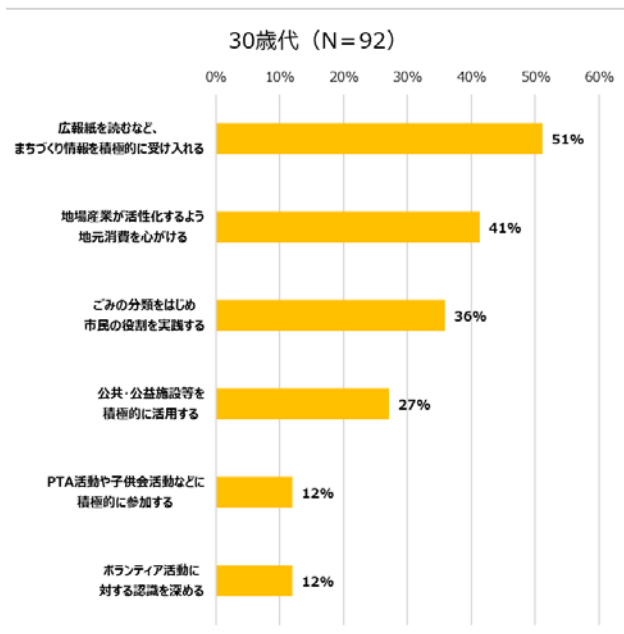
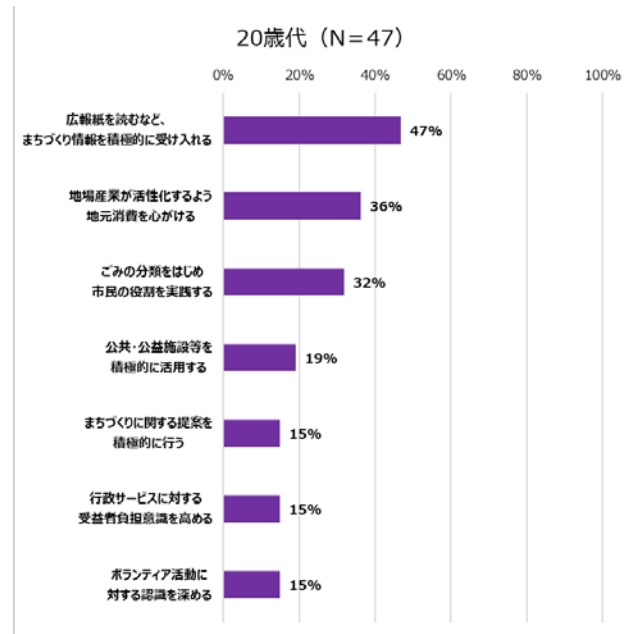
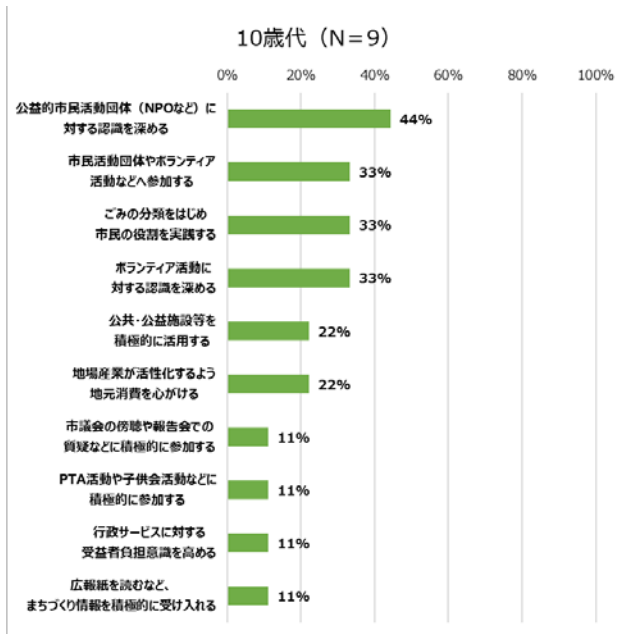
	項目	回答数	回答率
1	広報紙を読むなど、まちづくり情報を積極的に受け入れる	325	55.1%
2	ボランティア活動に対する認識を深める	67	11.4%
3	公益的市民活動団体(NPO など)に対する認識を深める	37	6.3%
4	地場産業が活性化するよう地元消費を心がける	260	44.1%
5	公共・公益施設等を積極的に活用する	137	23.2%
6	企業の社会貢献に対する認識を深める	33	5.6%
7	行政サービスに対する受益者負担意識を高める	44	7.5%
8	ごみの分類をはじめ市民の役割を実践する	237	40.2%
9	まちづくりを行う上での行政と市民の役割分担意識を持つ	48	8.1%
10	まちづくりに関する提案を積極的に行う	54	9.2%
11	町内会などの地域自治活動に対する認識を深め、積極的に参加する	68	11.5%
12	市民活動団体やボランティア活動などへ参加する	26	4.4%
13	PTA 活動や子供会活動などに積極的に参加する	25	4.2%
14	市議会の傍聴や報告会での質疑などに積極的に参加する	21	3.6%
15	その他	17	2.9%
	回答数合計	1,399	—

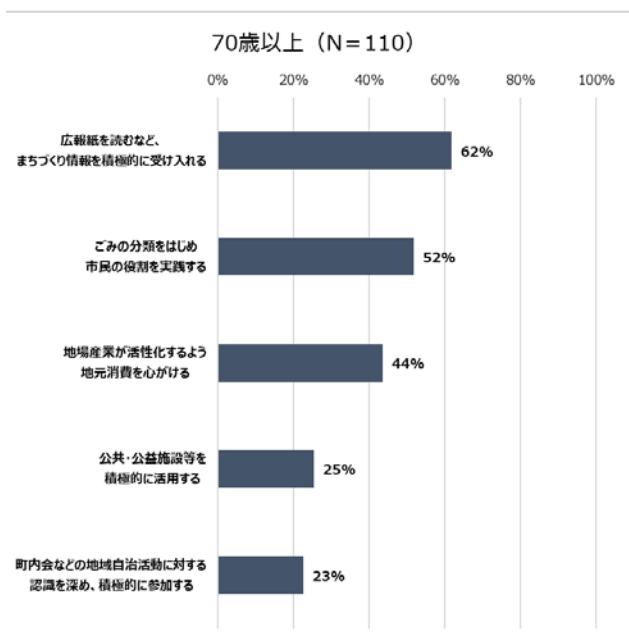
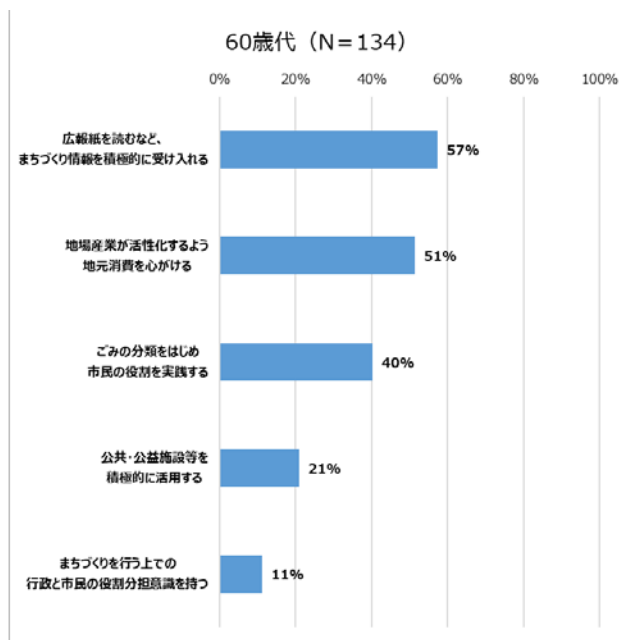
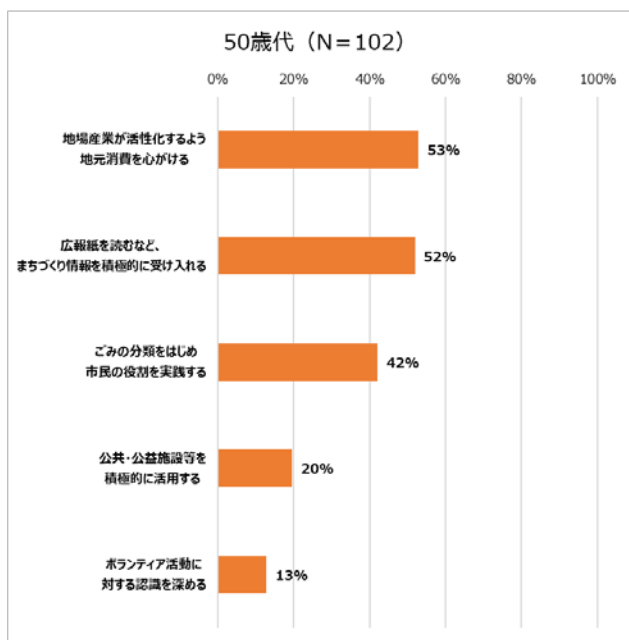
N=590



＜年代別＞

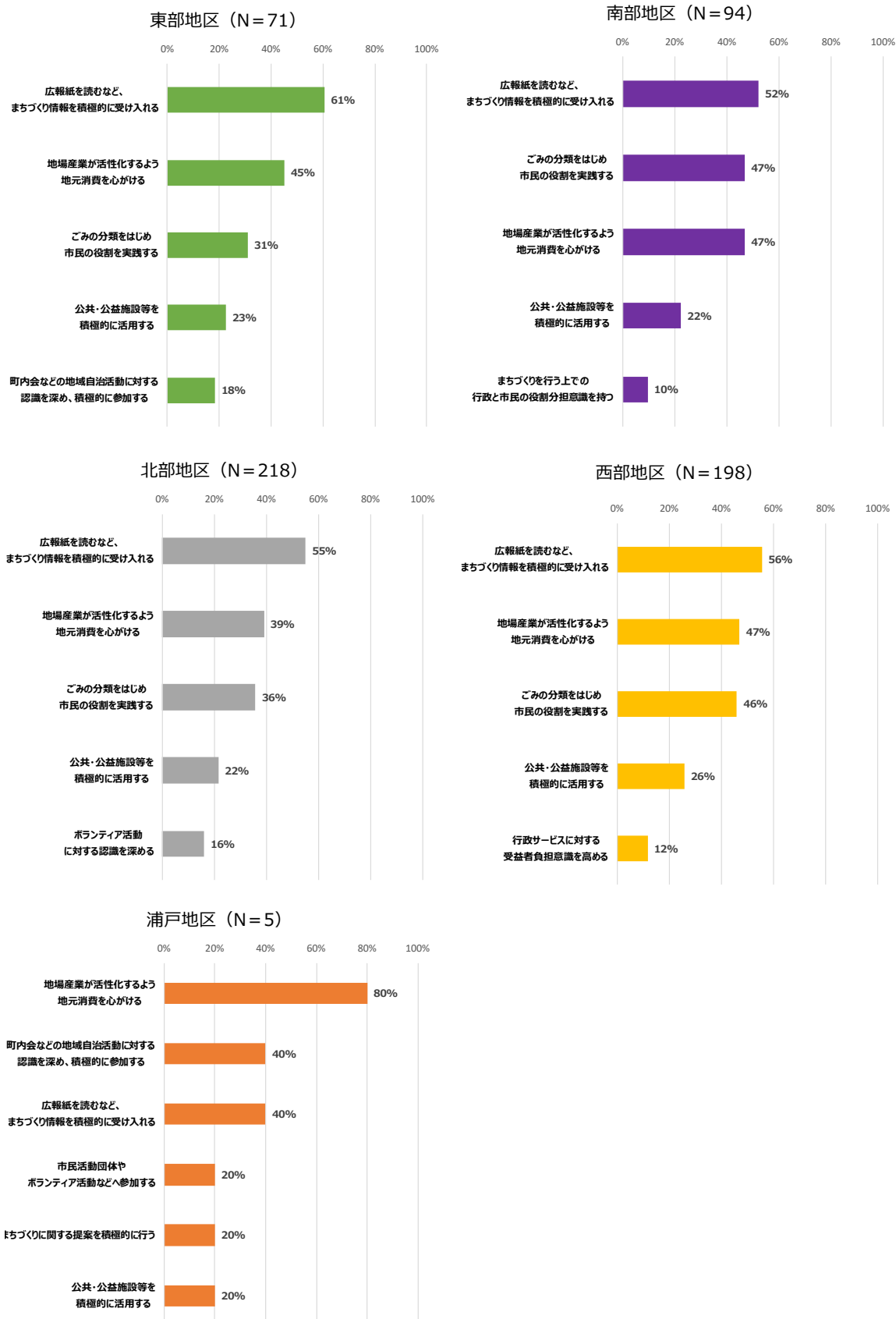
年代別では、20 歳代から 40 歳代、60 歳代・70 歳代以上で「広報紙を読むなど、まちづくり情報を積極的に受け入れる」が最も多くなっています。10 歳代では「公益的の市民活動団体(NPO など)に対する認識を深める」、50 歳代では「地場産業が活性化するよう地元消費を心がける」が、最も多くなっています。





<地区別>

浦戸市区を除いて「広報紙を読むなど、まちづくり情報を積極的に受け入れる」が 50%以上を占めており、最も多くなっています。浦戸地区では「地場産業が活性化するように地元消費を心がける」が 80%を占めて最も多くなっています。



問 1 1 他市町村と取り組んでほしい広域的な行政運営

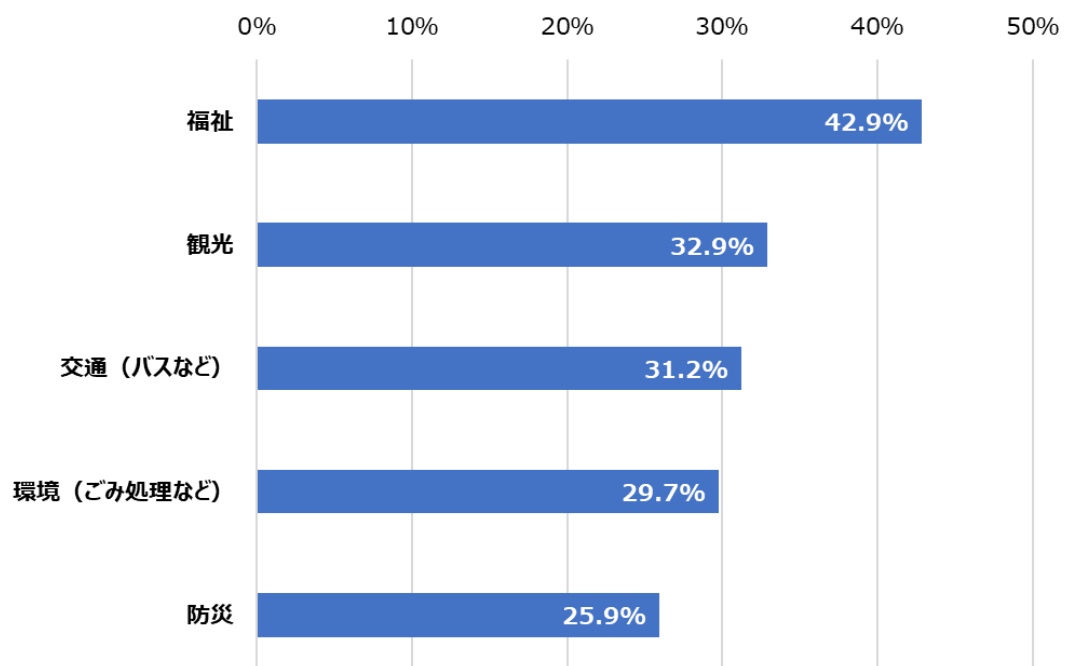
他市町村との広域的な行政運営として、取り組んでほしい分野などについて当てはまるものを選び、番号に○印をつけてください。（3つまで○）

<全体>

広域的な行政運営として、取り組んでほしい分野は、「福祉」が約 43%と最も多く、次いで「観光」が約 33%、「交通（バスなど）」が約 31%となっています。高齢化により、福祉施設の充実や車以外の交通手段が求められていることがうかがえます。

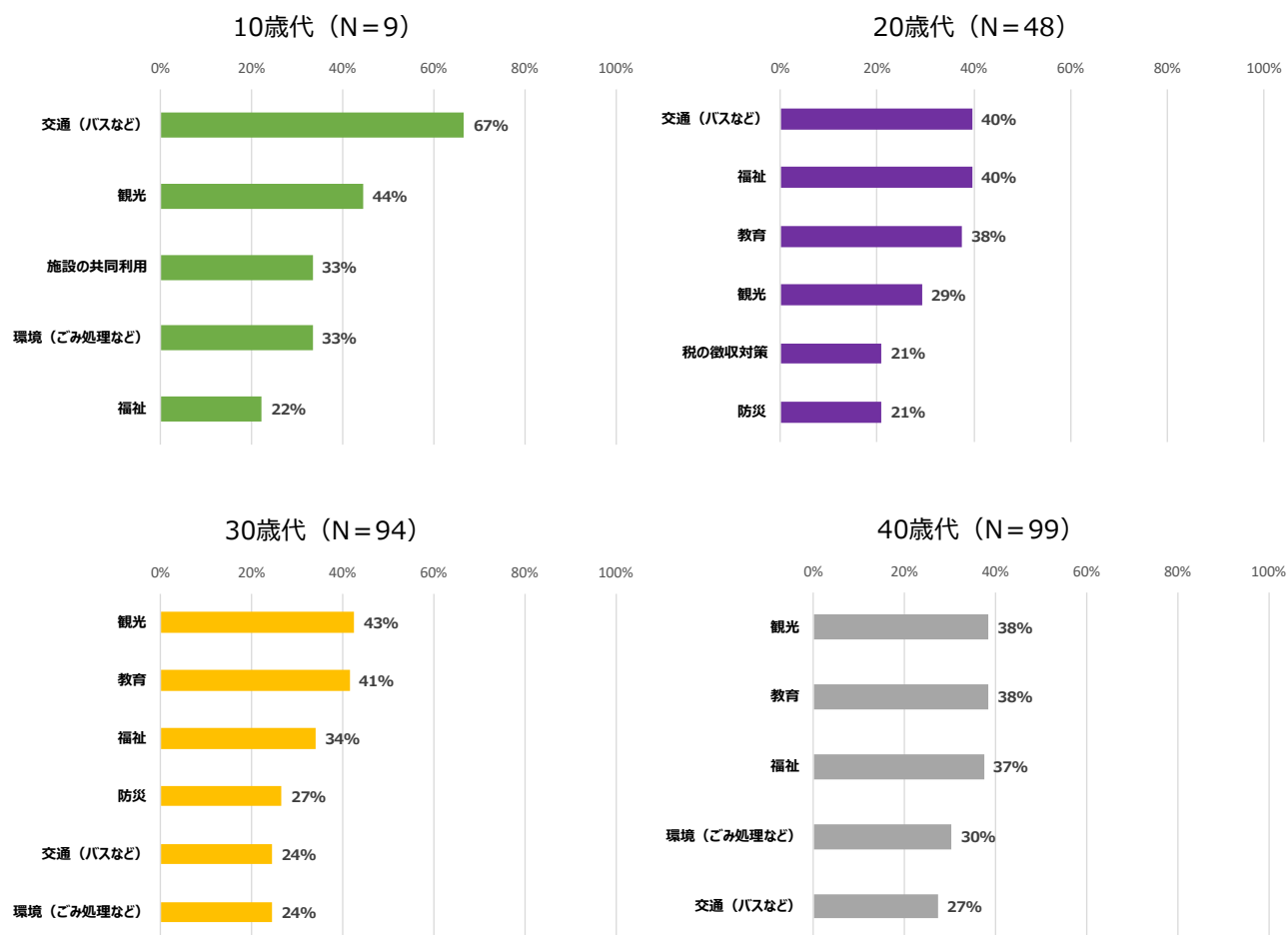
	項目	回答数	得票率
1	福祉	258	42.9%
2	環境（ごみ処理など）	179	29.7%
3	教育	149	24.8%
4	観光	198	32.9%
5	交通（バスなど）	188	31.2%
6	水道・下水道	144	23.9%
7	防災	156	25.9%
8	税の徴収対策	85	14.1%
9	施設の共同利用	117	19.4%
10	情報システムの共通化	60	10.0%
11	市町村合併	63	10.5%
12	その他	11	1.8%
	全体	1,608	—

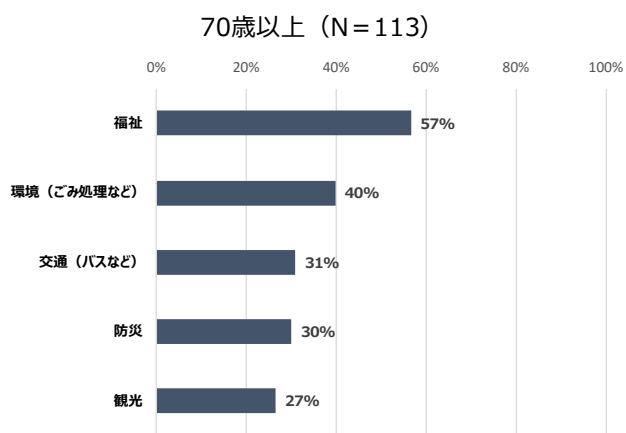
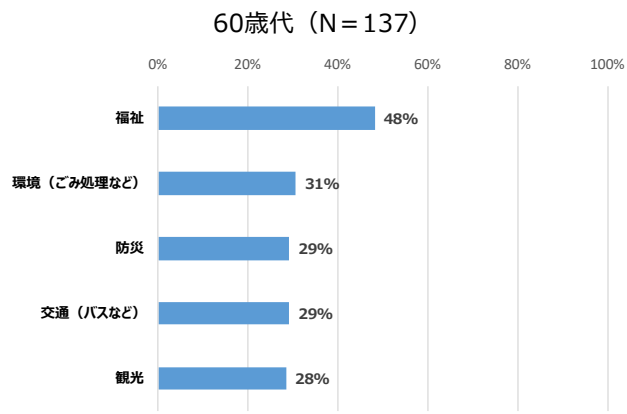
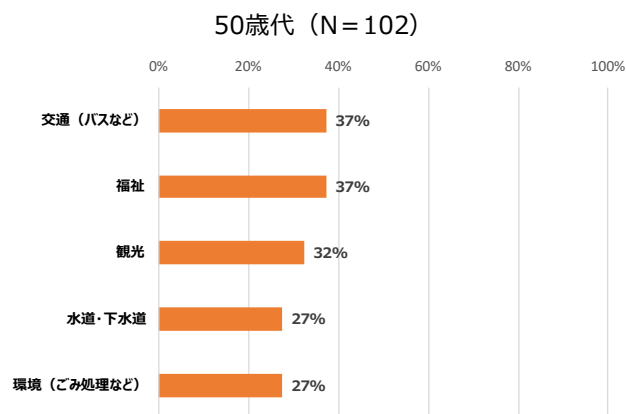
N=602



<年代別>

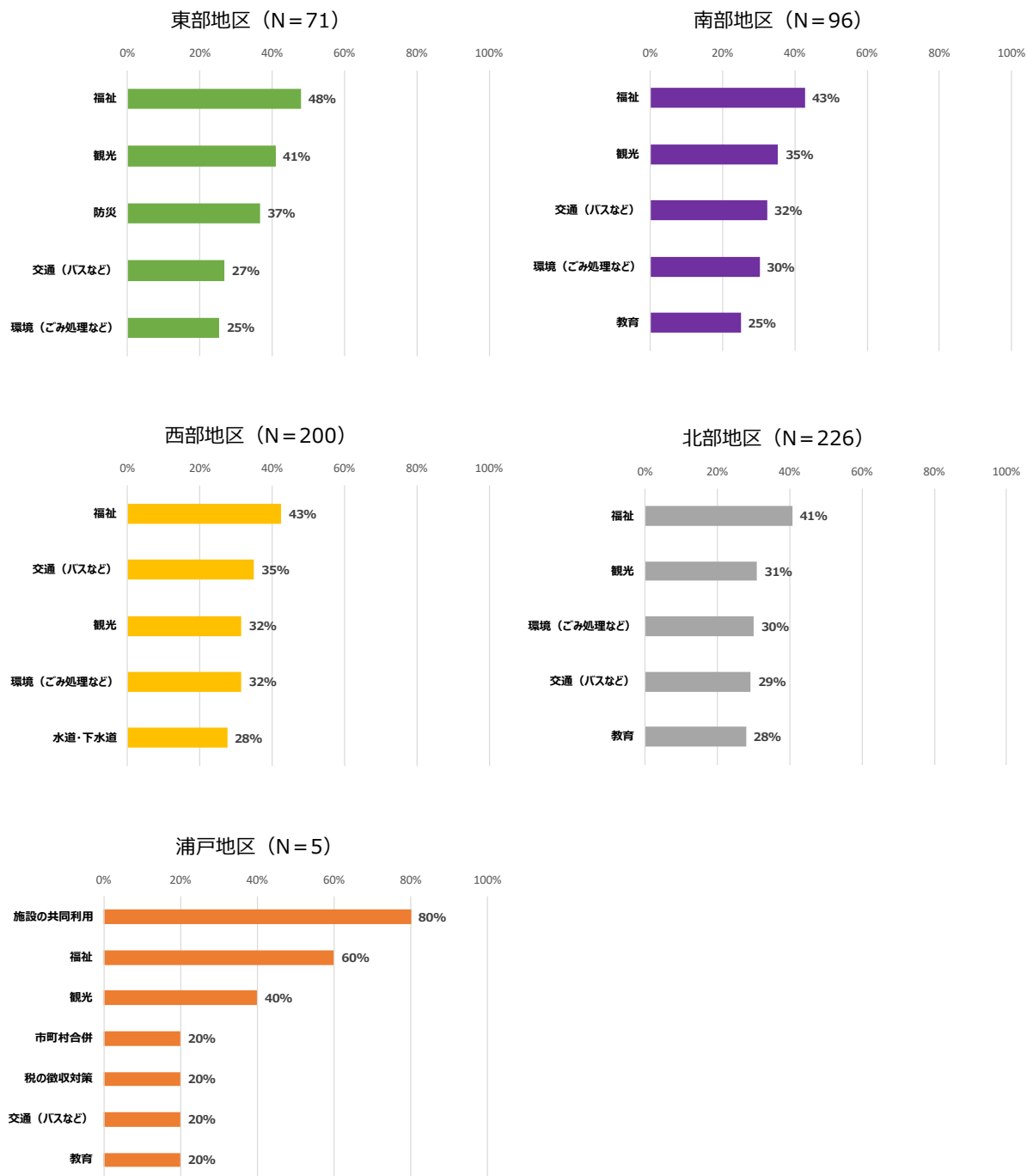
年代別では、10 歳代・20 歳代・50 歳代で、「交通（バスなど）」が最も多くなっています。また、30 歳代・40 歳代では「観光」、60 歳代以上では、「福祉」が最も多くなっています。





<地区別>

地区別では、浦戸地区を除いて「福祉」が最も多くなっています。浦戸地区では「施設の共同利用」が最も多くなっています。



7. その他自由記載欄

自由記述

市政各般に関するご意見などがございましたら下欄にご自由にご記入ください。

市政各般に関するご意見項目として最も多かったのは、「他市町村との連携」で 34 件となっています。次いで、「事業の支援・補助」、「イベントによる地域活性化」、「高齢者向けのまちづくりの推進」で、回答数は 18 件となっています。

市政各般に関するご意見	回答数	市政各般に関するご意見	回答数
他市町村との連携	34	市内への情報発信の改善	8
事業の支援・補助	18	商店街の活性化	7
イベントによる地域活性化	18	町中で塩釜の魚が手ごろな価格で買えるような支援	7
高齢者向けのまちづくりの推進	18	景観形成(緑)の必要性	7
通学路の安全性の確保	17	マリゲートの活性化・活用等	7
若者向けのまちづくりの推進	17	空き店舗・空地等の活用	7
駅前の活性化(カフェ・飲食店等店舗の増設)・駅前整備等	16	託児環境の向上	6
活気あるまちづくりの推進	16	不明なため満足度評価できない	6
高齢者向けの公共交通支援の要望	16	宿泊施設の検討	5
公園の充実	15	バスの増便・時間延長等	5
庁舎等の不便等の解消	14	道路補修の必要性	5
「海」を観光の目玉にした施策の実施	14	水道料金の引き下げの要望等	5
その他公共施設の充実(公共施設の増設)	13	市外への情報発信	5
鹽竈神社周辺の景観整備	12	労働環境の改善	4
歴史的文化・遺産の継承	11	SNS による情報発信	3
防災・防犯の強化策	10	既存の祭りへのご意見	3
市立病院の老朽化問題に対する早期解決	10	交通安全対策の推進	2
離島の観光対策・生活不便の解消等	9	医療環境の改善	2
通常・観光用駐車場の整備等	9	職員の不適切な対応等	2
商店街一丸での集客努力	8	コンパクトなまちづくりの推進	2
港・港周辺の整備	8	鹽竈神社周辺の活性化	2
教育水準の向上	8	防災無線の改善	2
市独自の新商品等の開発	8	子供の医療費助成の所得制限撤廃・引き上げの要望等	2
移住者が入りやすいまちづくりの推進	8		

※全 256 件のご意見を上記テーマごとに振り分けて整理

【問1-6】 あなたがお住まいの町名をお答えください。（1つに○）

【東部地区】

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 尾島町 | 2. 新富町 | 3. 港町 | 4. 中の島 |
| 5. 舟入 | 6. 貞山通 | 7. 牛生町 | 8. 芦畔町 |

【南部地区】

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 9. 旭町 | 10. 海岸通 | 11. 南町 | 12. 佐浦町 |
| 13. 泉ヶ岡 | 14. 桜ヶ丘 | 15. 香津町 | 16. 錦町 |
| 17. 花立町 | 18. 野田 | 19. 白萩町 | 20. 南錦町 |

【西部地区】

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 21. 赤坂 | 22. 石堂 | 23. 本町 | 24. 宮町 |
| 25. 西町 | 26. 栄町 | 27. 白菊町 | 28. 権現堂 |
| 29. 月見ヶ丘 | 30. 玉川 | 31. 西玉川町 | 32. 東玉川町 |
| 33. 向ヶ丘 | 34. 大日向町 | 35. 袖野田町 | 36. 母子沢町 |
| 37. 泉沢町 | 38. 後楽町 | 39. 清水沢 | |

【北部地区】

- | | | | |
|-----------|----------|---------|----------|
| 40. 小松崎 | 41. 今宮町 | 42. 梅の宮 | 43. 長沢町 |
| 44. みのが丘 | 45. 一森山 | 46. 北浜 | 47. 藤倉 |
| 48. 新浜町 | 49. 松陽台 | 50. 楓町 | 51. 杉の入 |
| 52. 越の浦 | 53. 青葉ヶ丘 | 54. 字長沢 | 55. 千賀の台 |
| 56. 字伊保石 | 57. 字石田 | 58. 字庚塚 | 59. 字越ノ浦 |
| 60. 字杉ノ入裏 | | | |

【浦戸地区】

- | | | | |
|--------|--------|---------|---------|
| 61. 桂島 | 62. 石浜 | 63. 野々島 | 64. 寒風沢 |
| 65. 朴島 | | | |

問2. お仕事についておうかがいします。

【問2-1】現在、お仕事はされていますか。（1つに○）

1. 勤めている —————▶ 下記【問2-2】へ進んでください

2. 勤めていない —————▶ 次のどれにあたりますか（1つに○）

1. 専業主婦・主夫・家事手伝い 2. 学生 3. 無職

次ページ【問3】へ進んでください

【問2-2】あなたのお仕事は、大きく分けてどれにあてはまりますか。（1つに○）

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 経営者、役員 | 2. 会社員などの常勤職員 |
| 3. 公務員、団体職員などの常勤職員 | 4. 自営業、家族従業員（漁業、農業を含む） |
| 5. 自由業（弁護士、医師、芸術家など） | 6. 臨時雇用、パート、アルバイト職員 |
| 7. その他の職業（ | ） |

【問2-3】現在のお仕事について、勤務地はどこですか。（1つに○）

1. 塩竈市 2. 仙台市 3. その他自治体（ 市・町・村）

【問2-4】今後、どこで働きたいですか。（1つに○）

1. 塩竈市で働きたい（働き続けたい）
2. 仙台市で働きたい（働き続けたい）
3. その他の自治体で働きたい（働き続けたい）→【 市・町・村】

【問2-5】現在のお仕事について、業種・職種、雇用形態、やりがい、賃金面に満足していますか。（それぞれ1つに○）

	満足している	どちらかと言えば満足	どちらかといえば不満	不満である	わからない
業種・職種	1	2	3	4	5
雇用形態	1	2	3	4	5
やりがい	1	2	3	4	5
賃金面	1	2	3	4	5

2. 塩竈市の住みやすさについて

問4. あなたは塩竈市に愛着や誇りを感じていますか。当てはまる番号に○印をつけてください。(1つに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. とても感じている | 2. まあ感じている |
| 3. あまり感じていない | 4. 全く感じていない |
| 5. わからない | |

問5. あなたは塩竈市を住みやすいと思いますか。当てはまる番号に○印をつけてください。(1つに○)

- | | |
|-------------------|----------|
| 1. とても住みやすい | 2. 住みやすい |
| 3. あまり住みやすいとは思わない | 4. 住みにくい |
| 5. わからない | |

※問5で 1. とても住みやすい、2. 住みやすい を選択された方のみお答えください。

【問5-1】あなたが住みやすいと思う主な理由を次の中から3つまで選び、番号に○印をつけてください。また、具体的な理由がある場合は下欄に記載してください。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 歴史のあるまちだから | 2. 医療機関が充実しているから |
| 3. バス・鉄道等の交通の便が良いから | 4. 居住環境が良いから |
| 5. 風景・街並みが良いから | 6. 地域性が好きだから |
| 7. 子育て環境が充実しているから | 8. 教育環境が充実しているから |
| 9. 国・県の機関が多いから | 10. 公共料金が安いから |
| 11. その他（ | ） |

【具体的な理由】

※問5で 3. あまり住みやすいとは思わない、4. 住みにくい を選択された方のみお答えください。

【問5-2】あなたが住みやすいと思わない主な理由を次の中から選び、3つまで選び、番号に○印をつけてください。また、具体的な理由がある場合は下欄に記載してください。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 地域の個性に乏しい | 2. 地域に愛着がもてない |
| 3. バス・鉄道等の交通の便が良くない | 4. 買い物するのに不便 |
| 5. 娯楽・遊戯施設が少ない | 6. 地域の人間関係になじめない |
| 7. 働ける場所が少ない | 8. 子育て環境が充実していない |
| 9. 教育環境が充実していない | 10. 公共料金が安いから |
| 11. その他（ | ） |

【具体的な理由】

3. 市の取組についての評価

問6. これまでの市の取組についておうかがいします。

塩竈市がまちづくりの目標に基づいてこれまでに行ってきた取組や行政サービスなどについて、あなたは満足していますか。また、どれくらい重要だとお考えですか。

以下の項目ごとに、満足度と重要度について、あなたの考えに一番近い番号を「1～5」の中からそれぞれ1つ選び、番号に○印をつけてください。

まちづくりの目標1：子どもたちの笑い声があふれるまち（子ども）

		満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
(例) ○○○に関する取組		5	④	3	2	1	5	④	3	2	1
『妊娠』から『子育て』までの切れ目ない支援体制の構築」に関する取組											
1	子どもと子育て世代への支援の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	働きながら安心して子育てができる環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	全ての子どもたちの健やかな成長に向けた支援の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「未来を担う子どもを育むための学習環境の充実」に関する取組											
1	個性を生かす学びや協同的な学びの充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	豊かな歴史文化とのふれあいと世界に目を向けた学びの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	安全・安心で快適な教育環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「地域全体で子育てや教育を支える体制の充実」に関する取組											
1	学校・家庭・地域が連携した子どもの育ちと子育て支援の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	子どもたちの安全確保体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	地域と連携した家庭教育応援体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

まちづくりの目標２：みんなが生き生きしているまち（福祉）

		満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
「みんなが生きがいを持ち安心して暮らせる支援体制の充実」に関する取組											
1	高齢になってもいつまでも生き生きと暮らせる地域づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	障がいのある人も生き生きと暮らせる共生社会づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	生活困窮者の自立と社会参加に向けた支援の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	地域福祉の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「健康増進と健康寿命の延伸による元気の創出」に関する取組											
1	からだの健康づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	こころの健康づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	食から始まる健康づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「安心できる地域医療体制の充実」に関する取組											
1	保健・医療・介護分野のネットワーク化の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	休日・夜間の安定的な医療提供	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	市立病院を中心とした地域医療体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

まちづくりの目標3：快適に住み続けられるまち（生活）

		満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
「災害などに対する『強さ』と『しなやかさ』を持ち、安全・安心に生活できる都市環境づくり」に関する取組											
1	市民一人一人の防災・減災意識の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	地域防災力の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	犯罪が起これにくいまちづくりの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	新型コロナウイルスへの対応	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「コンパクトで生活サービスが充実した『住んでいたい・住んでみたいまち』の形成」に関する取組											
1	地域特性を生かした、安全・快適で魅力のある住環境の整備推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	気軽に集える憩いの空間の創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	安全で安心な生活基盤の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	公共交通体系の充実強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「豊かな自然と調和した環境にやさしい循環型社会の形成」に関する取組											
1	自然環境の保全と活用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	循環型社会の実現	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

まちづくりの目標４：活気があり、誇りをもって働いている人がたくさんいるまち（産業）

		満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
「数多くの地域資源を生かした『みやぎの台所・しおがま』の創造」に関する取組											
1	多彩な地域資源を生かした食のまちづくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	水産品・水産加工品の流通拡大	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「商工業者の持続的な経営安定や事業承継・新規創業への支援の充実による地域活力の向上」に関する取組											
1	「チャレンジしたくなるまち」に向けた魅力向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	地域経済の基盤強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	個店の魅力がつながる商店街づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「海やみなとを生かした活力づくりや新たな産業と若者も満足できる雇用の創出」に関する取組											
1	海・みなとへの愛着づくりと塩釜港区の利活用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	地域特性や地域課題を踏まえた雇用創出と産業共創	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

まちづくりの目標5：何度でも訪れたいまち（交流）

		満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
「地域資源を最大限活用した観光メニューの創出」に関する取組											
1	“塩竈でしか味わえない” 魅力ある観光メニューの創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	観光拠点の魅力の磨き上げと回遊性の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「塩竈ブランドの確立とおもてなし体制の充実・広域連携による交流人口の拡大」に関する取組											
1	塩竈ブランドの確立	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	戦略的なプロモーションの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	笑顔でのおもてなしとシビックプライドの醸成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	つながりの強化による発信力の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

まちづくりの目標6：日常に彩りがあるまち（文化）

		満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
「豊かな歴史やこれまで培ってきた文化を未来へつなぐ取組の充実」に関する取組											
1	塩竈に息づく歴史・文化の保存	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	歴史・文化の活用によるシビックプライドの醸成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「生活にうるおいを与える生涯学習・生涯スポーツの展開」に関する取組											
1	生涯にわたって楽しく学べる環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	生きがい創出と地域の活力向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	つながりの強化による発信力の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「芸術・文化・スポーツなど、各分野で活躍できる人材の育成」に関する取組											
1	創造性豊かな人材育成への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	スポーツを通じた人材育成への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	文化の創造や発信の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

まちづくりの目標7：みんなが主役になれるまち（協働）

		満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
「塩竈の魅力向上に向けた市民活動への支援体制の充実」に関する取組											
1	まちづくりに関わりたくなる環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	市民活動団体との協働・連携の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	相談・支援体制の充実と気軽に集えて活動できる環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「大学や企業等との交流・連携・共創と多様化する社会への理解促進」に関する取組											
1	協働・共創によるまちづくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	性別に関わらずみんなが等しく活躍できる社会づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	多文化共生社会への理解促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「効果的・効率的で透明性の高い行政運営」に関する取組											
1	効果的な情報発信と情報共有	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	きめ細かで持続可能な行政経営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	広域的な協力・連携による行政サービスの向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

**まちづくりの目標８：自然と調和した和やかな暮らしと癒しがあるしま
(浦戸諸島)**

		満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
「健康で安心して住み続けられる生活環境の充実」に関する取組											
1	市営汽船の利便性の確保と経営安定化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	浦戸の安定的な医療・福祉サービスの提供	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	移住者の受入環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	特色ある教育の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5	先端技術の活用による島生活の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「浦戸産品（海産物・農産物）の高付加価値化や担い手育成による産業の振興」に関する取組											
1	浦戸ブランド化促進と6次産業化支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	浦戸産業の魅力発信と担い手の確保・育成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
「浦戸ならではの自然や歴史・文化を生かした交流の推進」に関する取組											
1	個性ある地域資源をつなぎ合わせた交流活動の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	浦戸ならではの観光メニューの創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	時代のニーズに沿った受入環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

4. 今後のまちづくりについて

問7. これからの塩竈市の「まちづくりキーワード」として当てはまるものをテーマごとに次の中から選び、番号に○印をつけてください。（それぞれ3つに○）

【地域資源】（3つに○）

- | | | |
|--------------------------------|-------|-----------|
| 1. 自然・緑 | 2. 歴史 | 3. 海 |
| 4. 食文化 | 5. 港 | 6. 社（やしろ） |
| 7. 観光 | 8. 景観 | |
| 9. その他（ ） | | |

【まちづくりのテーマ】（3つに○）

- | | | |
|---------------------------------|-----------|-------------|
| 10. にぎわい | 11. 安全・安心 | 12. 住みよさ |
| 13. 活力 | 14. 思いやり | 15. 健康 |
| 16. 文化 | 17. 子育て | 18. 教育 |
| 19. ひとづくり | 20. 定住 | 21. 交流 |
| 22. 連携 | 23. 持続可能 | 24. 環境 |
| 25. 情報技術 | 26. 男女共同 | 27. 国際化・多文化 |
| 28. その他（ ） | | |

問8. 塩竈市の今後のまちづくりで目指すまちの将来像についてお聞きます。

【問8-1】塩竈市は今後どのようなまちを目指すべきだと思いますか。

（1）以下の項目からあなたの考えに当てはまるものを全て選び○印をつけてください。

（2）（1）で○印をつけたもののうち、特に重要だと思うものを3つ選び、○印をつけてください。また、特に具体的な意見がある場合は、下欄にご記入ください。

	(1) 考えにあてはまるもの (複数可)	(2) 特に重要と思うもの (3つ)
1. 教育・文化の水準が高いまち	1	1
2. 歴史や港町としての魅力を売りにした、多くの人が訪れる観光のまち	2	2
3. 高齢者や体の不自由な方々が安心して暮らせるまち	3	3
4. 産業が盛んで働く場所が多いまち	4	4
5. 女性が地域で活躍できるまち	5	5
6. 安心して子どもを産み育てられるまち	6	6
7. 公共交通網や道路網の整備が充実して、市内・市外への交通が便利なまち	7	7
8. 暮らしに必要な施設に行きやすい集約されたコンパクトなまち	8	8
9. 歴史的な街並みや美しい都市景観をそなえたまち	9	9
10. 都会的な魅力があり若者が集えるまち	10	10
11. 防災施設や地域コミュニティが充実した災害に強いまち	11	11
12. 公共の建物や土地等を有効に活用したまち	12	12
13. その他（具体的に： ）	13	13

【具体的な意見】

【問8-2】あなたが考える塩竈の魅力は何だと思いますか。次の中から選び、○印をつけてください（3つまで○）

1. 東北を代表する盛んな水産業・水産加工業
2. 鹽竈神社や門前町等歴史文化を感じる観光資源
3. 仙台と松島の間にある観光地としての立地の優位性
4. 仙台との近接性
5. 買い物や通院等の利便性が高い
6. バスや鉄道等の公共交通が便利な暮らしやすさ
7. みなと祭や鹽竈神社の祭り等活気ある催し
8. ウォーターフロントとしての魅力
9. 風光明媚な景観
10. 特にない
11. その他（ ）

【問 8-3】あなたが思われる「未来に残していきたい塩竈らしさ」について、下記にご自由にご記入ください。どのようなことでも構いません。

【問 8-4】 今後、人口減少・少子高齢化が進むことが考えられるなか、塩竈市の人口規模についてどのような方向を目指すべきだと思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものを選び、○印をつけてください。（1つに○）

1. 積極的に人口増加や少子高齢化の対策を講じ、**人口規模を拡大していくべき**
2. 人口増加や少子高齢化の対策を講じ、**現在の人口を維持していくべき**
3. 人口の**減少を緩やかにする対策を講じるべき**
4. 特に対策は講じず、人口減少や少子高齢化の**自然のながれにまかせるべき**
5. その他（ ）

【問 8-5】今後の人口減少・少子高齢化社会に対応するため、どのような方向を目指すべきだと思いますか。最も重要だと思うものを選び、○印をつけてください。（1つに○）

1. 企業誘致等、雇用の場を増やす対策を講じ、安心して働けるまちを目指す
2. 大都市からの移住者（U・I・Jターン、二地域居住等）等新たな人口を生むまちを目指す
3. 若い世代が結婚・出産・子育ての希望をかなえられるまちを目指す
4. 来訪者を増やし、交流人口が多い観光のまちを目指す
5. その他（ ）

5. 市民参加等について

問9. これからの塩竈市のまちづくりに市民として参加することについて、あなたのお考えに近いものを選び、番号に○印をつけてください。(それぞれ1つに○)

【まちづくりへの興味について】(1つに○)

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. とても興味がある | 2. 興味がある | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり興味がない | 5. 全く興味がない | |

【まちづくりへの参加について】(1つに○)

- | | | | |
|-------------|--------------|------------|----------|
| 1. 既に参加している | 2. 今後参加してみたい | 3. 参加したくない | 4. わからない |
|-------------|--------------|------------|----------|

問10. 次の中から、あなたが取り組みたいと思うものについて当てはまるものを選び、番号に○印をつけてください。(3つまで○)

1. 広報紙を読むなど、まちづくり情報を積極的に受け入れる
2. ボランティア活動に対する認識を深める
3. 公益的市民活動団体（NPOなど）に対する認識を深める
4. 地場産業が活性化するように地元消費を心がける
5. 公共・公益施設等を積極的に活用する
6. 企業の社会貢献に対する認識を深める
7. 行政サービスに対する受益者負担意識を高める
8. ごみの分類をはじめ市民の役割を実践する
9. まちづくりを行う上での行政と市民の役割分担意識を持つ
10. まちづくりに関する提案を積極的に行う
11. 町内会などの地域自治活動に対する認識を深め、積極的に参加する
12. 市民活動団体やボランティア活動などへ参加する
13. PTA活動や子供会活動などに積極的に参加する
14. 市議会の傍聴や報告会での質疑などに積極的に参加する
15. その他

問11. 他市町村との広域的な行政運営として、取り組んでほしい分野などについて当てはまるものを選び、番号に○印をつけてください。(3つまで○)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 福祉 | 2. 環境（ごみ処理など） |
| 3. 教育 | 4. 観光 |
| 5. 交通（バスなど） | 6. 水道・下水道 |
| 7. 防災 | 8. 税の徴収対策 |
| 9. 施設の共同利用 | 10. 情報システムの共通化 |
| 11. 市町村合併 | |
| 12. その他（ | ） |

6. その他自由記載欄

市政各般に関するご意見などがございましたら下欄にご自由にご記入ください。

[illegible]

アンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、
9月30日（火）までにポストへご投函ください。

